

14. 4-478



1200501206603

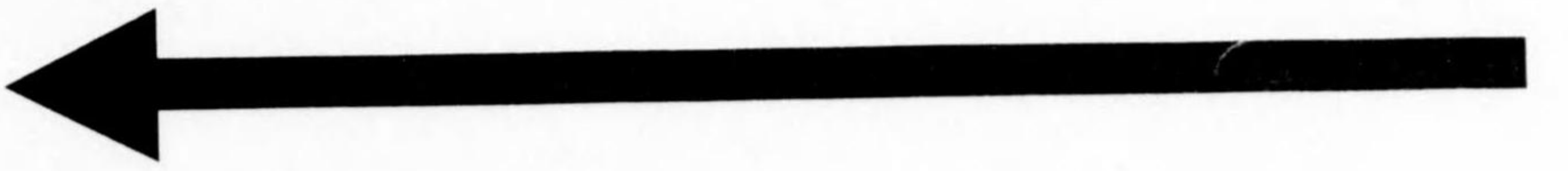
14.4

78

〇
複
写



始



時事年鑑

時事新報社編纂

緊要諸智識の淵泉
最近各種統計
日常實用の百科全書



昭和五年

火災上海運送保險

本邦火災保險業の鼻祖



東京火災保險株式會社

取締役社長 安田善五郎

資本金 壹千萬圓
 諸積立金 壹千貳百貳萬圓
 総保險契約高 參拾八億貳千萬圓

本店 東京市麹町區大手町一丁目
 支店 大阪、京都、横濱、神戸、名古屋、仙臺、福岡、京城
 代理店 内地、滿鮮、支那、印度、又、歐米、主要地、參千百餘箇所

近代感覺に
 最も共鳴を呼ぶ

清新の香味なつかしき

ライオン歯磨

チューブ入

効果が優秀であるばかりでなく、
 その使ひ心地のさわやかさは申分
 ありません。
 殊に、御旅行の朝夕にお使ひにな
 れば、その清新なる感じは譬へよ
 りも御座いません。



本舖 株式会社 小林商店
 東京・大阪・名古屋

144-478



昭和三十五年

時事年鑑

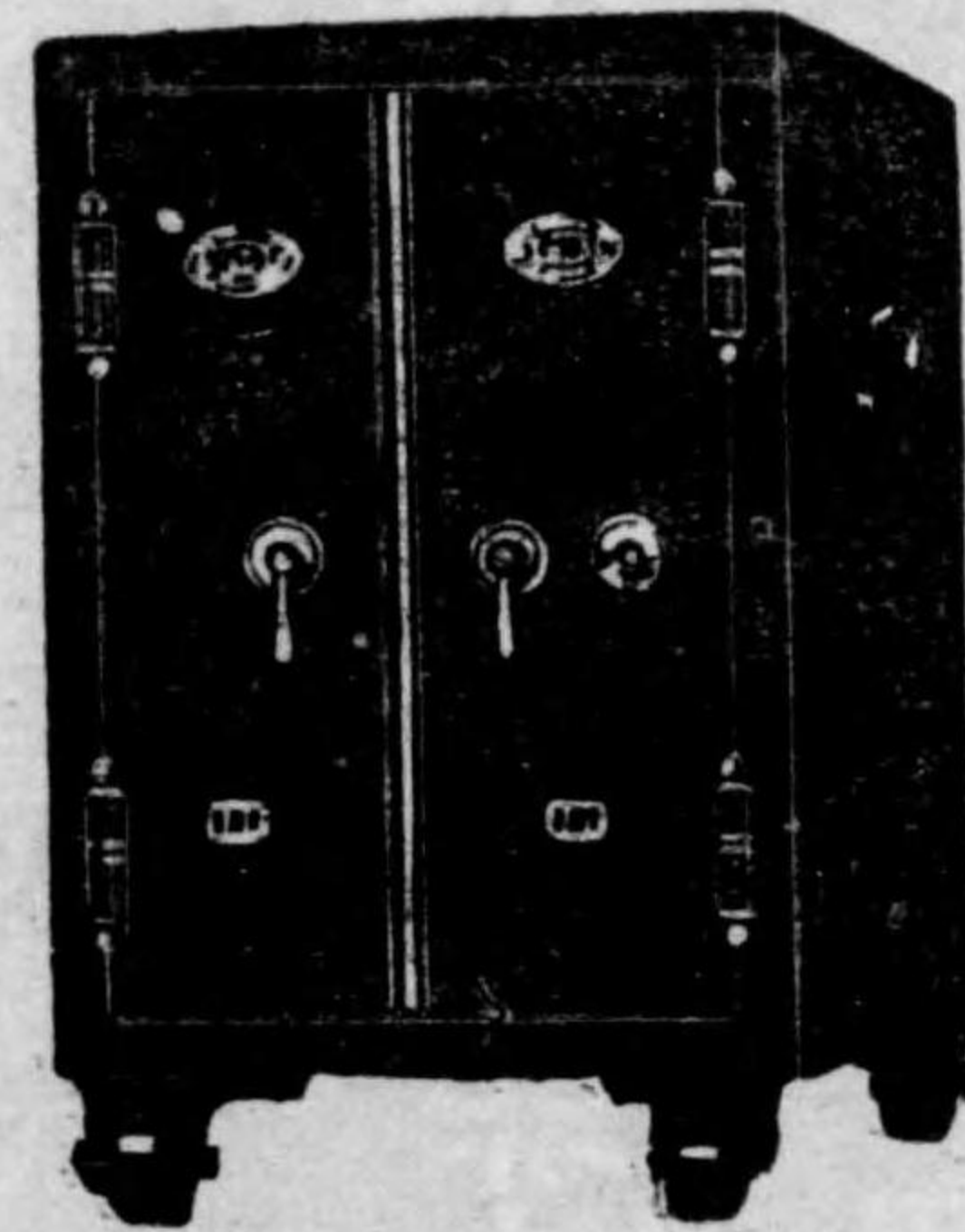


THE JIJI YEAR BOOK FOR 1930

竹内金庫

精密優秀なる年鑑は
日常智識の糧であり
堅牢優美なる金庫は
平生安心の鍵である

（型番進呈）



町喰馬・京東
店庫金内竹

番書 〇六六一五五 (67) 花渡話電
二二六一五五

Table with multiple columns containing various economic and industrial statistics, including categories like '物價' (Prices), '農林' (Agriculture and Forestry), '工場' (Factories), and '交通' (Transportation).

Table with multiple columns containing various social and administrative statistics, including categories like '地方' (Local), '內電' (Internal Communications), '社寺教育' (Social and Religious Education), and '裁判' (Judicial).

目次

次

五

世界

Table of contents for the 'World' section, listing various international topics such as 'World's main islands', 'World's main rivers', 'World's main seas', and 'World's population' with corresponding page numbers.

列國

Table of contents for the 'Countries' section, listing specific nations and regions like 'Australia', 'Brazil', 'Canada', and 'China' with page numbers.

廣告目次

Table of contents for the 'Advertisement Index' section, listing various companies and their advertisements, such as 'Tokai Fire Insurance Co.' and 'Nippon Life Insurance Co.' with page numbers.

追録

Table of contents for the 'Supplement' section, listing additional topics like 'Artistic groups', 'Religious groups', and 'Social groups' with page numbers.

雑俎

Table of contents for the 'Miscellaneous' section, listing various interesting facts and trivia with page numbers.

時事新報略史

由來一亂世英雄を生む。社會の混濁は時事新報の發生を促す。その名の因て来る所は...

一九一九年一月まで伊藤欽亮氏、大正十五年六月十日まで福澤拾次郎氏、昭和三年一月二十日まで小山完吉氏、其後...

任所一創立當時芝罘三田、明治十六年十一月日本橋通三丁目へ、同十九年十二月京橋區南橋町へ、大正十五年十二月...

紙面一當時増頁は別として、創立當時四頁、明治二十年六月より朝刊八頁、夕刊四頁、大正十三年十一月朝刊...

海面上版一昭和二年六月一日海上船船にニュース供給を開始し、同七月一日より更に海上版を發行す。四六倍版八頁...

紙數一創刊には一千五百部、明治十八年に三千部、同二十年...

無難時事會社に移す。

Table with columns: 回数, 氏名, 本領, 贈與年月. Lists names of award recipients and their respective titles and dates.

Table with columns: 回数, 氏名, 本領, 贈與年月. Lists names of award recipients and their respective titles and dates.

Table with columns: 年次, 赤銅牌, 銀牌, 銅牌. Lists names of award recipients and their respective titles and dates.

四、大相撲全勝額

Table with columns: 力士, 受賞年月. Lists names of sumo wrestlers and their respective award dates.

五、時事新報義勇表獎會

事業成績一明治四十四年七月二十日、時事新報一萬號發刊記念事業として義勇表獎會を發起し、自ら金壹萬圓を提供し、世間諸志士の贊助を蒙り、義勇資金を設け、義勇行為を爲したる者に對して表獎を行ひつゝあり。其目的は日本國民中義勇行為を爲したる者に對し賞金及び賞牌を贈與し、其行爲を表彰するに在り。昭和四年九月現在、其事業成績は(一)表獎回数五十九回、(二)賞金贈與金四萬八千三百三十五圓、(三)賞牌贈與七十三箇、(四)表獎人員百三十八人に及ぶ。表獎者の種類別下の如し。

Table with columns: 氏名, 表獎年月. Lists names of award recipients and their respective award dates.

Table with columns: 氏名, 表獎年月. Lists names of award recipients and their respective award dates.

時事新報略史

氏名	表揚年月	氏名	表揚年月
石井 泰	昭和三年	高木 信平	昭和三年
渡邊 夫	昭和三年	小菅 武夫	昭和三年
原 冬	昭和三年	石川 安員	昭和三年
高橋 一	昭和三年		

六、燈台守優遇基金

昭和三年七月燈台守の孤獨生活を慰め、併せて其功勞表彰の計畫を樹て、世上に寄附金を募集したる處、豫想外の成功を収め、寄附金總額四萬二千圓四錢を得、その寄附金處分に就ては、子爵瀧澤榮一氏、瀧相久原房之助氏、海軍次官大角岑生氏、瀧信次官桑山鐵男氏、燈台局長侯爵廣田隆氏、郵船事務武田良太郎氏、東洋汽船事務淺野良三氏、本邦最古の燈台長草間時福氏及び本社編輯長伊藤正徳氏よりなる委員會によりて左の如く決定せり。

- (一)燈台守優遇基金 寄附金の内金貳萬圓を燈台守優遇基金とし、子弟奨學基金及び良書頒布基金に分つ。
- (二)勳章者表彰 寄附金の内年限に應じて慰勞金及び功勞賞牌を贈呈し、別に燈台守全部に對して紀念品を贈呈す。慰勞金は(イ)卅五年以上勳章者に對し金百圓、(ロ)三十年以上同七拾圓、(ハ)廿五年以上同金五十圓、(ニ)廿年以上同金拾圓、(ホ)十五年以上同金五圓、(ヘ)十年以上同金拾圓、(ト)五年以上同七圓、(チ)五年未満同金五圓の割合にて昭和三年末に全部發送せり。その金額一萬五千圓。功勞賞は(イ)三十年以上勳章者に金賞牌、(ロ)二十年以上同銀賞牌、(ハ)十年以上同銅賞牌を贈呈す。

【燈台守優遇基金維持増殖】の方法としては、毎年一回寄附興行を試みる外、後年機會を見て一般に寄附を募り、その増殖を計るものとし、基金の維持は前項「義勇表彰會」の規定に依る。

昭和四年度事業

昭和四年度に於て施行したる事業の主なるもの左の如し。

國 勢 一 覽 (明治元年以來日本の進歩)

區 別	明治元	明治一〇	明治二〇	明治三〇	明治四〇	大正元	大正一〇	最 近
人口	37,000,000	42,000,000	47,000,000	52,000,000	57,000,000	62,000,000	67,000,000	72,000,000
面積	378,000	378,000	378,000	378,000	378,000	378,000	378,000	378,000
出生率	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
死亡率	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0
平均壽命	45.0	45.0	45.0	45.0	45.0	45.0	45.0	45.0
識字率	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0
産業	農業	工業	商業	運輸	金融	教育	衛生	福利
農産物	米	小麦	大豆	棉花	糖	茶	紙	布
工業品	鉄	鋼	煤	石油	電力	機械	船舶	航空
商業	貿易	銀行	証券	信託	保険	郵便	電話	電報
運輸	鉄道	船舶	航空	自動車	トラック	バス	タクシー	飛行機
金融	銀行	証券	信託	保険	郵便	電話	電報	無線
教育	小學校	中學校	高等學校	大學	職業	師範	音楽	美術
衛生	衛生	衛生	衛生	衛生	衛生	衛生	衛生	衛生
福利	福利	福利	福利	福利	福利	福利	福利	福利

紙幣銀行券流通高は明治元年以降大正十年迄通貨流通高として發表、最近欄(括弧)内は年月を示す、△印は新なり。

【馬志家表彰】世相淨化の爲め、帝部の隠れたる馬志家を表彰する計畫を樹て、東京市各區及び隣接町村の區長、町長より成る委員會に於て慎重審査の結果、左の四十五名を選定し、四年一月元日の紙上より「感謝される人々」と題して掲載、その馬行を讀し、四月二十九日、天長節の佳節をトして本社講堂に盛大なる「感謝される人々」の表彰式を舉行せり。(氏名欄括弧内は年輪を示す)

- 住 所 氏 名 住 所 氏 名
- 麹町區 松平 直富(寛) 神田區 三谷長三郎(六)
- 日本橋區 深澤市太郎(六) 京橋區 本谷 育(七)
- 芝 區 高杉徳太郎(六) 麻布區 志村 新重(四)
- 赤坂區 蘆川 やま(五) 四谷區 林 福太郎(六)
- 牛込區 大久保みつ(六) 小石川區 相澤徳右衛門(六)
- 本郷區 吉村仁太郎(三) 下谷區 鹽澤正一郎(五)
- 淺草區 磯 昌(五) 本所區 白石源右衛門(六)
- 深川區 村崎文之助(四) 品川町 荻野貞次郎(五)
- 目黒町 須田金五郎(六) 荏原町 大村五郎(五)
- 大崎町 加藤 豊子(五) 世田ヶ谷町 小川柳太郎(五)
- 駒澤町 水谷 せき(三) 六郷町 八代ゆめ子(二)
- 大井町 栗山久次郎(三) 蒲田町 鐘木 乙葉(七)
- 大井町 内藤 あさ(七) 大久保町 野村 泰孝(七)
- 澁谷町 南雲善左衛門(三) 代々木町 秋元 かね(八)
- 澁谷町 眞木 重運(三) 千駄ヶ谷町 大平 とし(七)
- 和田町 大高善之助(七) 高井戸町 村上 義忠(三)
- 南千住町 田中 りん(四) 日暮里町 伊藤徳太郎(六)
- 瀧の川町 中台 嘉芳(三) 尾久町 成瀬 徳松(三)
- 王子町 松下留三郎(五) 高田町 山口重五郎(四)
- 千住町 橋本 幸吉(四) 松江町 橋本 むね(七)
- 吾橋町 山本 はつ(二) 鶴戸町 野崎 登子(四)
- 砂 町 宇田川おいち(六) 寺崎町 平澤善太郎(三)
- 三河崎町 鈴木 益平(五)

【愛市運動】四年三月、東京市會議員選挙に際し、市政淨化刷新の愛市運動を起し、市民の覺醒を促す爲め、數回に亘りて、愛市講演會を本社講堂及び各區に於て開催、之と同時に長田秀雄氏に對して小説「市議」を、『東京市財政の解剖』と共に連載せる外、『市政改革物語』をも連載し、世界大都市市政刷新の事情を紹介し、愛市運動の一助とせり。尙東京市會議員候補者に對しては、當選の曉に『何人を市長に選ぶや』の質問書を呈し、其の意中を叩けり。

【日本一格付】四年春、數量的に測り得べき未知の「日本」を全國に誇りたる結果、左の如く新しき「日本」三十を選出、紙上に紹介せり。

- 幅の廣い大和橋△四十四間幅の行幸道路△鹿ヶ浦の格納庫△直經二間半の大時計△家族五十六人の農家△下淡水溪の鐵橋△深き田澤湖△三尺三寸の水島△長き天龍橋△蒲生の大樽△茂倉の清水露道△四里先より見ゆる觀音像△五三型機關車△小松澤觀音の草鞋△足尾銅山の坑道△五十坪の大風△二十年の杉△四萬九千人の村△一色の馬鹿提灯△七十反の旗△教員百二十人の小學校△三十二の石段△平安神宮の鳥居△影影如來△火神の使徒△二十七年間訴訟△悲しき記念△九十九人與和製昇降機△別府の大佛△四萬二千圓の泣かぬ鐘

【乗合自動車競争】四年夏、東京青森間に於て二三の短區間を除き、乗合自動車乘継連絡可能なるを認め、乗合自動車による東日本縱斷計畫を樹て、之を遂行せり。其方法は學生選手を公募して、東西に分ち、七月二十二日青森を出發、東西兩コースを東京へ進み、八月三日無事東京に歸着せり。東行選手は高安清三(商大)、肥後榮吉(千葉醫大)、西行選手は沼部清(慶大)、内山秀三(帝大)にして、その筆に成る競争旅行記を掲載して、東日本交通文化の實際と共に併せて紹介せり。尙東西兩選手には旅行記の採録により東行選手に二百圓、西行選手に百圓の賞金を本社より贈呈し、又東久通官邸下には特に兩選手を本社に召され、有難き御下問を賜はりたり。

エセックス



颯々風を切つて

ゆく手はいづこ
響きこと響のごとく
疾きこと燕のごとし



日本アケセプタンス商會で月
賦取扱の御便宜を計ります。

日本總代理店

東京 赤坂 日本自動車株式會社 商標三〇

電話河山 (3ヶ) 3050, 3051, 4570, 4571, 5020, 5021, 5022, 5024, 6005, 7090
支店出張所 大阪・京都・名古屋・横濱・仙台・新潟・廣島・福岡・松山・札幌・京城

サルトン型金三、六五三四(東京被し)
スーラー型金三、一七三四

緊縮内開ミフェルトカラー

「眞の好景氣は先づ緊縮より生る」とは濱口首相の絶せらるゝ所
即ち華美より質素、贅澤品より實用品と云ふ時代になりました
斯る時!!

洗濯不要 一冬一本「フェルトカラー」
純毛防寒

の如き全く實用と經濟を兼ねたる商品こそ
を時代に最も適應した理想的の絶品、何
卒緊縮の本義に副つて特に御愛顧の程幾
重にも御希ひ致します



各洋品店雜貨店にて御求め下さい

フェルト・カラー商會

東京市京橋区五郎兵衛町五番地

電話京橋 五七三三番

壯年及初老期の保健に

アミノマザ

血圧を低位に保ち、早老及血管硬化を防止す

六十を過ぎて血質硬化し老衰期に入るは生理的にして止むを得ざるも、現代に於ける過勞及び無睡の生活は四五十歳の壯年者をして早くも多数の高血壓者を出し、精力、活動力を奪ひ、老衰を急がしめつゝあり、かゝる場合アミノマザの應用は老衰現象の進行を阻止し壯年及び初老期生活の悦楽を恢復す

本劑は幼若動物の血管内膜及び中膜に存するホルモンを抽出せるものにしてその應用により血管に若返り現象を興へ、血圧を低位に保ち、頭重、倦怠、眩暈、肩張り、不眠、耳鳴、性的無力等の自覺症狀を輕快せしむ

獨逸オスナブルク醫器治療藥會社

總代理店 東京日本橋區本町

後田邊元三郎商店

三〇錠……二圓四十錢
一〇〇錠……六圓八十錢
郵券……二五元入 注射液……六錢
各地著名藥店にあり

キリンビール

最古の歴史
最新の設備
最上の品質

清涼飲料
キリンレモン

サイダー シトロロン タンサン



運 用 御 省 内 宮

社 會 式 株 酒 麥 麟 麒

X-22



人気^にの^た焦^り點^の國^産化^粧水[！]

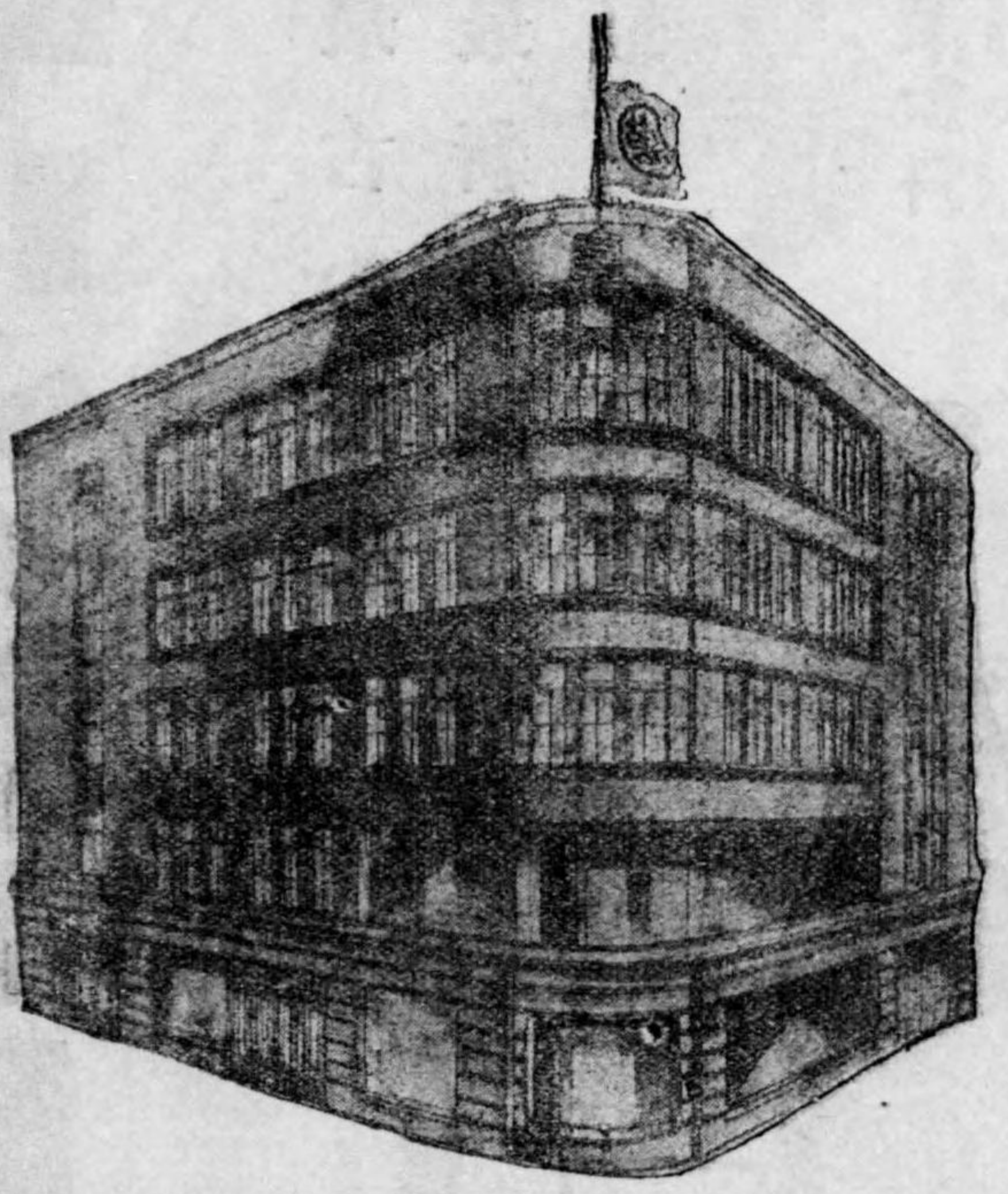
より美^しく^なり^たい^方々^にと^つて^の救^ひの^手で^あり^喜び^の力^であ^る

き^めを^細か^に滑^らか^にお^肌を^生地^から^美し^くする^化粧^水

お^肌下^にお^しろ^いの^とき^水に^お肌^の後^に好^評

大^瓶定^價五^十錢
小^瓶三^十錢

本^館東^京天^野源^七



各^國毛^織物^直輸^入
萬^崎高^等洋^服店

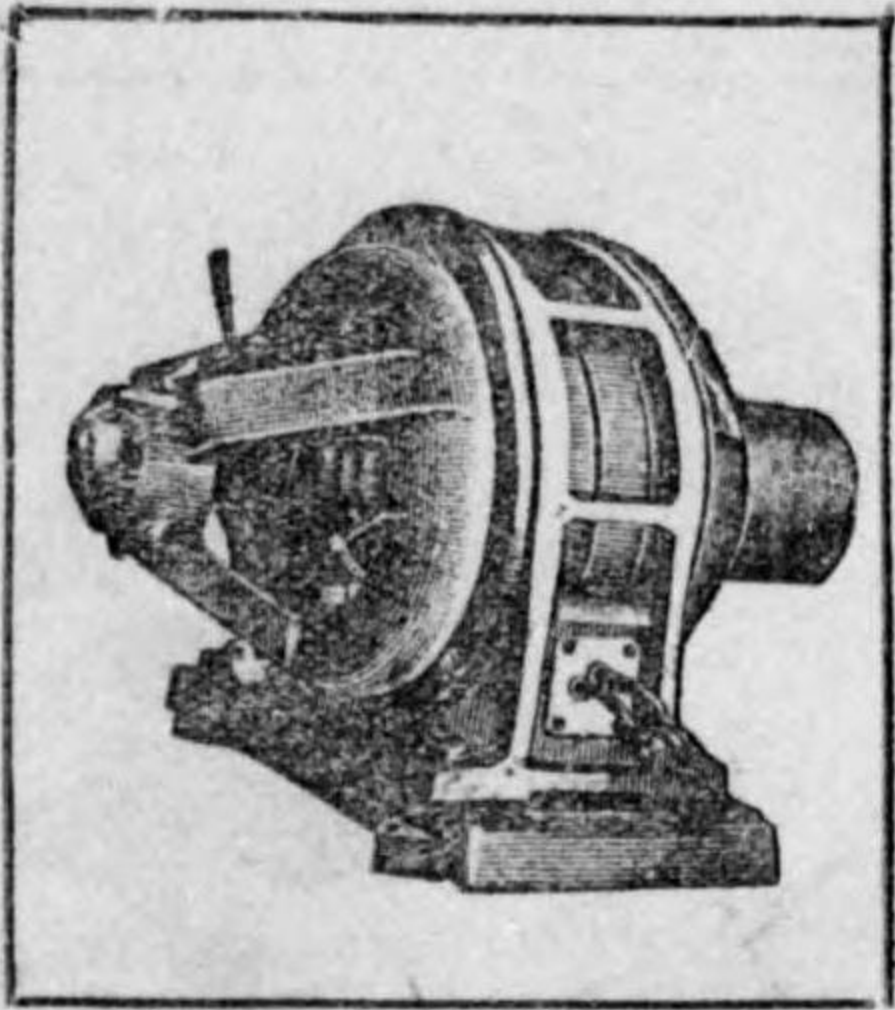
本^店東^京市^神田^區保^五町^留場^前
電^話九^段三^四二^三五^八四
支^店千^葉市^千葉^区大^和橋^通
電^話千^葉一^四九^番

斯界の權威

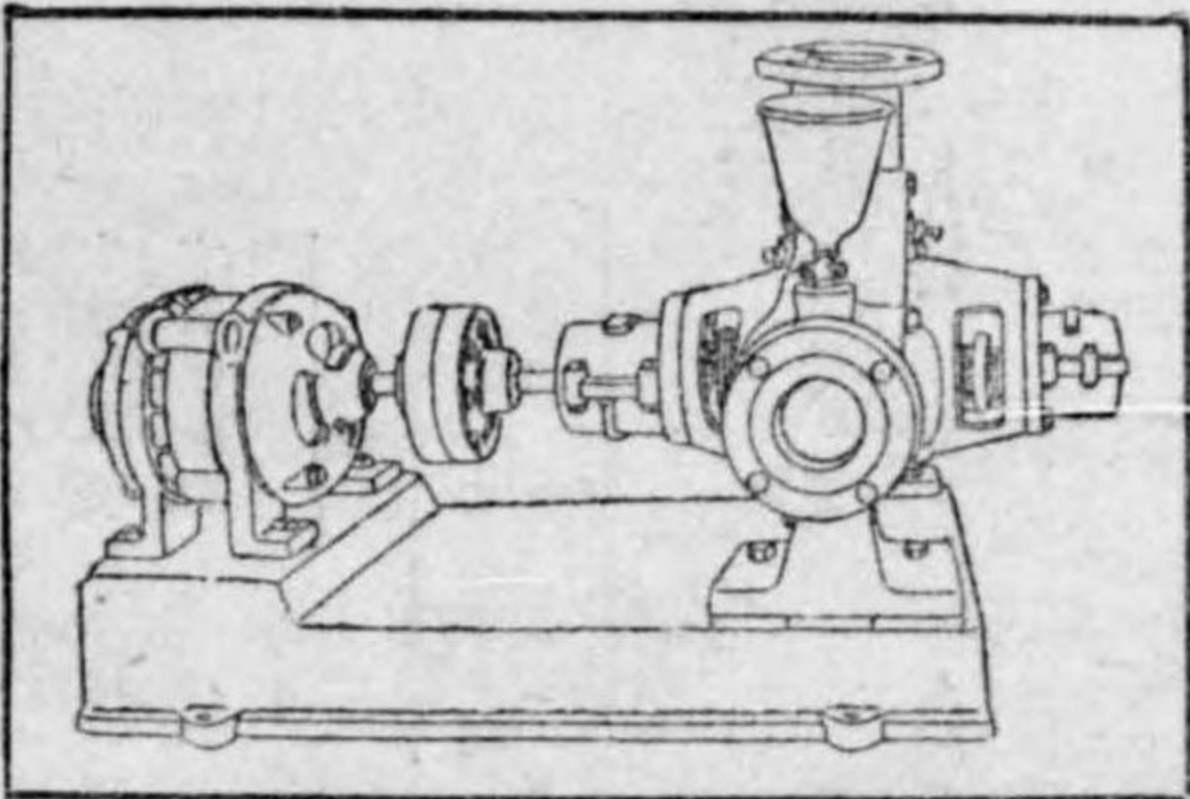
おのくちポンプ

優秀無比

芝浦モートル



各型共在庫
◇呈進録型◇



灌漑
排水
土木工事
家庭給水

特約販賣店

株式會社 吉和田商店

東京京橋第一相互館一階
電話京橋五三三・五三三・五三三

運搬車



東京市京橋區木挽町二丁目十四番地

日下製作所營業所

工場

東京府下南品川宿西段一〇九

電話京橋五三三・六九七番
工場高輪(44)二三三番



敷物
室内裝飾
家具用織物
壁紙

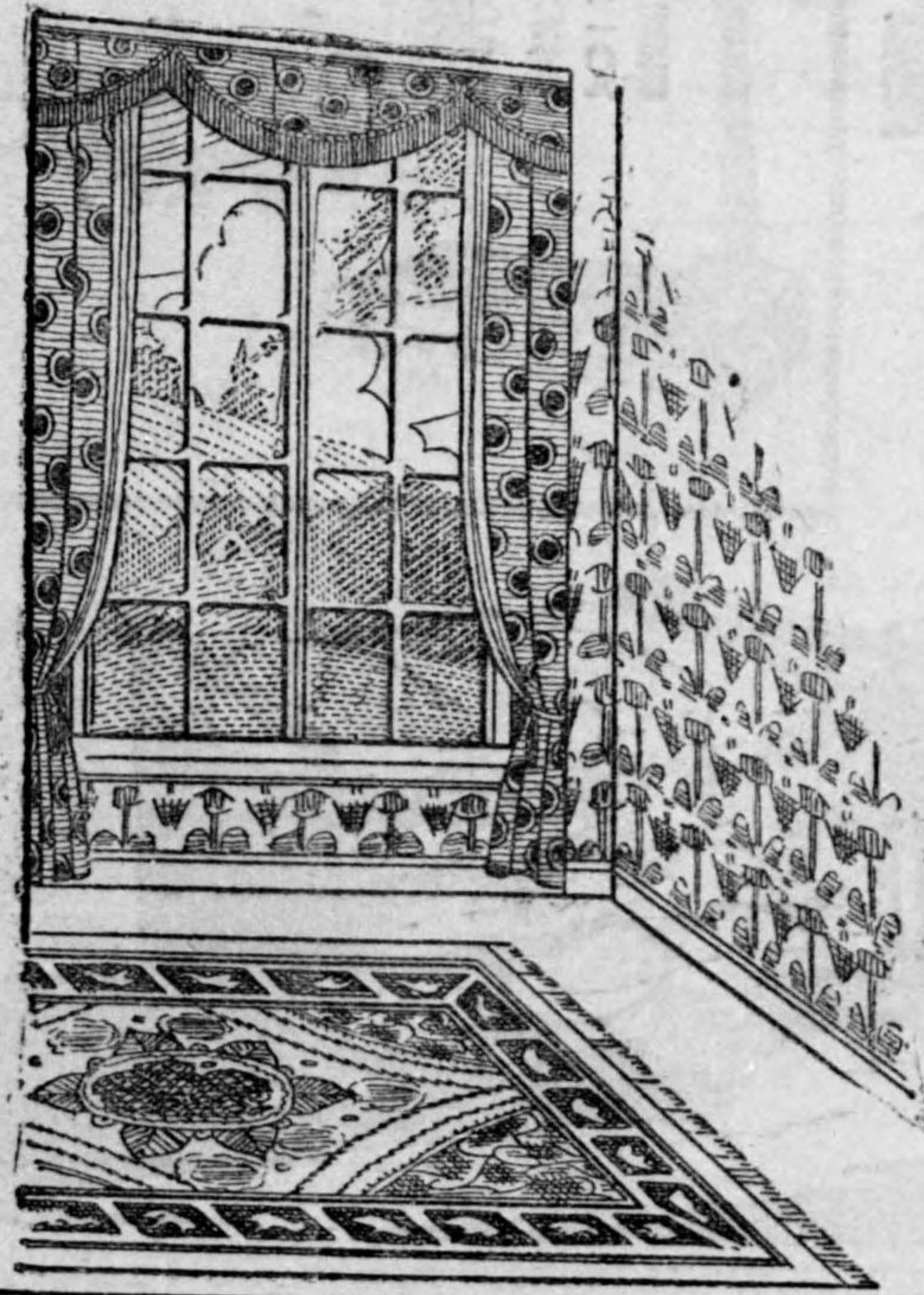
○弊店舗新築中の處(昭和四年十一月落成)
一段々新設備を整へ御来店待上居候

東京 銀座一丁目

睦屋商店

店主 富澤半四郎

電話京橋 七九四九番
七二九番



滋強飲料

力ピル不

黒い瞳に

映るのは
冷たい眞珠か
白薔薇か

黒い瞳に

香るのは
搾じたカルピス
夢の味

一樽が七樽になる經濟的飲料

絶対に防腐劑を含まず

宮内省御用達 大倉恒吉商店 吟願

特製 月桂冠 燻詰

宮内省御用達 株式會社 明治屋 販賣



宮内省御用達

西洋御料理業

大小御宴會

丸ノ内仲通り

同 御仕出

株式會社

同 園遊會

株式會社

家庭料理仕出

中央亭

電話丸ノ内二四三九

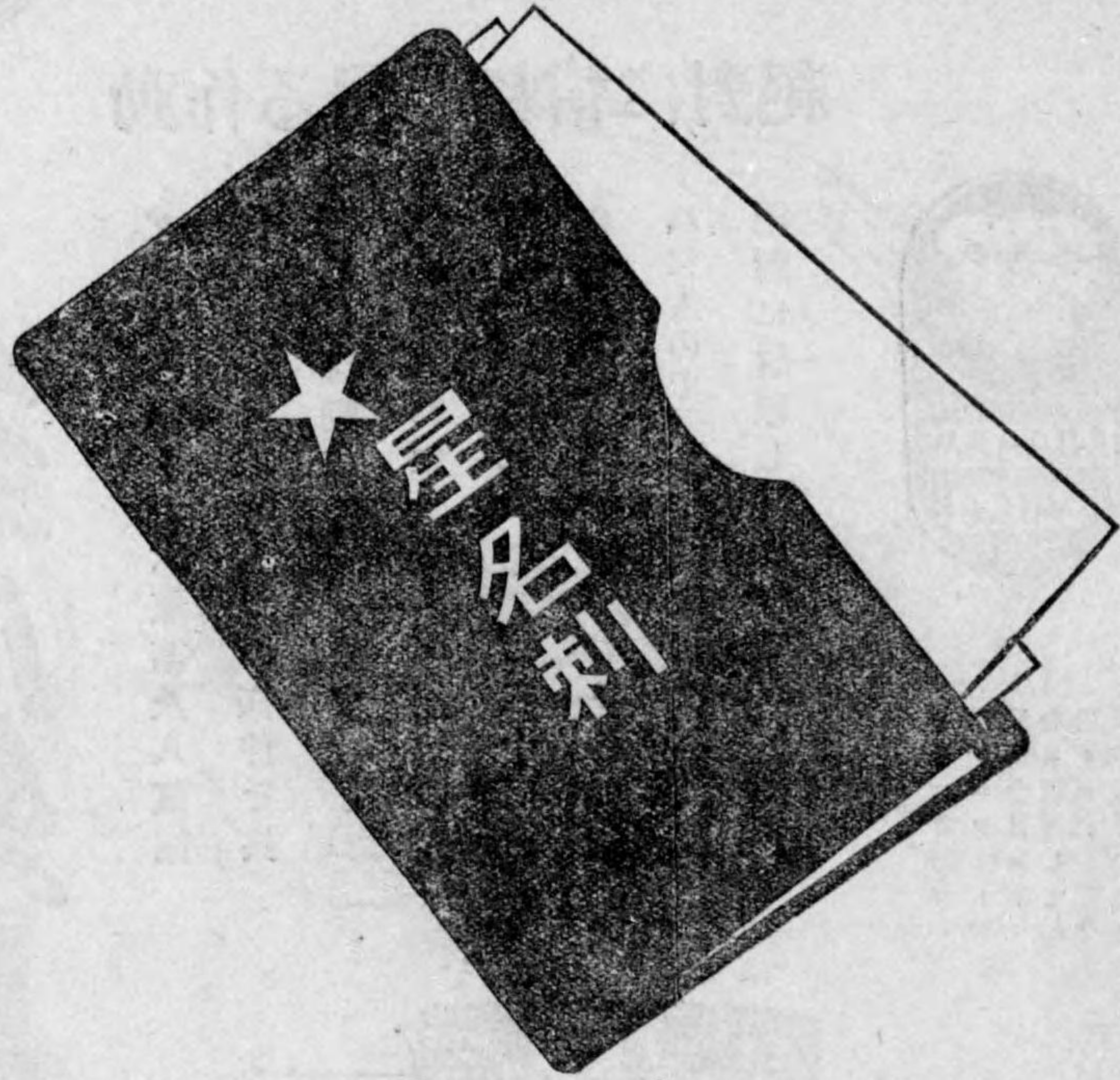
三星 高級 繪具



三星 繪具 製造 所

東京市下谷區西三番地
電話 下谷一〇〇番 長 二〇〇番 五 三〇〇番

三星 テンペラ 繪具
三星 製圖用 ケーキ 繪具 各種
三星 バレット・水筒
△各地文房具店にあり



三星青寫真感光紙

純國産

製圖用紙一式
理研 陽感光紙
オザリツド 陽感光紙
三星青寫真感光劑
製圖機械並ニ用品類

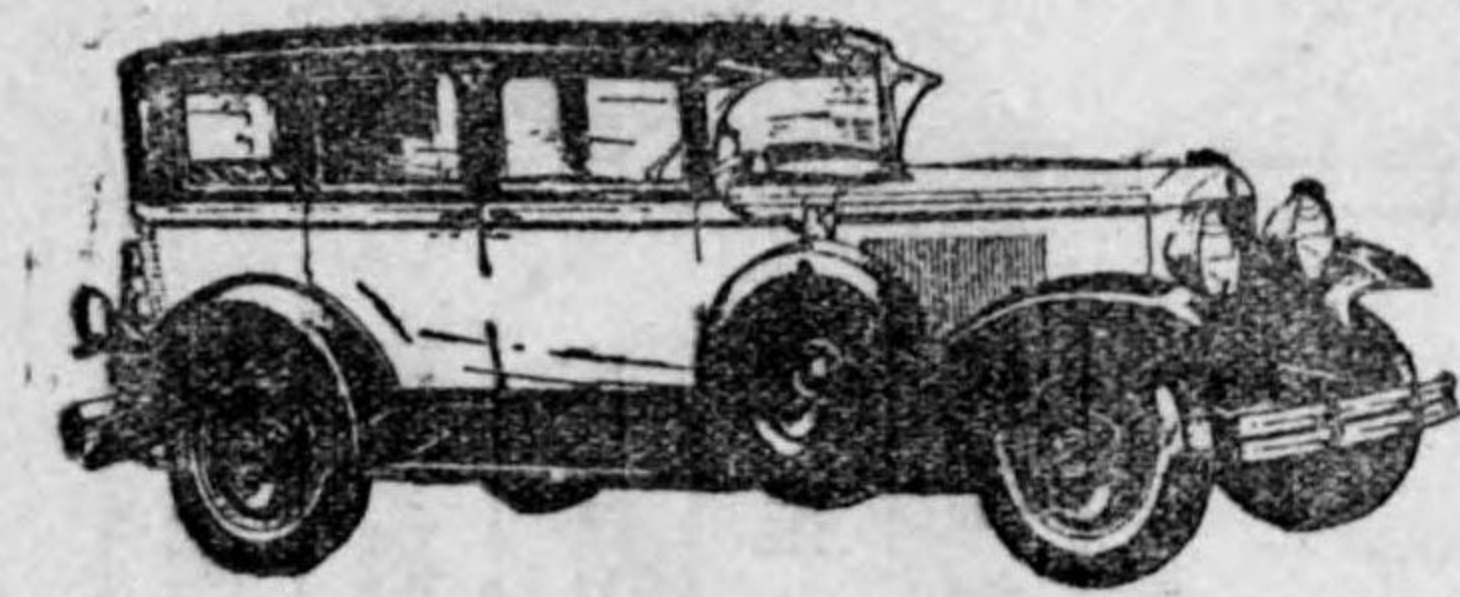
カクタロ呈上

東京市日本橋區馬喰町三丁目一番地
星名刺本舖 櫻井大二郎商店
電話(浪花代表)五〇〇番(黄四)
振替口座東京四一〇番

絶対に信頼し得る作動

グラハムペーヂ

グラハムペーヂ六気筒及八気筒
 は真に優秀車としての条件を具
 備した自動車であります
 調和のされた大きさ、無比の堅
 牢さ精撰された材料、二十五ヶ
 年の経験、之等が総合されて生
 れたもので、其作動は常に不変で
 絶対に信頼し得るのであります



三井物産株式会社経営

三昭自動車株式会社

本店—東京市麹町区内幸町二ノ三

(電話・銀座 二三六・二三七・二三八)

支店—大阪市此花区上福嶋南二ノ二

(電話・福嶋 八七)

GRAHAM-PAIGE



モリス自動車
 ステューブト貨物
 及乗合自動車
 をも販賣して
 居ります
 何卒御用命願ひ上げます

資生堂石鹼

泡立ちよき廉價

各地方メソパンにあり

東京銀座

資生堂石鹼株式会社

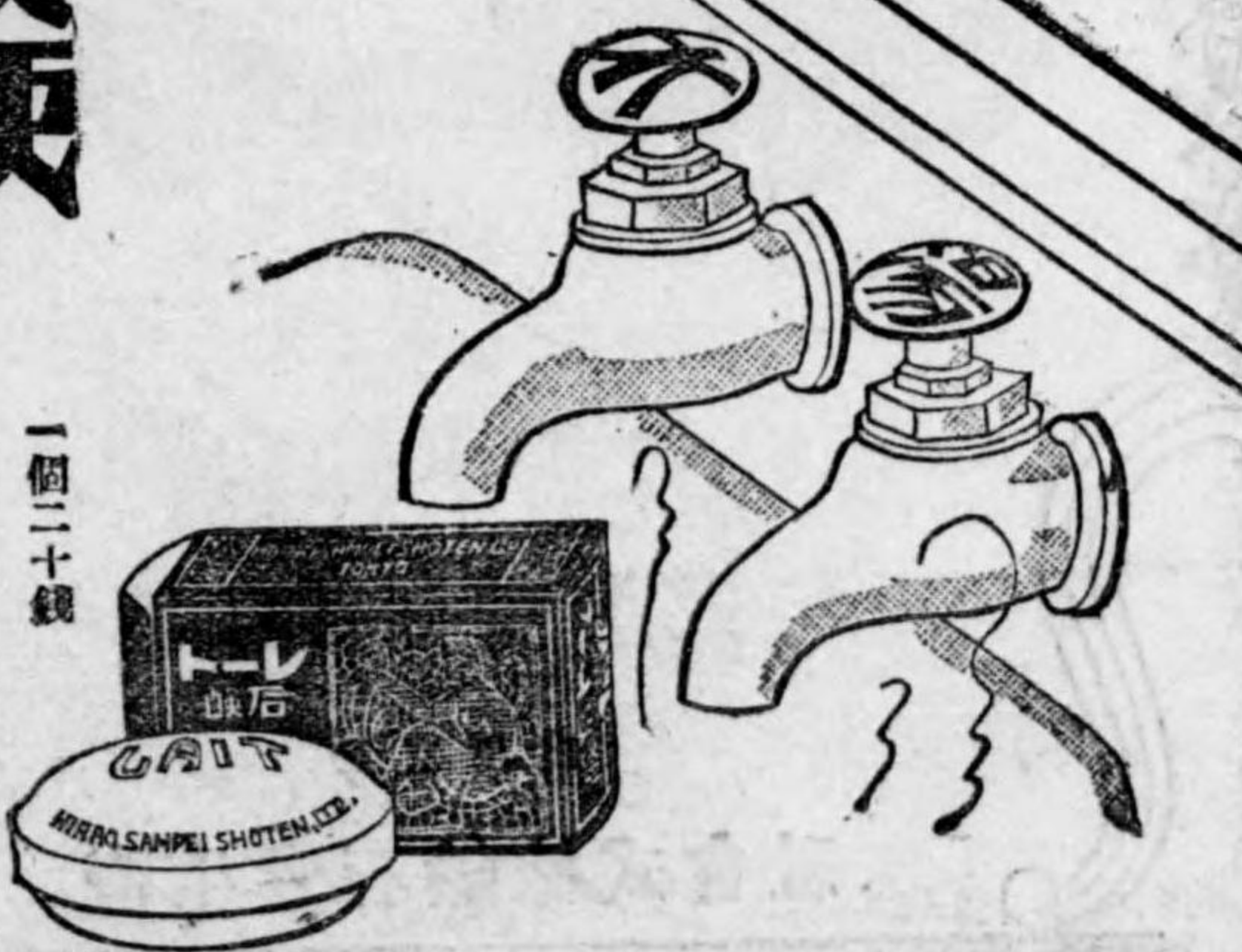
湯にも水にも

よくとけよく泡立ち

やさしい香の中に

觸れば滑る美しいお肌となります

レイト后皴



一個二十銭

東京・大阪
平尾賢平商店

にきびとり

美顔水

心ある家庭には是非常備せられたき皮膚衛生薬

(一)ニキビ、吹出物——婦人は顔より

男子方でも、ニキビや吹出物の多いのは見
まいもので御座いませんが、この際は頑固
なニキビや吹出物にも確かな効能がありま
すので、信用を俟して居ります。

(二)蚤、蚊、南京虫——その他毒のある
虫にさらされた時、この薬を附けますと、不
愉快な痒みや痒さが止まり、さらされた脚が

(三)皮膚を美しくす——肌の上

ですから、常用すればニキビ吹出物を防い
は勿論、皮膚は次第に磨きこんだ様に滑
になり、顔の美しさを増しますので、心あ
る家庭に常備せられて居ります。



元賣發
(東京・大阪)
館天順谷桃



印 刷 機 械
手 濾 局 紙



印 刷 用 附 屬 品
機 械 商 品

菊水印刷インキ製造發賣元
歐米各國有名諸材料代理又は特約店

求林堂 西川商店

東京市京橋區築地二丁目六番地

電話 京橋 (56)

四五五〇〇
八六六一
五三三三
三一〇一

求林堂東鴨下場

電話 大塚 (86) 〇九七二番

九州支店

福岡市博多區本町一五番
電話 二二三三番

湖化堂 仁丹

小粒 仁丹 大粒

仁丹は貴藥サフランを倍加特製せるを以て御愛用益々激増し、今や到る處好評噴々大人氣を博す

金 膏
細心、聰明、機巧は成功の因なり (西哲)

仁丹は毒に改正し精神の快適と胃腸の強健とに卓効ある護身藥として風に世界的に著く活用せらる

仁丹の心なキ
仁丹の煉菌磨
仁丹の菌シ
仁丹の体温計

資本金 壹千貳百參拾參萬圓
 拂込金 七百九拾參萬八千圓
 積立金 四百四拾萬圓
 小麥粉日産額 八萬袋

東京市日本橋區末廣河岸第拾六號地

日清製粉株式會社

支店及出張所
 名古屋 神戸 下關 小樽
 館林 横濱 宇都宮 水戸 高崎 佐野
 鶴見 名古屋 岡山 神戸 坂出 鳥栖

營業品目
 小粉麥 旭印 月印 鶴印 雪印 にはとり印
 ミリング印 バイレット印 銀杏印
 カメラヤ印 鶴印 黃蟬印 フラワー印

製 品 種 目

過 磷 全 肥 肥 料
 完 磷 全 肥 肥 料
 磷 酸 加 里 肥 料
 化 學 合 成 肥 料
 硫 酸 硝 酸 肥 料
 晒 粉 苛 性 曹 達 砒 鹽 酸 料
 ハイドロサルハイト 硫化曹達 砒 鹽 酸 料
 鹽化石灰 鹽化滿俺 硫化亞鉛
 硫酸苦土 清澄劑 硫黃合劑
 フロライト、ソヤメント(醬油ノ素)
 耐 酸 鐵 器 具 類

創立明治二十年

資本金參千六百廿五萬圓



大日本人造肥料株式會社

東京市麴町區丸ノ内一丁目八番地

代 2421・2422・2423・2424・2425・2427・2428
 丸ノ内(23) 2431・2432・2433・2434・2435
 代 長 2429 長 2420 (仙臺以北神戸以西)

大 阪 支 店

大 下 小 名 富 京
 市 關 櫛 古 山 城 鮮
 東 西 色 屋 南 一 府 城 京 鮮
 區 出 南 出 内 區 出 出 出
 高 出 南 出 内 區 出 出 出
 麗 部 町 出 築 區 出 出 出
 橋 町 七 町 地 町 出 出 出
 四 張 十 張 丁 張 十 張 十 張
 丁 八 目 丁 三 四 目 丁 二

王子工場 七尾工場
 函館工場 木下川工場
 小松川工場 木津川工場
 富山工場

大和田工場 小野田工場
 岡山工場 名古屋工場
 大阪他工場 下關工場
 鶴工場

(呈贈内案業營第次報御)

△
古河鑛業株式會社
古河電氣工業株式會社

本店 東京市日本橋區瀨戶物町

△株式會社
古河銀行
頭取 男爵古河虎之助

支	三田支店 東京市芝區三田同朋町	品川支店 東京府中品川町南品川
	元濱町支店 全 日本橋區元濱町	大森支店 全 入新井町不入斗
	山公支店 全 淺草區淺草町	千住支店 全 千住町千住中組
	本所支店 全 本所區古田町	尾久支店 全 尾久町上尾久
	澁谷支店 東京府下澁谷區澁谷坂下	三軒茶屋支店 全 三軒茶屋町上馬
店	大崎支店 全 大崎町守谷山	大阪支店 大阪府東區今橋三丁目



「あそこへ行くのはパツカード」

それは間違ひはありません。その人目を惹く輪廓線、その崇高なる氣品その外觀だけでパツカードは常にパツカードだと確信することが出来ます、その考匠の優美さは總ての流行から超越して居ります、荒い路面を征服して行くその威嚴と確姿とは操縦取扱の容易さと共にパツカードの天赋の「力」なのであります。

その交通頻繁な場所でも徐行する時でもその正確さは恰度その端肅なる雄姿と少しも變りはありません。

パツカードの眞價はその所有者に就いて聞かるべし

P A C K A R D

關東代理販賣店

三晃商會

東京市赤坂區瀧池町三十一番地 電話青山 五二四九番



株式會社 鴻池銀行

大阪市東區今橋三丁目
電話本局自一〇一至一〇六

各地支店

東京支店
神樂坂支店
赤坂支店
丸の内支店
本郷支店
京都支店
三條支店
七條支店

日本橋區南茅場町
東京牛込神樂坂
東京赤坂表町一
東京丸の内久原ビル内
東京本郷二丁目
四條烏丸角
京都寺町三條
京都七條通西洞院東入

岡山支店
神戸支店
和歌山支店
廣島支店
吳支店
堺支店
兵庫支店
鴻池新田支店

西中山下
元町通三丁目
十番
平田屋
吳本通三丁目
堺大
神戸兵庫北仲町
大阪府下鴻池新田

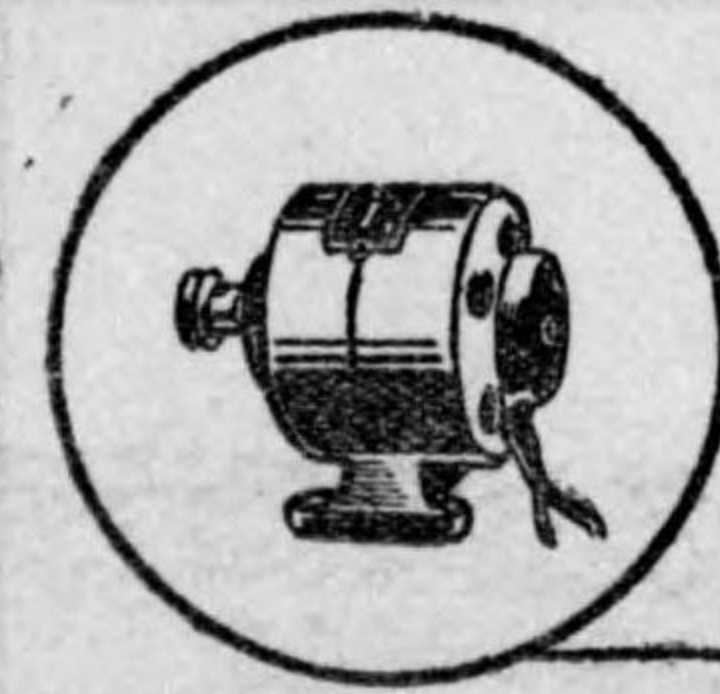
市内支店

上町支店
西支店
南支店
木津支店
泉尾支店
福嶋支店
岡崎橋支店
日本橋支店
阿倍野橋支店

南區松屋町安堂寺町
西區新町通五
南區大寶寺町西ノ丁
浪速區敷津町三
港區大正通六
此花區上福嶋中二
西區阿波堀通四
南區日本橋筋一
住吉區阿倍野橋南詰

天神橋支店
九條支店
中本支店
櫻川支店
船場支店
松屋町支店
難波支店
南船場支店
天滿橋支店
上大支店

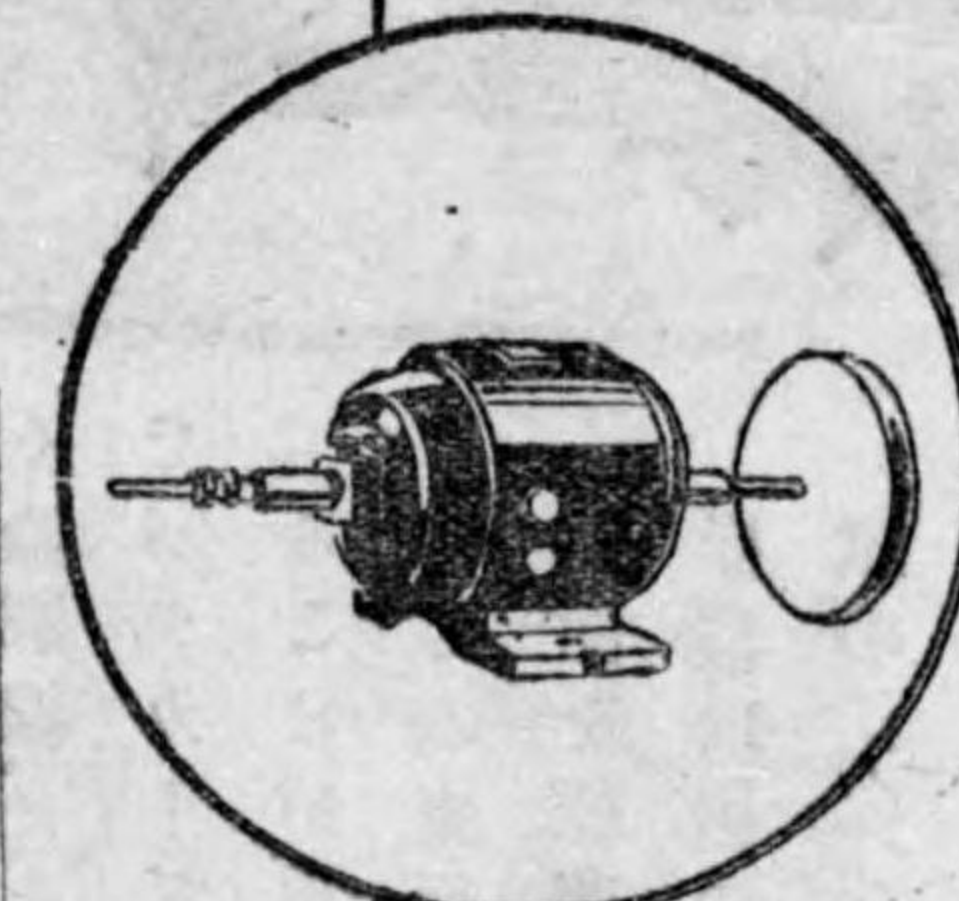
北區天神橋筋六
港區九條通二丁目
東區成區中道町
西區幸町三丁目
東區北久太郎町二
東區住吉町
南區難波新地六番丁
東區北久寶寺町
東區京橋二丁目
天王寺區上本町六



BABY UNIVERSAL

1/50馬力

1/8馬力より1/4馬力迄

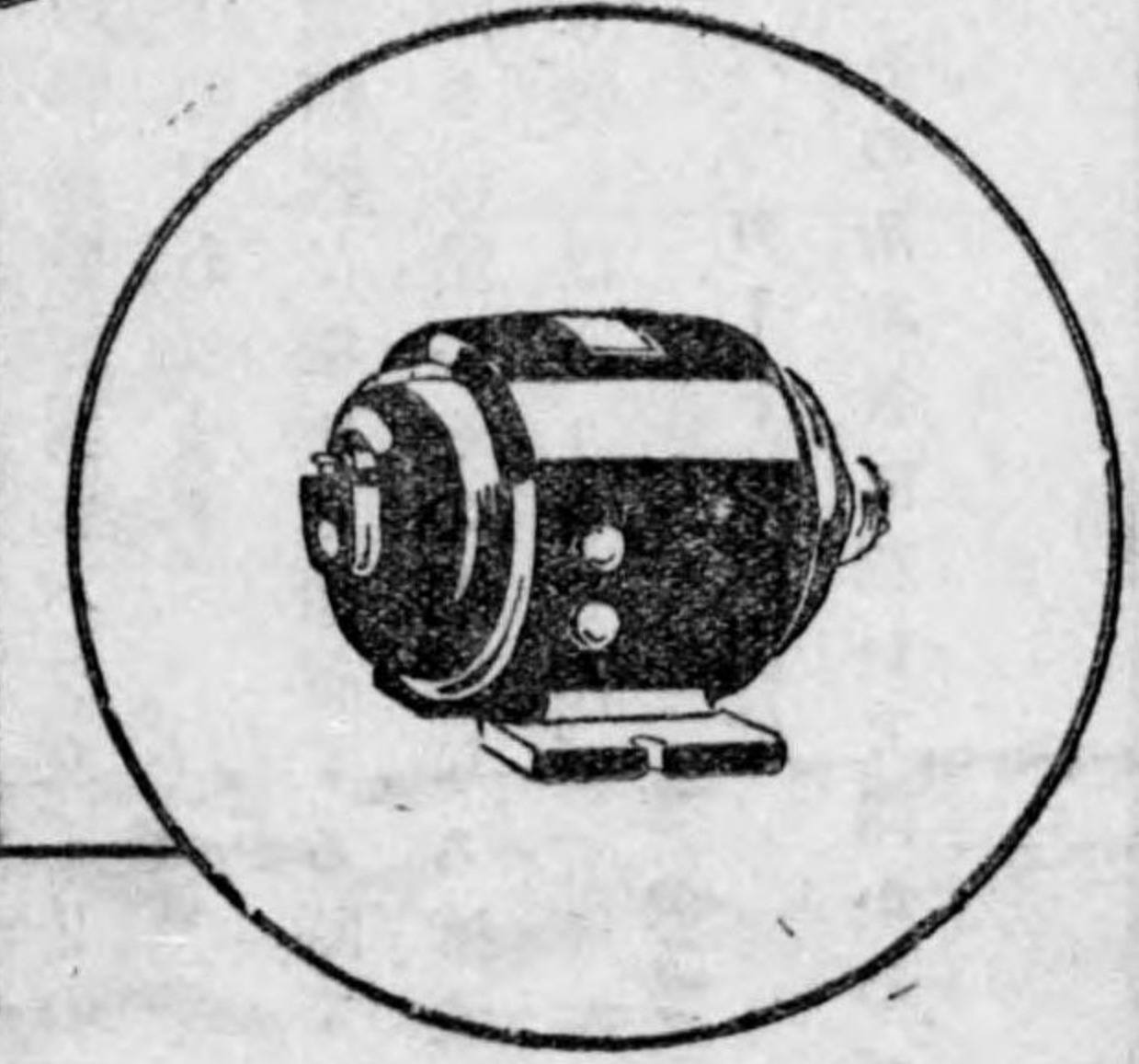


標準型モートル

馬力	定 價
1/50	15 00
1/30	27 00
1/20	35 00
1/16	40 00
1/12	48 00
1/8	58 60
1/6	70 00
1/4	80 00

バブレスモートル

馬力	定 價
1/8	80 00
1/4	105 00



1/30馬力より1/4馬力迄

電線線ですぐ廻ります

LATH-MOTOR



發賣元
マコト商會
東京市下谷區西陣門町一
電話 下谷 一七七一
振替口座東京四〇〇

回轉數の調節が出来ます
回轉方向の任意變更が出来ます
交流直流兩様になつて居ります
價格が低廉であります

一 資 本 金 壹 億 圓
一 積 立 金 壹 億 八 百 五 拾 萬 圓



横濱正金銀行

横濱市中區南仲通五丁目

電話 (代表番號) 二二三三番
(代表番號) 二二三三番

東京支店

東京市日本橋區本兩替町五番地

番代 長長 四〇〇〇番
號表 三三六六番
九八八八番
一三三三番

丸之内出張所

東京市麹町區丸の内一丁目二番地

電話丸の内 (23) 一八四五番—九番

支店出張所

大 神 下 長 名 倫 里 漢 經

古

阪 戸 關 崎 屋 牧 島 彦 倉
榮 港 港 港 港 港 港
シ ス ロ ス
ア ア ア ア
ン ア ア ア
ゼ ト ゼ ル
ル ス
カ カ カ カ
ラ ラ ラ ラ
タ タ タ タ
チ 大 天 北 青 濟 漢 上 廣 香

東 海 東 港 南 口 南 口 南 口
津 津 津 津 津 津
浦 浦 浦 浦 浦 浦
哈 哈 哈 哈 哈 哈
長 長 長 長 長 長
開 開 開 開 開 開
奉 奉 奉 奉 奉 奉
牛 牛 牛 牛 牛 牛
德 實 春 原 天 莊
一 時 閉 鎖

資本金 壹億圓
諸積立金 六千四百七拾萬圓

東京市日本橋區駿河町壹番地



株式三井銀行

電話、日本橋局 (24) 長至百三三二番
一至三〇九番

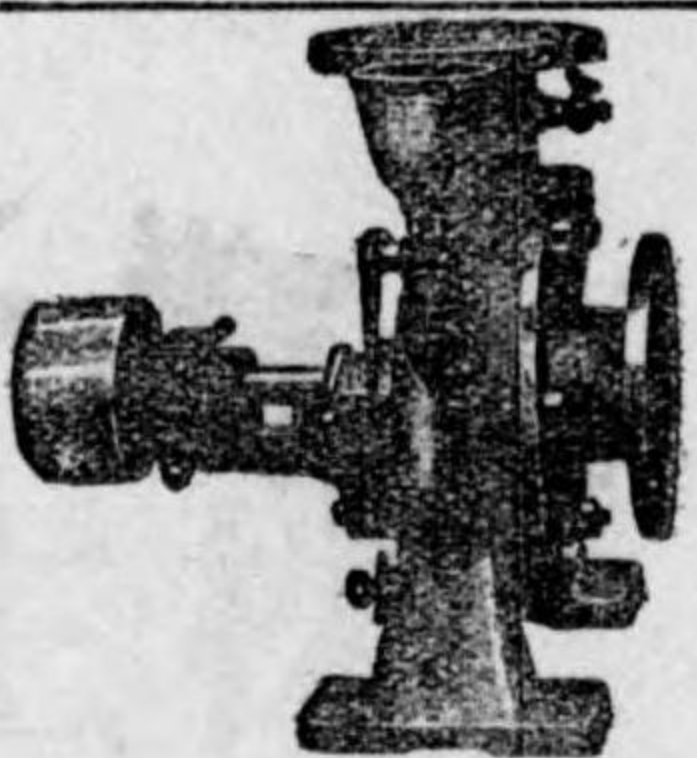
日本橋支店(本店)
名古屋支店
大阪支店
下關支店
長崎支店
孟買支店

丸の内支店(支店)
京都支店
大阪川口支店
門司支店
上海支店
倫敦支店

小樽支店
大坂支店
神戸支店
若松支店
上海支店
紐育支店

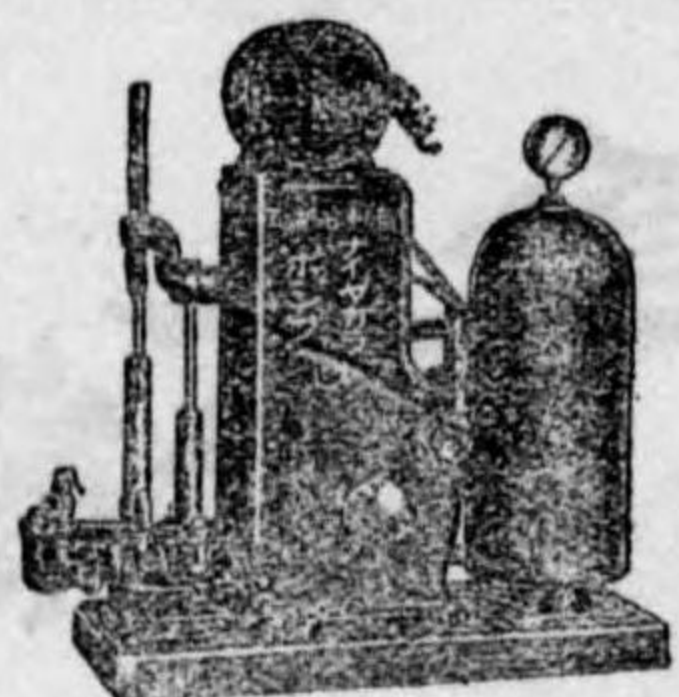
横濱支店
大阪堂嶋出張所
廣島支店
福岡支店
スラバヤ支店

ないやがら渦巻ポンプ

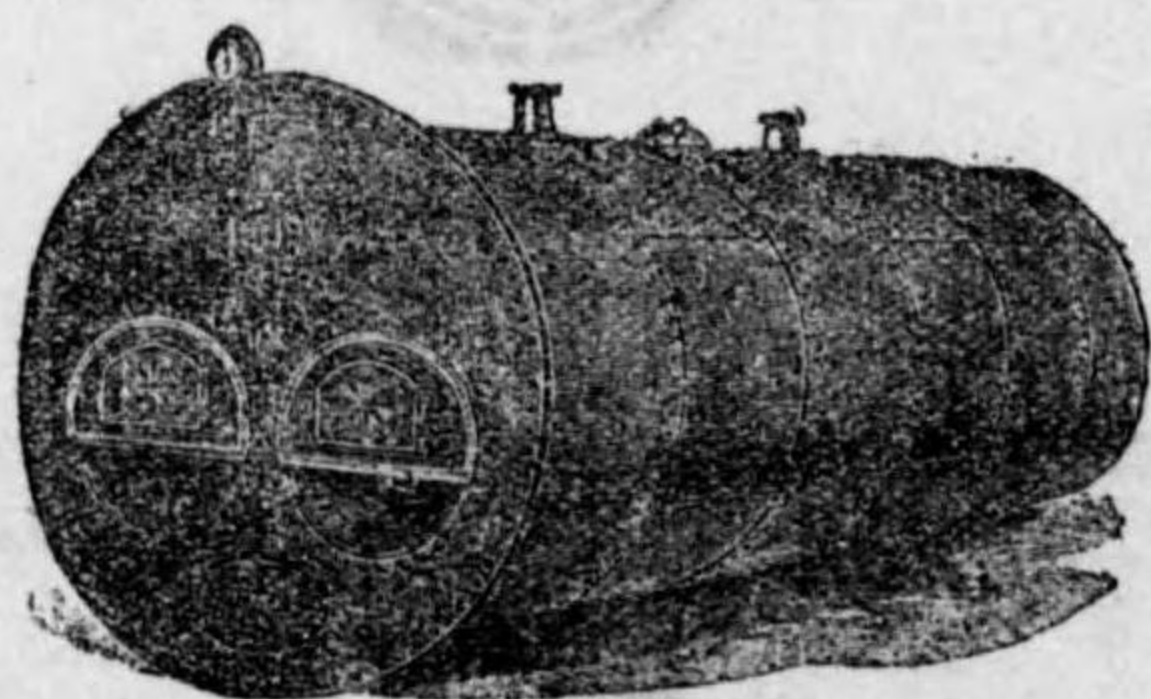


ないやがら式唧は多年の経験により改良し、盡され注意深く製作組立てにて完成されたる優良品
特長 グランド、パッキン不要
スラスト絶無

深井戸用 自動給油装置ないやがらポンプ



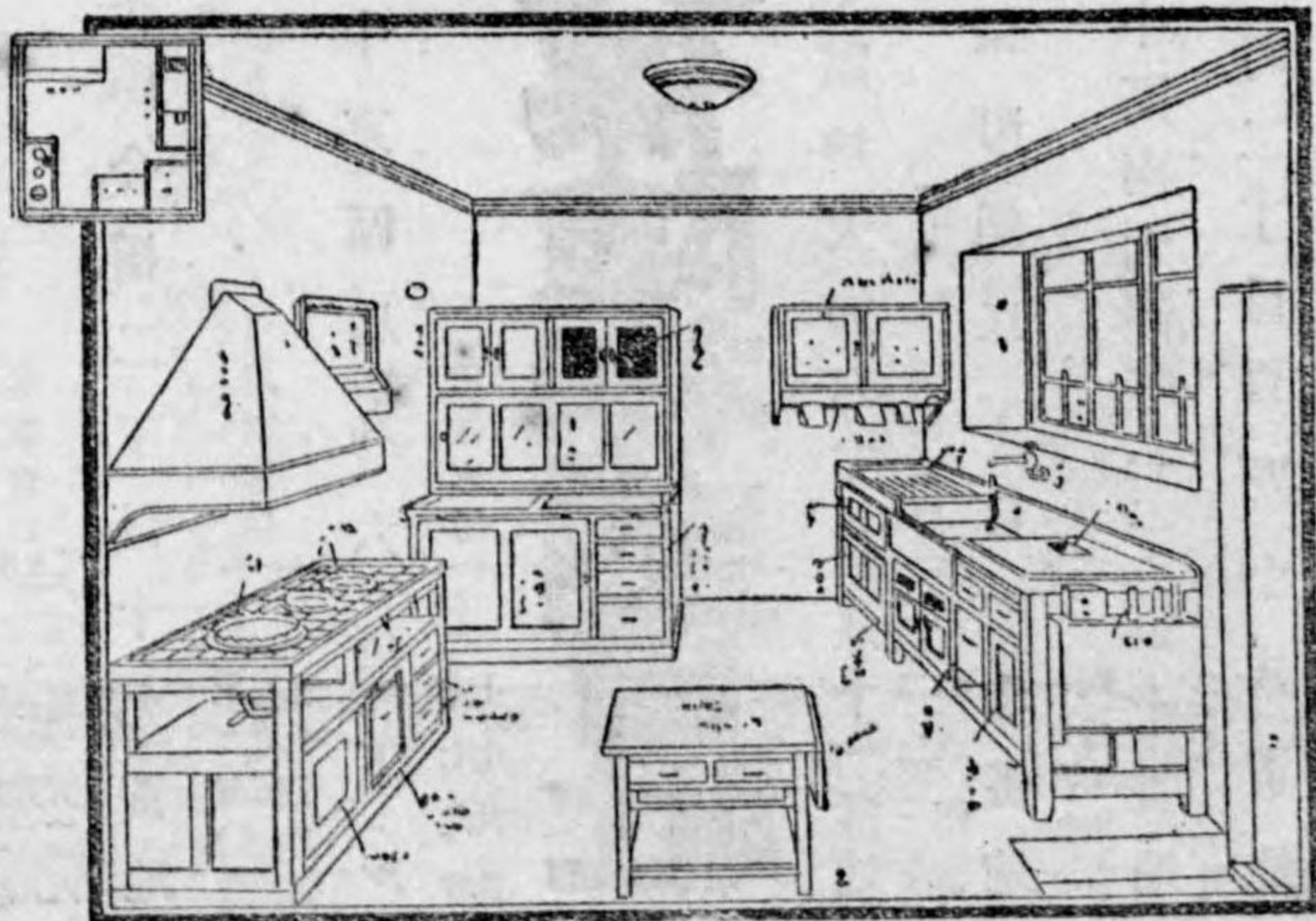
ランカーシヤ式汽罐
ワブコック汽罐其外
堅型、横型、各種汽罐
△煙突鐵槽
輸入製作



深井戸用唧筒
温泉用唧筒
右各々深さ一五〇尺程度
迄は容易に揚水し得る

東京市京橋區 堀田元治郎商店 電話京橋六三四六番
八丁堀一ノ十五 振替口座六二九四八

文化臺所設備・工事一般



テーワイ式臺所 特約販賣店、各デパート
前に信用ある商店

設備・設計・製作・監督

寫眞製菓海屋

文化炊事台 製造元祖 發賣總元
製造元祖



株式會社 テーワイ商會

本店 東京市日本橋區日本橋三丁目(電話日本橋四一六番、四〇五八番)
支店 東京市京橋區京橋々際(電話京橋六四七三番)
支店 神戸市臨海町四丁目(電話兵庫二二三五番)
支店 大阪市大正区(電話大阪八六四四番)

圓萬千壹金本款



千代田火災保險株式會社

本社	東京市京橋區南傳馬町二丁目十八番地	電話京橋(56) 五五三三 五五三三 五五三三 五五三三 五五三三 五五三三 五五三三 五五三三 五五三三 五五三三
大阪支店	大阪市東區今橋二丁目十九番地	電話本局(長) 五五九五 五五九五 五五九五 五五九五 五五九五 五五九五 五五九五 五五九五 五五九五 五五九五
京都支店	京都市中京區烏丸六角下	電話本局(長) 七七七八 七七七八 七七七八 七七七八 七七七八 七七七八 七七七八 七七七八 七七七八 七七七八
橫濱支店	橫濱市中區辨天通六丁目八十一番地	電話本局(長) 三九九二 三九九二 三九九二 三九九二 三九九二 三九九二 三九九二 三九九二 三九九二 三九九二
神戸支店	神戸市榮町通二丁目四十番地	電話三宮(長) 四一七六 四一七六 四一七六 四一七六 四一七六 四一七六 四一七六 四一七六 四一七六 四一七六
名古屋支店	名古屋市中區南大津町一丁目十番地	電話中(長) 三二八三 三二八三 三二八三 三二八三 三二八三 三二八三 三二八三 三二八三 三二八三 三二八三
仙臺支店	仙臺市大町二丁目百四十八番地	電話(長) 七九八番 七九八番 七九八番 七九八番 七九八番 七九八番 七九八番 七九八番 七九八番 七九八番
福岡支店	福岡市橋口町四十六番地	電話(長) 一三三五番 一三三五番 一三三五番 一三三五番 一三三五番 一三三五番 一三三五番 一三三五番 一三三五番 一三三五番

營兼險保送運及上海

社會きな主株

相互組織

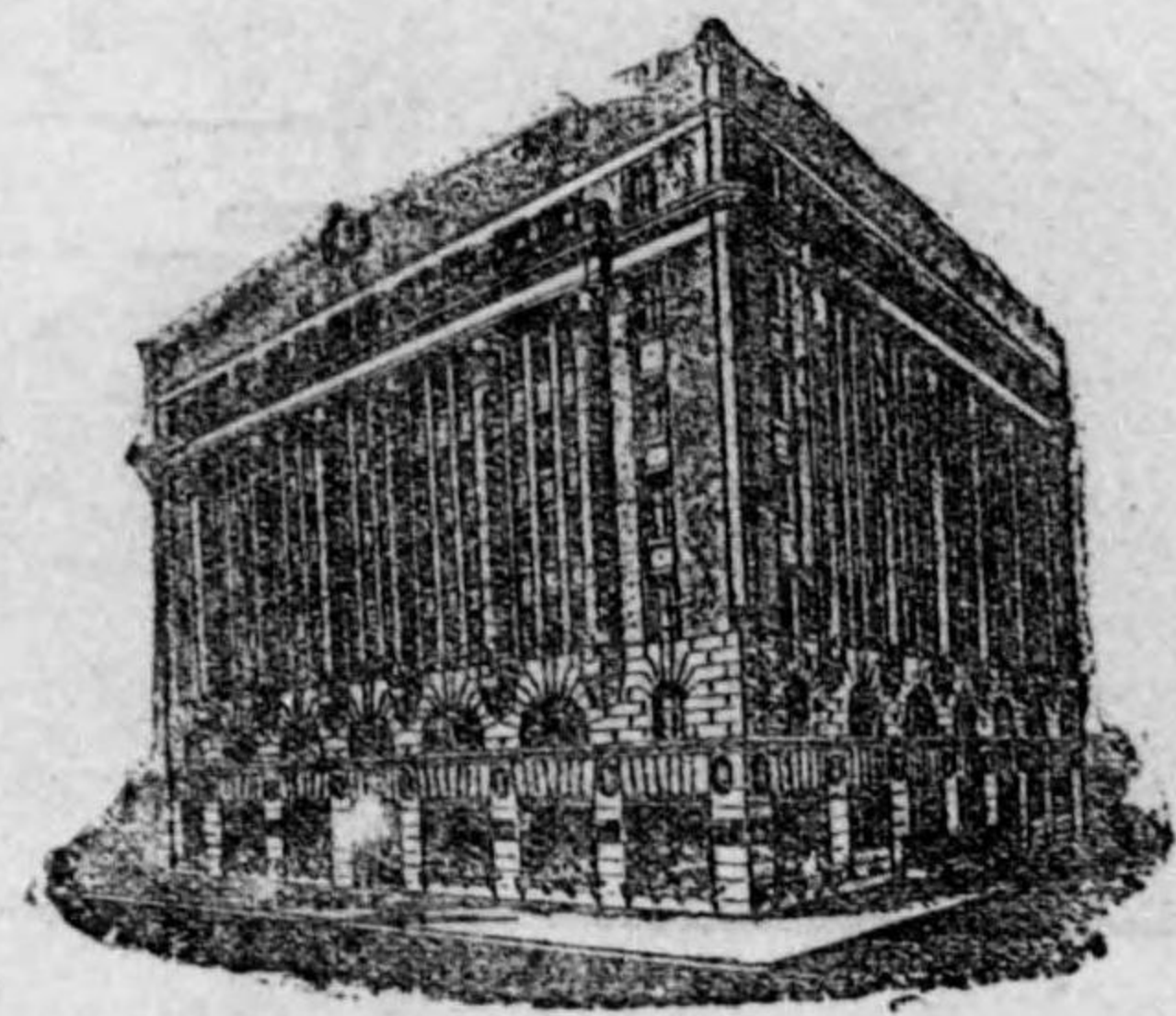
利益は加入者に配當す

基礎鞏固
業績優秀
信用絶大

保險案内贈呈

東京市京橋區南傳馬町二丁目

千代田生命保險相互會社




日本生命

契約高 八億餘萬圓
 契約人員 六十六萬餘人
 總資產 貳億萬圓



基礎磐石

本店 大阪市東區今橋四丁目

本社 東京市麴町區內幸町三丁目

電話銀座 (三三六) 三三六〇、三三六九
 振替貯金口座東京二〇七五〇番



東海生命保險相會社

取締役社長 松方 辰五郎
 專務取締役支配人 加藤 祐辰
 取締役 春田 宗根
 同副支配人 仲田 勇
 同 查 役 前田 青
 監査役 沙雄

本社 東京市麴町區丸の内三丁目十番地

有隣生命保險株式會社

取締役社長 飯田延太郎
常務取締役 宇井孝三

創立 明治四十四年
資本金 貳百五十萬圓
契約金 壹億四千參百萬圓
準備金 貳千六百萬圓

東京市京橋區南傳馬町二丁目十八番地



日本徵兵保險株式會社

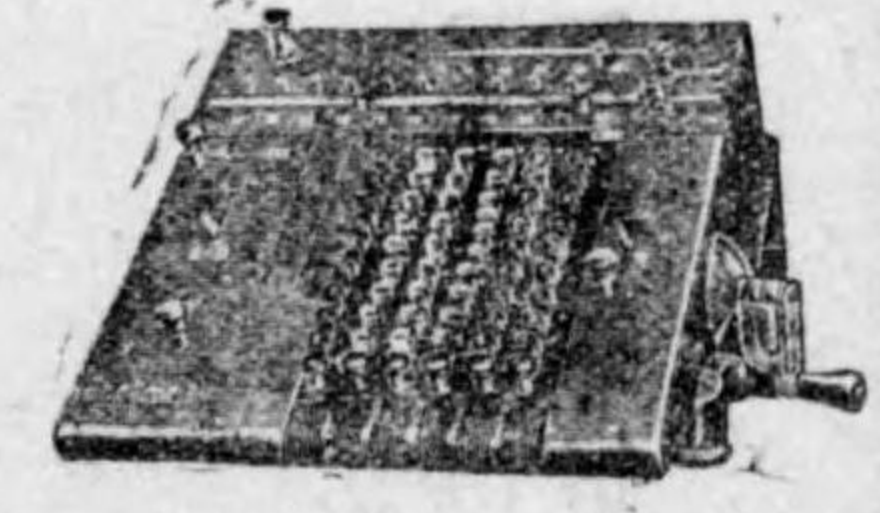
保險種類
特 徵

徵兵保險ト生存保險
御子様方専門ノ保險會社ナリ
株式會社ト相互會社ノ兩長所ヲ併有ス

社長 室田義文

銀器

最新式
操作迅速堅牢無比
運轉ノ噪音極テ僅少
機械ノ運轉頗ル輕快
十六重要改良特微付
ラインメタル
計算器



抄器



最モ正確ナル
勤務時間記録器
運行正確價廉
イスガス
カードタイム
レコーダー



時計

無音式
分解自在 掃除容易 堅牢無比
ラインメタル
タイプライター

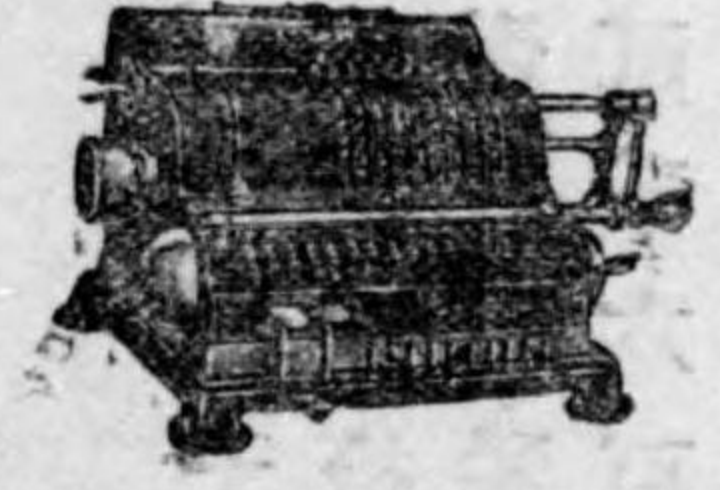


ビーダー一回轉計



好評噴々タル玉屋ノ

堅牢無比
操作簡便 機能正確
然モ廉價ナルハ
世界廣シト雖モ
本機ノ右ニ出ルモノナシ
ファシツト
計算機



製圖器



測量器



青寫眞修整液
白赤黃 綠紫靑

計算尺



（カタログ送呈）

東京銀座三丁目
合名會社
玉屋商店
電話 京橋(56)
(305・336・337・1801・1802)
振替東京四四八八



時事年鑑

時事新報社編纂

帝國憲法

朕祖宗の遺烈を承け萬世一系の帝位を踐み朕が親愛する所の臣民は即ち朕が祖宗の惠撫慈養したまひし所の臣民なるを念ひ其幸福を増進し其徳能を發達せしめんことを願ひ又其翼賛に依り與に俱に國家の進運を扶持せむことを望み乃ち明治十四年十月十二日の詔命を履踐し茲に大體を制定し朕が繼承する所を承け朕が後嗣及び臣民及び臣民の子孫たる者をして永遠に繼承する所を知らしむ

國家統治の大權は朕が之を祖宗に承けて之を子孫に傳ふる所なり朕及び朕の子孫は將來此憲法の條章に循ひ之を行ふことを誓ひざるべし

朕は我が臣民の權利及び財産の安全を貴重し及び之を保護し此憲法及び法律の範圍内に於て其享有を安全ならしむべきことを宣言す

帝國議會は明治二十三年を以て之を召集し議會開會の時を以て此憲法をして有效ならしむるの期とすべし

將來若し此憲法の或る條章を改定するの必要なる時宜を見らば朕及び朕が繼承の子孫は發議の權を執り之を議會に付し議會は此憲法に定めたる要件に依り之を議決するの外朕が子孫及び臣民は敢て之が變更を試みることを得ざるべし

朕が在廷の大員は朕が爲めに此憲法を施行するの責に任ずべく朕が現在及び將來の臣民は此憲法に對し永遠に從順の義務を負ふべし

御名 御璽
明治二十二年二月十一日
帝國憲法

第二章 天皇

第一條 大日本帝國は萬世一系の天皇を統治す

第二條 皇位は皇室典範の定むる所に依り皇男子孫之を繼承す

第三條 天皇は神聖にして侵すべからず

第四條 天皇は國の元首にして統治權を總攬し此憲法の條章に依り之を行ふ

第五條 天皇は帝國議會の協賛を以て立法權を行ふ

第六條 天皇は法律を裁可し其公布及び執行を命ず

第七條 天皇は帝國議會を召集し其開會閉會停會及び衆議院の解散を命ず

第八條 天皇は公共の安全を保持し又は其災厄を避くる爲め緊急の必要に由り帝國議會閉會の場合に於て法律に代るべき勅令を發す

此勅令は次の會期に於て帝國議會に提出すべし若し議會に於て承諾せざるときは政府は將來に向つて其效力を失ふことを公布すべし

第九條 天皇は法律を執行する爲に又は公共の安寧秩序を保持し及び臣民の幸福を増進する爲に必要な命令を發し又は發せしむ但し命令を以て法律を變更するを命ず

第十條 天皇は行政各部の官制及び文武官の俸給を定め及び文武官を任命す但し此憲法又は他の法律に特例を掲げたるものは各其條項に依る

第十一條 天皇は陸海軍を統帥す

第十二條 天皇は陸海軍の編制及常備兵額を定む

第十三條 天皇は戰を宣し和を請じ及諸般の條約を締結す

第十四條 天皇は戒嚴を宣告す

戒嚴の要件及び效力は法律を以て之を定む

第十五條 天皇は爵位勳章及び其他の榮典を授與す

第十六條 天皇は大赦特赦減刑及び復權を命ず

第十七條 顯政を置くは皇室典範の定むる所に依る

顯政は天皇の名に於て大權を行ふ

第二章 臣民權利義務

第十八條 日本臣民たる要件は法律の定むる所に依る

第十九條 日本臣民は法律命令の定むる所の資格に應じ均しく文武官に任ぜられ及び其他の公務に就くことを得

第二十條 日本臣民は法律の定むる所に従ひ兵役の義務を有す

第二十一條 日本臣民は法律の定むる所に従ひ納税の義務を有す

第二十二條 日本臣民は法律の範圍内に於て居住及び移轉の自由を有す

第二十三條 日本臣民は法律に依るに非ずして逮捕監禁問處罰を受くることなし

第二十四條 日本臣民は法律に定めたる裁判官の裁判を受けるの權を有するべし

第二十五條 日本臣民は法律に定めたる場合を除く外其許諾なくして住所に侵入せられ及び搜索せらるることなし

第二十六條 日本臣民は法律に定めたる場合を除く外信書の秘密を侵さるることなし

第二十七條 日本臣民は其所有權を侵さるることなし

公益の爲め必要な處分は法律の定むる所に依る

第二十八條 日本は其の安寧秩序を妨げず及び臣民たるの義務に背かざるに於て信託の自由を有す

第二十九條 日本臣民は法律の範圍内に於て言論著作印行集會及び結社の自由を有す

第三十條 日本臣民は相當の敬禮を守り別に定むる所の規程に従ひ禮節を爲すことを得

第三十一條 本章に掲げたる規程は臨時又は國家事變の場合に於て天皇大権の施行を妨ぐることをなし

第三十二條 本章に掲げたる條規は陸海軍の法令又は紀律に抵触せざるものに限り軍人に進行す

第三章 帝國議會

第三十三條 帝國議會は貴族院衆議院の兩院を以て成立す

第三十四條 貴族院は貴族院令の定むる所に依り皇族華族及び勲任せられたる議員を以て組織す

第三十五條 衆議院は選舉法の定むる所に依り公選せられたる議員を以て組織す

第三十六條 何人も同時に兩議院の議員たることを得ず

第三十七條 凡て法律は帝國議會の協賛を経るを要す

第三十八條 兩議院は政府の提出する法律案を議決し及び各法律案を提出することを得

第三十九條 兩議院の一に於て否決したる法律案は同會期中に於て再び提出することを不得

第四十條 兩議院は法律又は其他の事件につき各其意見を政府に建議することを得但し其採納を得ざるものは同會期中に於て再び建議することを不得

第四十一條 帝國議會は毎年之を召集す

第四十二條 帝國議會は三箇月を以て會期とす必要ある場合に於ては勅命を以て之を延長することあるべし

第四十三條 臨時緊急の必要ある場合に於て常會の外臨時會を召集すべし

臨時會の會期を定むるは勅命に依る

第四十四條 帝國議會の開會閉會會期の延長及び停會は兩院同時に之を行ふべし

衆議院解散を命ぜられたるときは貴族院は同時に停會せらるべし

第四十五條 衆議院解散を命ぜられたるときは勅命を以て新に議員を選舉せしめ解散の日より五箇月以内に之を召集すべし

第四十六條 兩議院は各其議員三分一以上出席するに非ざれば議事を開き議決を爲すことを不得

第四十七條 兩議院の議事は過半数を以て決す可否同數なるときは議長の決するところに依る

第四十八條 兩議院の會議は公開す但し政府の要求又は其院の決議に依り秘密會と爲すことを得

第四十九條 兩議院は各天皇に上奏することを不得

第五十條 兩議院は臣民より呈出する請願書を受くることを得

第五十一條 兩議院は此憲法及び議院法に掲ぐるもの、外内部の整理に必要な諸規則を定むることを得

第五十二條 兩議院の議員は議院に於て發言したる意見及び表決に付き院外に於て責を負ふことなし但し議員自ら其言論を演説刊行筆記又は其他の方法を以て公布したるときは一般の法律に依り處分せらるべし

第五十三條 兩議院の議員は現行犯罪又は内亂外患に關する罪を除く外會期中其院の許諾なくして逮捕せらるることなし

第五十四條 國務大臣及び政府委員は何時たりとも各議院に出席し及び發言することを不得

第五十五條 國務大臣は天皇を輔弼し其責任を任す

凡て法律勅令其他國務に關する詔勅は國務大臣の副署を要す

第五十六條 樞密顧問は樞密院官制の定むる所に依り天皇の諮詢に應じ重要な國務を審議す

第五章 司法

第五十七條 司法權は天皇の名に於て法律に依り裁判所之を行ふ

第五十八條 裁判官は法律に定めたる資格を具ふる者をして之に任す

裁判官は刑法の宣告又は懲戒の處分に由るの外其職を免ぜらるることなし

懲戒の條規は法律を以て之を定む

第五十九條 裁判の對審判決は之を公開す但し安寧秩序又は風俗を害するの虞あるときは法律に依り又裁判所の決議を以て對審の公開を停むることを得

第六十條 特別裁判所の管轄に關すべきものは別に法律を以て之を定む

第六十一條 行政官廳の違法處分に由り權利を侵害せられたりとするの訴訟にして別に法律を以て定めたる行政裁判所の裁判に關すべきものは司法裁判所に於て受理するの限にあらす

第六章 會計

第六十二條 新に租税を課し及び税率を變更するは法律を以て之を定むべし

但し報告に屬する行政上の手数料及び其他の收納金は前項の限にあらす

國債を起し及び還算に定めたるものを除く外國庫の負債となるべき契約を爲すは帝國議會の協賛を経べし

第六十三條 現行の租税は更に法律を以て之を改めざる限に於て依り之を徵收す

第六十四條 國家の歳入歳入は毎年還算を以て帝國議會の協賛を経べし

還算の款項に超過し又は還算の外に生じたる支出あるときは後日帝國議會の承認を求むるを要す

第六十五條 還算は前に衆議院に提出すべし

第六十六條 皇室經費は現在の定額に依り毎年國庫より之を支出し將來増額を要する場合を除く外帝國議會の協賛を要せず

第六十七條 憲法上の大權に基ける既定の歳出及法律の結果に由り又は法律上政府の義務に關する歳出は政府の同意なくして帝國議會を廢除し又は削減するは罰減することを不得

第六十八條 特別の須要に因り政府は豫め年限を定め總額費として帝國議會の協賛を求むることを得

第六十九條 避くべからざる還算の不足を補ふ爲めに又は還算の外に生じたる必要の費用に充つる爲めに豫備費を設くべし

第七十條 公共の安全を保持する爲緊急の需要ある場合に於て内外の情形に因り政府は帝國議會を召集すると能はざる時は勅令に依り財政上必要の處分を爲すことを得

前項の場合に於ては次の會期に於て帝國議會に提出し其承諾を求むるを要す

第七十一條 帝國議會に於て還算を議定せず又は還算成立に至らざる時は政府は前年度の還算を施行すべし

第七十二條 國家の歳入歳入の決算は會計検査院之を檢查確定し政府は其検査報告と俱に之を帝國議會に提出すべし

會計検査院の組織及び職務は法律を以て之を定む

第七章 勳 章

第七十三條 將來此憲法の條項を改正するの必要あるときは勅命を以て勳章を帝國議會の議に附すべし

此場合に於て兩議院は各其議員三分二以上出席するに非ざれば議事を開くことを不得

第七十四條 勳章を授けたるに非ざれば改正の議決を爲すことを不得

第七十五條 勳章の改正は帝國議會の議を経るを要せず

勳章典範を以て此憲法の條項を變更することを不得

第七十六條 憲法及び皇室典範は攝政を置くの之を變更はらず此憲法に矛盾せざる現行の法令は總て適由の效力を有す

提出上政府の職務に係る現在の契約又は命令は總て第六十七條の例に依る

第一章 皇位繼承

第一條 大日本國皇位は祖宗の皇統にして男系の男子之を繼承す

第二條 皇位は皇長子に傳ふ

第三條 皇長子に在らざる時は皇長孫に傳ふ皇長子及び其子孫皆在らざる時は皇次子及び其子孫に傳ふ以下皆之に例す

第四條 皇太子の皇位を繼承するは嫡出を先にす皇庶子孫の皇位を繼承するは皇嫡子孫皆在らざる時に限る

第五條 皇太子孫皆在らざる時は皇兄弟及び其子孫に傳ふ

第六條 皇兄弟及び其子孫皆在らざる時は皇伯叔父及び其子孫に傳ふ

第七條 皇伯叔父及び其子孫皆在らざる時は其以上に於て最近親の皇族に傳ふ

第八條 皇兄弟以上は同等内に於て嫡を先にし庶を後にし長を先にし幼を後にす

第九條 皇嫡精神若しくは身體の不活の重患あり又は重大の事故あるときは皇族會議及び樞密顧問に諮詢し前數條に依り繼承の順序を換ふることを得

第二章 踐 祚 卽 位

第十條 天皇崩するときは皇嗣即ち踐祚し神宗の神體を承継す

第十一條 即位の禮及び大嘗祭は京都に於て之を行ふ

第十二條 踐祚の後元號を建て一世の間に再び改めざることを明治元年の定制に從ふ

第三章 成年、立后、皇太子

第十三條 天皇及び皇太子皇太孫は滿十八歳を以て成年とす

第十四條 前條の外の皇族は滿二十年を以て成年とす

第十五條 備嗣たる皇子を皇太子とす皇太子に在らざる時は儲嗣たる皇孫を皇太子とす

第十六條 皇后皇太子皇太孫を立つるときは詔書を以て之を公布す

第四章 敬 稱

第十七條 天皇太后皇太后皇后の敬稱は陛下とす

第十八條 皇太子皇太子妃皇太孫皇太孫妃親王親王妃内親

王王妃女王の敬稱は殿下とす

第十九條 天皇未だ成年に達せざるときは攝政を置く

天皇久しきに亘るの故障に由り大政を親らざることを能はざるときは皇族會議及び樞密顧問の議を経て攝政を置く

第二十條 攝政は成年に達したる皇太子又は皇太孫に任す

第二十一條 皇太子皇太孫に在らざるか又は未だ成年に達せざるときは左の順序に依り攝政に任す

第一 親王及び王 第二 皇弟 第三 皇太后

第四 太皇太后 第五 内親王及び女王

第六 皇族男子の攝政に任ずるは皇位繼承の順序に従ふ其女子に於けるも亦之に準ず

第二十二條 皇族女子の攝政に任ずるは其配偶あらざる者に限る

第二十三條 皇族女子の攝政に任ずるは其配偶あらざる者に限る

第二十四條 最近親の皇族未だ成年に達せざるか又は其他の事故に由り他の皇族攝政に任じたるときは後來最近親の皇族成年に達し又は其事故既に除くると雖も皇太子及び皇太孫に對するの外其任を讓ることなし

第二十五條 攝政又は攝政たるべき者精神若しくは身體の重患あり又は重大の事故あるときは皇族會議及び樞密顧問の議を経て其順序を換ふることを得

第六章 太 後

第二十六條 天皇未だ成年に達せざるときは太後を置き保育を掌らしむ

第二十七條 先帝遺命を以て太後を任ぜざりしときは攝政より皇族會議及び樞密顧問に諮詢し之を選任す

第二十八條 太後は攝政及び其子孫に任ずることを不得

第二十九條 攝政は皇族會議及び樞密顧問に諮詢したる後に非ざれば太後を退職せしむることを不得

第七章 皇 族

第三十條 皇族と稱ふるは太皇太后皇太后皇后皇太子皇太子妃皇太孫皇太孫妃親王妃内親王親王妃女王を謂ふ

第三十一條 皇子より皇孫に至るまでは男を親王女を内親王とし五世以下は男を王子女を女王とす

第三十二條 天皇支系より入りて大統を承くるときは皇兄弟姉妹の女王たる者に特に親王内親王の號を宣賜す

皇室典範

(明治二十二年二月十一日)

天佑を享有したる我が日本帝國の寶祚は萬世一系歴代繼承し以て朕が躬に至る惟ふに祖宗肇國の初大憲一たび定まり昭なること日星の如し今の時に當り宜しく遺訓を明徴にし皇家の成典を備立し以て丕基を永遠に鞏固にすべし

茲に憲法機關の整備を經て皇室典範を制定し朕が後嗣及び子孫をして遵守する所らしむ

第三十三條 皇族の誕生命名婚嫁去は宮内大臣之を公告す

第三十四條 皇統譜及び前條に關する記録は圖書寮に於て尙書す

第三十五條 皇族は天皇之を監督す

第三十六條 攝政在任の時は前條の事を攝行す

第三十七條 皇族男女幼年にして父なき者は宮内の官係に命じ保育を掌らしむ事宜に依り天皇は其父母の選擇せる後見人を認可し又は之を勅選すべし

第三十八條 皇族の後見人は成年以上の皇族に限る

第三十九條 皇族の婚嫁は同族又は勅旨に由り特に認許せられたる皇族に限る

第四十條 皇族の婚嫁は勅許に依る

第四十一條 皇族の婚嫁を許可するの勅書は宮内大臣之に副署す

第四十二條 皇族は養子を爲すことを得ず

第四十三條 皇族國籍の外に旅行せむとするときは勅許を請ふべし

第四十四條 皇族女子の臣籍に嫁したる者は皇族の列に在らず但し特旨に依り仍ほ内親王女玉の稱を有せしむることあるべし

第八章 世傳御料

第四十五條 土地物件の世傳御料と定めたるものは分割譲與することを得ず

第四十六條 世傳御料に編入する土地物件は權密顧問に諮詢し勅書を以て之を定め宮内大臣之を公告す

第九章 皇室經費

第四十七條 皇室諸般の經費は特に常額を定め國庫より支出せしむ

第四十八條 皇室經費の豫算決算検査及び其他の規則は皇室會計法の定むる所に依る

第十章 皇族訴訟及懲戒

第四十九條 皇族相互の民事の訴訟は勅旨に依り宮内省に於て裁判員を命じ裁判せしめ勅裁を経て之を執行す

第五十條 人民より皇族に對する民事の訴訟は東京控訴院に於て之を裁判す但し皇族は代人を以て訴訟に當らしめ自ら訴訟に出づるを要せず

第五十一條 皇族は勅許を得るに非ざれば勾引し又は裁判所に召喚することを得ず

第五十二條 皇族其品位を辱しむるの所行あり又は皇室に對し忠順を缺くときは勅旨を以て之を懲戒し其重き者は皇族特權の一部又は全部を停止し若しくは剝奪すべし

第五十三條 皇族遺產の所行あるときは勅旨を以て遺產の禁を宣告し其管財者を任すべし

第五十四條 前二條は皇族會議に諮詢したる後之を勅裁す

第十一章 皇族會議

第五十五條 皇族會議は成年以上の皇族男子を以て組織し内大臣權密顧問長宮内大臣司法大臣大審院長を以て參列せしむ

第五十六條 天皇は皇族會議に親臨し又は皇族中の一員に命じて議長たらしむ

第十二章 勅 則

第五十七條 現在の皇族五世以下親王の號を宣賜したる者は舊に依る

第五十八條 皇位繼承の順序は總て實系に依る現在皇太子皇嫡子又は他の嫡嗣たるの故を以て事を混することなし

第五十九條 親王内親王女玉の品位は之を廢す

第六十條 親王の家格及び其他此典範に抵觸する例規は總て之を廢す

第六十一條 皇族の財産處置及諸規則は別に之を定むべし

第六十二條 將來此典範の條項を改正し又は増補すべきの必要あるに當つては皇族會議及び權密顧問に諮詢して之を制定すべし

皇室典範增補(第一次)

(明治四十年二月十一日)

天祐を享有したる我が日本帝國皇家の成典は祖宗の洪範を紹述して敢て述ぶことあるなし而して人文の發展は寰宇の進運に隨ひ制度の整備は條章の増廣を必とす是時に當り朕は祖宗の丕基を永遠に鞏固にする所以の良圖を惟ひ且つ憲章に由つて以て皇族の分業を昭せむことを欲し茲に皇族會議及び權密顧問の諮詢を経て皇室典範增補を裁定し朕が子孫及び臣民をして之に率由して勉むることなきを期せしむ第一條 王は勅旨又は慣例に依り家名を賜ひ皇族に列せしむることあるべし

第二條 王は勅許に依り華族の家督相續人となり又は家督相續の目的を以て華族の養子となることを得

第三條 前二條に依り臣籍に入りたる者の妻直系卑屬及び其妻は其家に入る但し他の皇族に嫁したる女子及び其直系卑屬は此限に在らず

第四條 特權を剝奪せられたる皇族は勅旨に由り臣籍に降すことあるべし

前項に依り臣籍に降されたる者の妻は其家に入る

第五條 第一條第二條第四條の場合に於ては皇族會議及び權密顧問の諮詢を経て

第六條 皇族の臣籍に入りたる者は皇族に復するを得ず

第七條 皇族の身位其他の權義に關する規程は此典範に定めたるものゝ外別に之を定む

皇族と人民とに涉る事項にして各々適用すべき法規を異にするときは前項の規程に依る

第八條 法律命令中皇族に適用すべきものとしたる規定は此典範又は之に基き發する規則に別段の條規なきときに限り之を適用す

皇室典範增補(第二次)

(大正七年十一月二十八日)

朕惟ふに祖宗の遺範を紹述し時に隨ひ宜しきを制し以て國運の進展に順應するは皇考の宏願にして朕の率循する所なり今や皇家の成典を増廣するの要を認め皇族會議及び權密顧問の諮詢を経て皇室典範增補を裁定し茲に之を公布せしむ

皇族女子は王族又は公族に嫁することを得

公 式 令 (明治四十年二月一日)

段の形式に依るものを除くの外勅書を以てす

勅書には親署の後御璽を鈐し其皇室の事務に關するものには宮内大臣年月日を記入し之に副署す其國務大臣の職務に關するものには内閣總理大臣年月日を記入し之に副署す

第三條 帝國憲法の改正は上諭を附して之を公布す

前項の上諭には權密顧問の諮詢及び帝國憲法第七十三條に依る帝國議會の議決を経たる旨を記載し親署の後御璽を鈐し内閣總理大臣年月日を記入し他の國務大臣と俱に副署す

第四條 皇室典範の改正は上諭を附して之を公布す

前項の上諭には皇室會議及權密顧問の諮詢を経たる旨を記載し親署の後御璽を鈐し宮内大臣年月日を記入し國務各大臣と俱に之に副署す

第五條 皇室典範に基く諸規則宮内官制其他皇室の事務に關し勅定を経たる規程にして發表を要するものは皇室令とし上諭を附して之を公布す

前項の上諭には親署の後御璽を鈐し宮内大臣年月日を記入し之に副署す國務大臣の職務に關する皇令の上諭には内閣總理大臣又は内閣總理大臣及び主任の國務大臣と俱に之に副署す

皇族會議及權密顧問又は其一方の諮詢を経たる皇令の上諭には其旨を記載す

第六條 法律は上諭を附して之を公布す

前項の上諭には帝國議會の協賛を得たる旨を記載し親署の後御璽を鈐し内閣總理大臣年月日を記入し之に副署し又は他の國務各大臣若しくは主任の國務大臣と俱に之に副署す

第七條 勅令は上諭を附して之を公布す

前項の上諭には親署の後御璽を鈐し内閣總理大臣年月日を記入し之に副署し又は他の國務各大臣若しくは主任の國務大臣と俱に之に副署す

權密顧問官の諮詢を経たる勅令及び貴族院の諮詢又は議決を経たる勅令の上諭には其旨を記載し帝國憲法第八條第一項又は第七十條第一項に依り發する勅令の上諭には

其旨を記載す

帝國議會に於て帝國憲法第八條第一項の勅令を承諾せざる場合に於て其効力を失ふことを公布する勅令の上諭には同條第二項に依る旨を記載す

第八條 國際條約を發表する時は上諭を附して之を公布す

前項の上諭には權密顧問の諮詢を経たる旨を記載し親署の後御璽を鈐し内閣總理大臣年月日を記入し主任の國務大臣と俱に之に副署す

第九條 豫算及び豫算外國庫の負擔となるべき契約を爲すの件は上諭を附して之を公布す

前項の上諭には帝國議會の協賛を経たる旨を記載し親署の後御璽を鈐し内閣總理大臣年月日を記入し主任の國務大臣と俱に之に副署す

第十條 閣令には内閣總理大臣年月日を記入し之に署名す

省令には各省大臣年月日を記入し之に署名す

宮内省令には宮内大臣年月日を記入し之に署名す

第十一條 皇令勅令閣令及び省令は別段の施行時期ある場合の外公布の日より起算し滿二十日を経て之を施行す

第十二條 前數條の公文を公布するは官報を以てす

第十三條 國書其他外交上の親書條約批准書全權委任狀外國派遣官吏委任狀名譽領事委任狀及び外國領事認可狀には親署の後御璽を鈐し主任の國務大臣之に副署す外務大臣に授くる全權委任狀には内閣總理大臣之に副署す

第十四條 親任式を以て任する官の官記には親署の後御璽を鈐し内閣總理大臣年月日を記入し之に副署す宮内官に於ては宮内大臣年月日を記入し之に副署す

内閣總理大臣を任するの官記には他の國務大臣又は内大臣、宮内大臣を任するの官記には内大臣年月日を記入し之に副署す

前二項に依るものゝ外勅任官の官記には御璽を鈐し内閣總理大臣年月日を記入し之を奉す宮内官に於ては宮内大臣年月日を記入し之を奉す

奏任官の官記には内閣の印を鈐し内閣總理大臣年月日を記入し之を奉す宮内官に於ては宮内省の印を鈐し宮内大臣年月日を記入し之を奉す

第十五條 親任式を以て任したる官を免するの辭令書には御璽を鈐し内閣總理大臣年月日を記入し之を奉す宮内官に於ては宮内大臣年月日を記入し之を奉す

内閣總理大臣を免するの辭令書には他の國務大臣又は内大臣、宮内大臣を免するの辭令書には内大臣年月日を記入し之を奉す

前二項に依るものゝ外勅任官を免するの辭令書には内閣總理大臣年月日を記入し之を奉す宮内官に於ては宮内大臣年月日を記入し之を奉す

第十六條 爵記には親署の後御璽を鈐し宮内大臣年月日を記入し之に副署す

第十七條 一位の位記には親署の後御璽を鈐し宮内大臣年月日を記入し之に副署す

二位以下四位以上の位記には御璽を鈐し宮内大臣年月日を記入し之を奉す五位以下の位記には宮内省の印を鈐し宮内大臣年月日を記入し之を奉す

第十八條 爵位の返上を命じ又は允許するの辭令書には宮内大臣年月日を記入し之を奉す

第十九條 勳二等功三級以上の勳記には親署の後御璽を鈐し勳三等功四級以下の勳記には國璽を鈐し内閣總理大臣旨を奉す賞勳局總裁をして年月日を記入し之に署名せしむ

勳記には勳章の種別に從ひ號數を附し簿冊に記入する旨を附記し賞勳局の印を鈐し賞勳局書記官之に署名す

第二十條 記章の證狀並に外國勳章及び記章の佩用免許の證狀には内閣總理大臣旨を奉す賞勳局總裁をして年月日を記入し賞勳局の印を鈐し之に署名せしむ

證狀には其種別に從ひ號數を附し簿冊に記入する旨を附記し賞勳局の印を鈐し賞勳局書記官之に署名す

第二十一條 勳章及記章並に外國勳章及び記章の佩用免許の證狀を頒布するの辭令書には内閣總理大臣旨を奉す賞勳局總裁をして年月日を記入し之に署名せしむ

皇室

御名裕仁一神武天皇より百二十四代の天皇。大正天皇第一皇子、明治三十四年四月二十...

皇后

御名貴子一久邇宮邦彦王第一女、明治三十六年三月六日御誕生。同四十二年四月...

皇太子

第一皇子一成子内親王、大正十四年十二月六日御誕生。御稱皇太子。

皇弟

第一皇子一成子内親王、大正十四年十二月六日御誕生。御稱皇太子。

尉に御降進。同月二十四日御渡歐、十五年十月十四日オックスフォード大學御入學。...

皇族

Table listing members of the Imperial Family, including names, birth dates, and titles. Includes sections for '皇太子' and '皇弟'.

Table listing members of the Imperial Family, including names, birth dates, and titles. Includes sections for '皇太子' and '皇弟'.

Table listing members of the Imperial Family, including names, birth dates, and titles. Includes sections for '皇太子' and '皇弟'.

皇族御官職 (昭和四年九月十日現在) Table listing names and titles of the Imperial Family members.

方子女王は御降臨後、尚ほ女王の稱號を有せらる。

皇族御官職 (昭和四年九月十日現在)

Table listing various court officials and their titles, including military and administrative positions.

皇族御公職 (昭和四年九月十日現在)

Table listing public offices held by members of the Imperial Family, such as Japanese Red Cross Society and various international organizations.

大禮本儀

今上陛下御一代の大儀たる御即位の大禮は、昭和三年一月十七日宮中三殿に於ける...

大禮本儀

Main text describing the details of the coronation ceremony, including the procession, the role of the Empress, and the various officials involved.

帖を設け、傍らには御座の案を置き、其東方に皇后陛下御座の短帖を置く。さて午前八時半、陸軍の儀仗隊建禮、建春兩門外に整列するや、これを合國に隨上の参

し、御列に續かせ給ふ。午前十時、陛下春興殿に渡らせ給へば、華典靜に進み出で、殿の外陣に垂れさせられし御帳をか、げ奉り、聖上内陣に進御、御座短帳の上に着御し給ひ、劍座兩持の兩侍従に内陣に進御し、玉座の御座の案上に之を奉安し、退いて殿の南側の邊に候候す。次いで皇后陛下内陣に進ませ給ひ、玉座の東御座に着御、親王、親王妃、王、王妃、皇族各殿下、妃殿下には東側の本位に着かせ、侍従長、御座短帳の侍従、内閣總理大臣、宮内大臣、内大臣、式部長官、大禮使長官等、南側西側皇族各殿下の御座に候し、爾餘の侍従、侍従武官長、武官等皆殿の階下に止り候候、皇后宮供奉の女官は、東側皇族妃殿下の御後に候す。午前十時八分、九條華典長、御座を召され、御座短帳を執らせ給ひ、皇后陛下には御五衣、御唐衣、御裳を召され、御座短帳を執らせ給ひ、皇族各殿下を従へさせられて宣陽殿に候御、やがて伊藤式部長官の奏請により、天皇陛下には御劍を捧持せる土屋侍従を御前、牧野侍従を捧持せる海江田侍従を御後、牧野侍従御劍を捧し、本多侍従御座短帳を捧して春興殿西側に候ける御座に敷き參らせし白布の上に玉歩を運ばせ給ふ。珍田侍従長、奈良侍従武官長以下御後に候し、各親王、王、公殿下以下、田中總理大臣、牧野内大臣、近衛大禮使長官等、其の順位を以て置從し奉る。殿にて皇后陛下には渡邊式部次官、河井皇后太夫前行し、女官御後に從ひ奉り、親王妃、王妃各殿下、關屋大禮使次官供奉

床、この時再び起る鉦の音の合國に、参列の諸員一齊に起立し、大前に恭しく拜禮の後、鼓の音に着床、やがて神樂奉奏の間に神樂幣物は撤せられ、寶所内陣の御座は諸員敬禮の裡に閉され、鼓鉦の聲同時に御儀の終了を告ぐることを三度、かくて寶所大前の儀は終る。時に午前十時四十五分。

に左右兩大錦扇の前面には、萬歲三又の鉦竿にかけられて相對立す。かくて二時三十五分、皇族各殿下の御着位終ると拜するや、警鐘の聲に伴て鉦一、長くも天皇陛下には寶所大前の御時と同じ御座の御東側に立禮の御座を撤かせ給ひ、御劍捧持の土屋侍従御前に、御座短帳の海江田侍従御後に候し、木下侍従御座短帳を捧持し、甘露寺侍従御座に候し、牧野内大臣、珍田侍従長、奈良侍従武官長以下各侍従、侍従武官長、玉步靜々と北側の中央より殿に入らせられ、高御座の北側より昇御、諸員最敬禮の間に高御座御帳内の御椅子に着御あらせられ、土屋侍従捧持する所の御劍、海江田侍従捧持する所の御座短帳を夫々案上に奉安し、木下侍従御座を奉り、陛下玉手に取らせ給ふ。かくて侍従何れも高御座を下り、北階の兩殿下に候し、牧野内大臣は高御座の御帳外東北側に、珍田侍従長は高御座の後止壇下に、奈良侍従武官長は高御座の御帳外の後方、殿の北階入口の兩傍に各侍立候候す。聖上高御座に昇御し給ふや、皇后陛下には御五衣、御唐衣、おすべらかしの御座に御劍を召させ給ひ、御座短帳、北階兩女官御後に候し、北階中央の御前より殿内に入御、諸員敬禮の裡に御帳の北階より昇御、御椅子に着御あらせ給へば、女官恭しく御帳案に進進、御座短帳を捧けて退下、皇后宮太夫、女官長等御帳案後面の殿下に侍立す。と同時に各宮妃殿下には、何れも御五衣、御唐衣の御装ひにて御參進、御帳案の前面、各宮殿下の御本位と相對せる本位に着かせ給ふ。二時四十五分、侍従各一人、高御座の左右より分け進み、東西の兩階より、壇上に昇り、初めに御正面、次に

東西左右兩階の御、かまひげ參らせ、女官二人、御帳案の左右兩階より進み出で、東西の兩階より壇上に、先づ正面上より、次いで左右兩階の御帳をか、げ奉ること、高御座のそれの如くすれば、畏くも天皇陛下には御座を正され立御、皇后陛下には御座短帳を執らせ立御し給ふ。殿庭等しく神威の御座に打たれ、只謹み畏みて頭を垂るのみ。この時田中總理大臣御前に御前を罷り退き、相馬式部長官の先導にて殿の西階を下り、右近の極下を歩して南階段下に候候し、北面して立つ。天皇陛下に御座を撤させられて侍従に御座を授け、牧野内大臣の捧げ奉れる御座短帳を御手に執らせ給ひ、御帳案に左記御座を宣らせ給ふ。

殿内ハ則チ教化ヲ醇厚ニシ庶民心ノ和會ヲ致シ益國運ノ隆昌ヲ進ムコトヲ念ヒ外ハ則チ國交ヲ親善ニシ永ク世界ノ平和ヲ保チ吾人ノ福ヲ益サムコトヲ冀フ爾有業其心ヲ協ヘ力ヲ盡セ私ヲ忘レ公ニ奉シ以テ朕カ志ヲ弼成シ朕ヲシテ祖宗ノ遺烈ヲ揚ケテ以テ祖宗ノ降臨ニ對ルコトヲ得シメト

皇祖ノ大訓を奉承シ萬世一系ノ大統ヲ紹繼シ茲ニ即位ノ禮ヲ行ハセタマフ億兆欣躍凱カ四海同慶ノ大典ヲ賀シタマフサラン臣等一誠誠敬喜頓首頓首恭シク惟

億兆咸 至隆ノ治化ニ沐シ親臨悉ク至願ノ恩徳ニ浴セルモノナシ今ヤ時ク聖勅ヲ賜ヒ普ク臣民ニ誥カセセラレ皇祖ノ降臨ニ奉承シ萬世一系ノ大統ヲ紹繼シ茲ニ即位ノ禮ヲ行ハセタマフ億兆欣躍凱カ四海同慶ノ大典ヲ賀シタマフ

皇祖皇宗國ヲ建テ民ニ臨ムヤ國ヲ以テ家ト爲シ民ヲ視ルコト子ノ如シ列聖相承ケテ仁恩ノ化下ニ洽ク兆民相率キテ敬忠ノ俗上ニ奉シ上下感孚シ君民一體ヲ一ニ是レ我カ國體ノ精華ニシテ當ニ天地ト並ビ存スヘキ所ナリ

朕惟ニ我カ皇祖皇宗ノ大道ニ登ヒ天業ヲ經緯シ萬世不易ノ不基ヲ肇メ一系無窮ノ永祚ヲ傳ヘ以テ朕カ躬ニ進ヘリ朕皇宗ノ威靈ニ頼リ敬ミテ大統ヲ承ケ恭シク神靈ヲ奉シ茲ニ即位ノ禮ヲ行ヒ昭ニ爾有業ニシ

皇祖ノ大訓を奉承シ萬世一系ノ大統ヲ紹繼シ茲ニ即位ノ禮ヲ行ハセタマフ億兆欣躍凱カ四海同慶ノ大典ヲ賀シタマフサラン臣等一誠誠敬喜頓首頓首恭シク惟

億兆咸 至隆ノ治化ニ沐シ親臨悉ク至願ノ恩徳ニ浴セルモノナシ今ヤ時ク聖勅ヲ賜ヒ普ク臣民ニ誥カセセラレ皇祖ノ降臨ニ奉承シ萬世一系ノ大統ヲ紹繼シ茲ニ即位ノ禮ヲ行ハセタマフ億兆欣躍凱カ四海同慶ノ大典ヲ賀シタマフ

せる四階の層火、一齊に闇の神燈を照すと見えけるが、六時三十分、参列の諸員南神門外の左右兩側舎に着床するや、備内内の燈火は一齊に滅せられ、やがて明かなる和等の音につれて、柴垣の邊り内屋より稻舂歌の奏せらるゝを拜す。歌は

出御同様の供奉にて廻立殿より順宮に遷御あらせらる。次で十五日午前零時より鳴の御饗、即ち主基殿供奉の儀に移らせられ、天皇陛下には再び廻立殿へ渡御、皇后陛下に御饗、天皇陛下再び小忌の御饗を召させ給ひて、御膳服に召しかへさせ、皇后陛下もまた御同様の御饗を召させ、午前零時五十分主基殿へ渡らせ給ひ、悠紀殿に於けると同様の次第(但し稻舂歌は主基地方の「岩清水わかやま小田のをしねりきよき心の里人をつく」風俗歌は同じく「御意の風ふくをかほちよづの家の煙りもうちなひきつ」と代り、現代物も凡て主基地方のもの供進せられたり)を以て進めさせられ、異くも陛下御饗の御膳服を終らせ給ひしは、早や曉け近き三時四十分の頃ひなりき。

【第一日の儀】當日御召に預りたるは、皇族各殿下を始め奉り、外國使臣、大勳位以下の高位高官五十餘名にして、何れも大禮服、夫人同道にて、午前十一時半朝集所に参集、御座下に列して、兩陛下の出御を待ち奉る。大元帥の御正裝を召されたる聖上は、ロブ・テコルトを召されたる皇后陛下と御同列にて、諸員供奉して便殿より出御、天皇陛下には諸員最禮儀のうちに勅語を宣らせ給ひ、田中總理大臣及び外國使臣代表ゾルフ大使の奉對あり。兩陛下には諸御の儀、白濁酒を諸員に賜はり、御饗殿

【第二日の儀】第二日の儀は十七日夕刻より始まる。この日御召に預れる人々は、皇族各殿下以下大勳位、親任官、供奉勳任官高等女官及び外國特派大使等二百餘名にして、午後六時半参列諸員前日同様の服装にて参進、兩陛下にも前日御同様の御座にて出御、異くも群臣一同と御同席にて御座に着かせ給ふ。第一日の御饗が御料理、御奏樂など、凡て純日本風の式を執らせられたるに對し、この日は凡て洋食、洋樂を用ひさせられ、御宴半ばにして、一同に御祝草入銀製の御菓子器を賜はり、八時十分兩陛下入御、續いて諸員退下し、茲に大禮第二日の儀を終りせらる。

【第二日の儀】引續き同夜九時五分より夜宴の儀を催させらる。當夜は上皇族方より地方の判任官總代に至るまで、三千名に近き多數者お召しに預り、七時半頃より刻々朝集所に参着したる諸員は、九時五分振鈴を合圖に御式場へ参進、夫々定めぬ席に着くや、兩陛下には、前御同様の御座にて出御、御樂場の御座に着御あせ給へば、直に萬歳樂、次いで太平樂奏せられ、九時五十七分樂奏終了と共に、兩陛下には一旦入御、諸員も亦休憩所に退下、少時に再び大禮宴場に参進、兩陛下再び出御あせられ、茲に盛大なる御宴の御饗となり、聖上には群臣と共に御饗をしく玉璽を重ねさせ給ひ、この間古今の名曲を選びたる洋樂は絶え間なく吹奏され、御宴正に飽する時、諸員に記念の銀製菓子器を賜はり、午前零時過、兩陛下御同列にて還御、日出度く御饗を終らせらる。

【第二日の儀】第二日の儀は十七日夕刻より始まる。この日御召に預れる人々は、皇族各殿下以下大勳位、親任官、供奉勳任官高等女官及び外國特派大使等二百餘名にして、午後六時半参列諸員前日同様の服装にて参進、兩陛下にも前日御同様の御座にて出御、異くも群臣一同と御同席にて御座に着かせ給ふ。第一日の御饗が御料理、御奏樂など、凡て純日本風の式を執らせられたるに對し、この日は凡て洋食、洋樂を用ひさせられ、御宴半ばにして、一同に御祝草入銀製の御菓子器を賜はり、八時十分兩陛下入御、續いて諸員退下し、茲に大禮第二日の儀を終りせらる。

【第一日の儀】當日御召に預りたるは、皇族各殿下を始め奉り、外國使臣、大勳位以下の高位高官五十餘名にして、何れも大禮服、夫人同道にて、午前十一時半朝集所に参集、御座下に列して、兩陛下の出御を待ち奉る。大元帥の御正裝を召されたる聖上は、ロブ・テコルトを召されたる皇后陛下と御同列にて、諸員供奉して便殿より出御、天皇陛下には諸員最禮儀のうちに勅語を宣らせ給ひ、田中總理大臣及び外國使臣代表ゾルフ大使の奉對あり。兩陛下には諸御の儀、白濁酒を諸員に賜はり、御饗殿

【第一日の儀】當日御召に預りたるは、皇族各殿下を始め奉り、外國使臣、大勳位以下の高位高官五十餘名にして、何れも大禮服、夫人同道にて、午前十一時半朝集所に参集、御座下に列して、兩陛下の出御を待ち奉る。大元帥の御正裝を召されたる聖上は、ロブ・テコルトを召されたる皇后陛下と御同列にて、諸員供奉して便殿より出御、天皇陛下には諸員最禮儀のうちに勅語を宣らせ給ひ、田中總理大臣及び外國使臣代表ゾルフ大使の奉對あり。兩陛下には諸御の儀、白濁酒を諸員に賜はり、御饗殿

大禮餘澤

今上陛下御即位の大禮に際し、恩赦、恩賞を始めとして、數々の有難き御沙汰あり、七千萬の赤子、今更の如く仰いで恩恵の洪大無邊なるに感泣せり。

【第一日の儀】當日御召に預りたるは、皇族各殿下を始め奉り、外國使臣、大勳位以下の高位高官五十餘名にして、何れも大禮服、夫人同道にて、午前十一時半朝集所に参集、御座下に列して、兩陛下の出御を待ち奉る。大元帥の御正裝を召されたる聖上は、ロブ・テコルトを召されたる皇后陛下と御同列にて、諸員供奉して便殿より出御、天皇陛下には諸員最禮儀のうちに勅語を宣らせ給ひ、田中總理大臣及び外國使臣代表ゾルフ大使の奉對あり。兩陛下には諸御の儀、白濁酒を諸員に賜はり、御饗殿

【第一日の儀】當日御召に預りたるは、皇族各殿下を始め奉り、外國使臣、大勳位以下の高位高官五十餘名にして、何れも大禮服、夫人同道にて、午前十一時半朝集所に参集、御座下に列して、兩陛下の出御を待ち奉る。大元帥の御正裝を召されたる聖上は、ロブ・テコルトを召されたる皇后陛下と御同列にて、諸員供奉して便殿より出御、天皇陛下には諸員最禮儀のうちに勅語を宣らせ給ひ、田中總理大臣及び外國使臣代表ゾルフ大使の奉對あり。兩陛下には諸御の儀、白濁酒を諸員に賜はり、御饗殿

【第二日の儀】引續き同夜九時五分より夜宴の儀を催させらる。當夜は上皇族方より地方の判任官總代に至るまで、三千名に近き多數者お召しに預り、七時半頃より刻々朝集所に参着したる諸員は、九時五分振鈴を合圖に御式場へ参進、夫々定めぬ席に着くや、兩陛下には、前御同様の御座にて出御、御樂場の御座に着御あせ給へば、直に萬歳樂、次いで太平樂奏せられ、九時五十七分樂奏終了と共に、兩陛下には一旦入御、諸員も亦休憩所に退下、少時に再び大禮宴場に参進、兩陛下再び出御あせられ、茲に盛大なる御宴の御饗となり、聖上には群臣と共に御饗をしく玉璽を重ねさせ給ひ、この間古今の名曲を選びたる洋樂は絶え間なく吹奏され、御宴正に飽する時、諸員に記念の銀製菓子器を賜はり、午前零時過、兩陛下御同列にて還御、日出度く御饗を終らせらる。

【第二日の儀】引續き同夜九時五分より夜宴の儀を催させらる。當夜は上皇族方より地方の判任官總代に至るまで、三千名に近き多數者お召しに預り、七時半頃より刻々朝集所に参着したる諸員は、九時五分振鈴を合圖に御式場へ参進、夫々定めぬ席に着くや、兩陛下には、前御同様の御座にて出御、御樂場の御座に着御あせ給へば、直に萬歳樂、次いで太平樂奏せられ、九時五十七分樂奏終了と共に、兩陛下には一旦入御、諸員も亦休憩所に退下、少時に再び大禮宴場に参進、兩陛下再び出御あせられ、茲に盛大なる御宴の御饗となり、聖上には群臣と共に御饗をしく玉璽を重ねさせ給ひ、この間古今の名曲を選びたる洋樂は絶え間なく吹奏され、御宴正に飽する時、諸員に記念の銀製菓子器を賜はり、午前零時過、兩陛下御同列にて還御、日出度く御饗を終らせらる。

【第二日の儀】引續き同夜九時五分より夜宴の儀を催させらる。當夜は上皇族方より地方の判任官總代に至るまで、三千名に近き多數者お召しに預り、七時半頃より刻々朝集所に参着したる諸員は、九時五分振鈴を合圖に御式場へ参進、夫々定めぬ席に着くや、兩陛下には、前御同様の御座にて出御、御樂場の御座に着御あせ給へば、直に萬歳樂、次いで太平樂奏せられ、九時五十七分樂奏終了と共に、兩陛下には一旦入御、諸員も亦休憩所に退下、少時に再び大禮宴場に参進、兩陛下再び出御あせられ、茲に盛大なる御宴の御饗となり、聖上には群臣と共に御饗をしく玉璽を重ねさせ給ひ、この間古今の名曲を選びたる洋樂は絶え間なく吹奏され、御宴正に飽する時、諸員に記念の銀製菓子器を賜はり、午前零時過、兩陛下御同列にて還御、日出度く御饗を終らせらる。

【第二日の儀】引續き同夜九時五分より夜宴の儀を催させらる。當夜は上皇族方より地方の判任官總代に至るまで、三千名に近き多數者お召しに預り、七時半頃より刻々朝集所に参着したる諸員は、九時五分振鈴を合圖に御式場へ参進、夫々定めぬ席に着くや、兩陛下には、前御同様の御座にて出御、御樂場の御座に着御あせ給へば、直に萬歳樂、次いで太平樂奏せられ、九時五十七分樂奏終了と共に、兩陛下には一旦入御、諸員も亦休憩所に退下、少時に再び大禮宴場に参進、兩陛下再び出御あせられ、茲に盛大なる御宴の御饗となり、聖上には群臣と共に御饗をしく玉璽を重ねさせ給ひ、この間古今の名曲を選びたる洋樂は絶え間なく吹奏され、御宴正に飽する時、諸員に記念の銀製菓子器を賜はり、午前零時過、兩陛下御同列にて還御、日出度く御饗を終らせらる。

内に恩赦を得其の後七年以内に禁錮以上の刑に處せられたる者に付ては其の刑を減軽せず

第九條 前條の規定に依り減刑を爲さざる者と雖も特別の事情あるときは減刑を行ふことを得

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百七十一號

第一條 罰金以上の刑の言渡を受けたる者資格を喪失し又は停止せられたる者にし

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百七十二號

官更懲戒免除に關する件 官更又は官更得罰者にして昭和三年十一月十日以前に付懲戒又は懲罰の處分

懲戒又は懲罰を免除す未だ處分を受けざる者に對しては懲戒又は懲罰を行はず

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百七十三號

公更懲戒免除に關する件 北海道地方、阿蘇、市町村制を施行せざる地における町村に準ずべきもの

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百七十四號

海員懲戒免除に關する件 海員懲戒法を適用する者又は先人にして昭和三年十一月十日以前に所爲に付海員審判所又は懲戒委員の裁決又は評決を以

懲戒に基き懲戒の効果は免除により變更せらるることなし

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百七十五號

公證人懲戒免除に關する件 公證人懲戒法、司法代書人、辦理士又は計理士にして昭和三年十一月十日以前に所爲に付懲戒の處分を受けたる者に對して

懲戒に基き懲戒の効果は免除により變更せらるることなし

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百七十六號

出納官更等の辨償責任の免除に關する件 出納官更又は出納官の辨償責任に基き債務にして昭和三年十一月十日以前における事由によるものは將來に之を免除す

因り變更せらるることなし 停職中の警備軍人にして其の停職を免除せられたる者は待命とす

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百七十七號

公更懲戒免除に關する件 北海道地方、阿蘇、市町村制を施行せざる地における町村に準ずべきもの

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百七十八號

陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 昭和三年十一月十日以前に所爲に付陸軍懲罰令に依り懲罰の處分を受けたる執行を

懲戒に基き懲戒の効果は免除により變更せらるることなし

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百七十九號

陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 昭和三年十一月十日以前に所爲に付陸軍懲罰令に依り懲罰の處分を受けたる執行を

懲戒に基き懲戒の効果は免除により變更せらるることなし

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百八十號

陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 昭和三年十一月十日以前に所爲に付陸軍懲罰令に依り懲罰の處分を受けたる執行を

懲戒に基き懲戒の効果は免除により變更せらるることなし

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百八十一號

陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 昭和三年十一月十日以前に所爲に付陸軍懲罰令に依り懲罰の處分を受けたる執行を

懲戒に基き懲戒の効果は免除により變更せらるることなし

附則 本令は公布の日より之を施行す

勅令第二百八十二號

陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 陸軍に於ける懲罰の免除に關する件 昭和三年十一月十日以前に所爲に付陸軍懲罰令に依り懲罰の處分を受けたる執行を

一木宮相、珍田特選長、奈良武官長、其他供奉にて、日比谷より櫻田本郷町を経て、芝山より、銀座大通り日本橋須田町を経て、九時四十七分上野會場正門御着、御機嫌はく式場便殿に入御、市來市長、入山副議長及び小野、荒木、船山の三勳役に御を賜ひ、同十時半君が代表、奏樂裡に、兩陛下式場に成らせられ、市來市長が市民の名に於て奉りたる賀詞を嘉納せられたるに、天皇陛下には玉音も、御高らかに市民に優渥なる勳語を賜ひ、参列市民の熱誠瀾たる萬歳の唱和を立御のま、受けさせられ、之にて式を終り、同十一時兩陛下と御機嫌はく式場便殿に退かれたり。

勅令第二百八十三號

勅令第二百八十四號

勅令第二百八十五號

勅令第二百八十六號

勅令第二百八十七號

勅令第二百八十八號

勅令第二百八十九號

勅令第二百九十號

勅令第二百九十一號

勅令第二百九十二號

勅令第二百九十三號

勅令第二百九十四號

勅令第二百九十五號

勅令第二百九十六號

勅令第二百九十七號

勅令第二百九十八號

勅令第二百九十九號

勅令第三百號

老ヲ養フハ臣朝ノ至孝ヲ天下ニ勸ムル所ニシテ朝ヲ隆ハスハ列皇ノ博愛ヲ兆民ニ奨ムル所ナリ

勅令第三百一號

勅令第三百二號

勅令第三百三號

勅令第三百四號

勅令第三百五號

勅令第三百六號

勅令第三百七號

勅令第三百八號

勅令第三百九號

勅令第四百號

勅令第四百一號

勅令第四百二號

勅令第四百三號

勅令第四百四號

勅令第四百五號

勅令第四百六號

勅令第四百七號

勅令第四百八號

△教育者 (東京) 榊野、天野爲之、清水由松、(奈良) 松井萬藏、(名古屋) 市郎芳樹(以上五名)
△農藝家 坪内雄藏、佐々木信綱、横山秀麿、下村謙三郎、北嶋多一(以上五名)
△宗教学 道重信敬、大谷光明、大谷壽誠、小崎弘道、黑住宗子(以上五名)
△新聞通信 (東京) 渡田欽次郎、木村政次郎、漆岡眞學、(愛知) 大崎宇吉、(宮城) 一力健治郎

宮廷録事

【聖上東北行幸】天皇陛下には三年秋特別大御遊御統監の爲め、十月十四日一木宮相、奈良武官長以下の供奉にて宮城御出門、原宿驛より御發車、途中仙台商行社に御一泊の上、五日大本營若手縣公會堂に御着、親しく大演習御統監の後、同日十日盛岡市に於て中等學校以上の生徒を御親臨、同日午後御發車、途中仙台商行社に御一泊、十一日午後原宿驛着、御還幸遊ばされたり。
【皇太后御生誕】皇太后陛下には三年十一月三日諡號明け最初の明治節を迎へさせられ午前八時宮中二階に於て御親祭の後、正午聖明殿に出御、各皇族陛下以下内外臣僚約九百名に祝賀を賜はりたり。
【皇太后宮多摩陵御参拜】皇太后陛下には三年十二月二十四日、大正天皇御二年祭を御前にして、多摩陵御参拜あられせられ、越えて四年四月二十二日再び御陵御参拜あられせられたり。

【宮中歌會始】四年歌會始の御儀は、一月二十四日宮中鳳凰の間に於て、天皇、皇后兩陛下出御の下に厳修され、左記御製及び御歌を拜したり。(御田山家朝)
御製
都いてとほく來ぬれば吹きたる朝風
さよし小田のなかつ道
皇后宮御歌
この年もみのりよかれといのらむ小田
のさと人朝日をかみて
皇太后宮御歌
年へゆるのいのさへあきらかに朝日か
かよふ小田のさと
選歌
龍岡園正四位勳三等 草間時福上
鶴かねは甲よりさとにつかはりて山田の
いはの朝しつかなり
三重縣 川邊三郎上
朝けふりのとかにたまぬ新薬にやねふき
かへし小田のひとつた
三重縣 嶋川 のえ上
田にいてむあるしまつとや朝日さすくさ
やの庭に馬のいななく
岩手縣 新沼 勇上
朝つく日にはふわらやのかきみち田川
をさきてまぢむれゆく

【宮中禮儀改革】従来宮中の御儀は大禮服を使用し、略儀にはフロックコートを用ふる事となり居たるが、右禮儀御施行に切

めモトニングコートに着用許され、今後一般的の御儀には支障なき限り此例に依らしめらるゝこととなり。

【北海道御用地御下渡】宮内省には、四年春、北海道各地に散在する御用地の中より、開墾に適する二萬三千町歩の土地を、同都府管の開墾困難なる国有林一萬三千五百町歩と交換、無償にて同様に拂下げたるが、右は長くも人口食糧問題解決に資せんが爲め、同都府の第二期殖産事業獎勵の御思召に出づるものにて、帝室としては多大の犠牲を拂はせられたるものと承る。
【御用地整理】宮内省には四年春御用地御造營の目的を以て、三浦半島初瀬村三戸に於て新に十數萬坪の御用地を調へたる處、右は各地に散在する御用地整理の前提を爲すものにて、即ち同地御用地築造の上は之を冬の御用地と爲し、山の御用地那須と相對して、毎年夏季の御滞在には主としてこの兩所を御使用に充つることとし、爾餘の御用地は漸次之を整理せさせらるゝ方針なりと仄聞す。
【局部屋取拂】宮中女官制改正の結果通勤制度となりたる爲め、大奥の局部屋は典侍の三戸建一棟、外一棟を各局部に留めて、他は全部取拂はるゝこととなり、四年春より取壊しに着手されたるが、お局部屋は乾門より入りて右側男子禁制の御門に續きて高屏を圍らせり約一千五百坪の廣大なる建物にて、全部取壊り、一の側、二の側、三の側の三種は各七戸乃至八戸に分たれたりき。

【皇太后復御開闢】天皇陛下には四年四月二十三日横濱市に行幸、具に同市復興状況を御覽せられ、即日御還幸遊ばされたるが、其際神奈川縣廳に於て池田知事以下復興事業功勞者に賜謁、又横濱公園内スタンドの奉迎式場に於て親しく市民の奉迎を受けさせられたり。
【ガーター勳章授與式】英國皇帝陛下が我皇室に對する友愛親睦の象徴としてガーター勳章を贈られたるは、明治大帝の御時に始まり、大正天皇にも御贈進ありたるが、今上陛下に對し奉りて御同様の御贈進の御沙汰あり、即ち英帝ジョージ五世陛下には四年春特に第三皇子ヨーク王子公ヘンリー親王陛下に御名代として御差遣、五月三日我が宮中正殿に於て天皇陛下出御の上、特使殿下との御間に親しく勳章授呈の御儀執り行はれたり。右に就き我が皇室よりは特使殿下に對し大勳花章頸飾を御贈進遊ばされたり。

【英國皇子御來朝】英國皇帝第三皇子ダグラス王子公陛下には、同皇帝ジョージ五世陛下より我が天皇陛下に御贈進のガーター勳章奉呈の爲め、四年三月二十八日倫敦御出發の御儀決定の通り五月二日横濱御入港、直ちに我が皇太后陛下と御同列にて特別列車に召され東京御謁着、プラツトフォームには長くも天皇陛下の御出迎あり、陛下と殿下とに七半振りの御對面に於て親しく御握手を交させられ、夫より特使殿下には秩父宮殿下と御同列にて萬民歡呼の中を隨々御離宮に入らせられ、翌三日参内、親しく御使命を果させ給ひたる後、同九日迄は公式の御賓客に依り御謁着、其間宮中を初めとして各方面の御接待を受けさせられ、又明治神宮、靖國神社及び多摩陵御参拜の事あり、同日御退京、夫より日光、箱根、富士五湖及び關西諸地方御巡遊の上、同二十二日横濱に御歸着、二十三日御出港、英國使船にて御歸國の途に就かせられ、途中バンクーヴァーにてボート競技に参加御覽技中御落馬御負傷の御事ありたるも、問もなく御快癒、七

月九日無事バッキンガム宮殿に御歸着遊ばされたり。因に殿下には個人京當日及び御歸國當日新聞通信記者團を通じて、我が國民に對し極めて御慰篤なる日英親善のステートメントを賜はりたり。
【英國最高勳章御贈進】奧地利國に於ても、我が天皇陛下に同國最高の勳章大星章を贈進する事となり、四年四月二十二日駐日瑞典公使フルトマン氏奧國代理として参内(奧國にては未だ駐日公使の設けなき爲め)悉く該勳章を授呈せり。
【武進御獎勵】宮内省には武進御獎勵の思召を賜ひ、四年五月四、五兩日全國の柔劍道達人を宮中に召して御前試合を開催(劍道「柔劍道」の部参照)したるが、更に永久の的企てとして大演習建設の計畫あり、出來の上は毎年こゝに御前試合を催す事となるべしと。
【南洋視察御下命】甘露寺侍從は大御心を體して四年一月以來三ヶ月に亘り南洋視察を遂げ、五月九日御前に召されて具さに嚙狀を言上したるが、右は主として爪哇、スマトラ、セレス等に於ける我が移民の生活状態及び産業状態に就き御懇念あらせられたるに依るものと拜承す。
【關西八丈島大演習】聖上陛下八丈島及び大鷲行幸の御事は前年來の御宿題ナリしが、四年五月關西行幸を兼ねて愈々兩嶋御巡幸の御宿志を果させ給ふこととなり、同月二十八日東京御發車、横濱より軍艦「那智」に召させられ、一路八丈島へ向け御發航、同夜は合宿嵐雨の爲め御乗艦のみ、八丈島の海上に御假泊、二十九日朝「長門」に御移乗、此時波瀾尚靜まらざりしが以て、御發定をかへて神速より御上陸、具さに嚙狀を御親覽遊ばされたる上、同夕刻神

【久宮殿下御一年祭】四年三月八日は故久宮皇子内親王殿下の御一周年祭に相當し、宮中並に聖廟御前所にて御祭典と御行はせられたるが、天皇、皇后兩陛下にも宮中權舎に出御、御禮拜遊ばされたり。
【宮中御禮儀】四月十八日新御死に於て聖上親臨の下に開催、當年は御大禮儀最初の御儀として、内外臣僚以外、特に民間功勞者三百餘名及び來朝中の外人名士にも加へて、お召しに預れるもの約七千名に上りたるが、尙ほ御會後の御苑御禮儀も其の範圍擴大され、貴衆兩院議員の配属者の父母を始め、正五位勳四等功四級以下有位勳者、學位を有する者、公私立學校長、褒章受給者、道府縣會議長、同副議長、市長及助役、東京府市會議員、同高級吏員、東京市内區長等皆夫人同伴にて拜觀の光榮に浴せり。
【宮中禮儀改革】従来宮中の御儀は大禮服を使用し、略儀にはフロックコートを用ふる事となり居たるが、右禮儀御施行に切

御年秋奉陸軍大演習時に於てのみ定期的に
行はせらるゝ御儀はしの處、宮中に在りて
は前記八丈嶋其他地方幸時に現はれたる
地方民の感激、又一つには畏れども當時
軍上の上拜したる御見聞上の御感銘に盡
み、今後は大演習時以外、毎年一回宛各地
方御巡幸の儀を奏請し奉ることに其方針を
決定せり。

【皇后陛下御慶事】四年三月二十九日宮内省
より、皇后陛下御誕辰三ヶ月に渡らせらる
る御慶表あり、次いで五月十七日御内眷帶
式を奉げさせられたる後、同二十九日御保
衛の爲め葉山御用邸に行啓相成りたり。

【御遊幸御開放】皇后陛下が御遊幸に御熱
心に遊ばせらるゝことは、今更申上ぐるも
畏き極みながら、四年春期には新大なる御
試みとして聖上陛下が生物學御研究の御見
地より、靈那嶽に紫外線を御用せられたる
もの御御遊幸はされ、爾餘の各種と共に
極めて良好の成績を挙げさせられたるが、
五月三十一日には特に全國各府縣選出の爲
農家五十名に對し、右御遊幸御拜禮を許さ
せ給へり。

【地方民御下問】聖上陛下に於て六月十七
日、折柄上京中の各地方長官を御明敷に召
され、御慶勞の御陪席を賜はりたる後、約
一時間半に亘り一々各地方の民情、産業等
に就き御下問を賜はり、各地方官深く大御
心の有難きに感激せり。

【雨中の御田圃】聖上陛下には庭に吹上御苑
舊馬場跡に六十六坪の水田を御備あらせら
れたるが、六月十八日午後二時御拜禮次
長外各侍従、生物學研究所の加藤助手等が
從へさせられ、畏くも陰雨の雨の中におき
立させられ、約三十分に亘り御手づから御
田圃遊ばされたり。

【秩父宮】親仁親王殿下には歩兵第三師隊付
のまゝ、三年十二月二十四日陸軍大學校へ
御入學、向ふ三年間高等用兵に對する御研
究にいそしむる、御事となり、四年五月
英皇皇子グロスター公殿下御來朝の際に
殿下には御接待役として國賓閣に御送
迎、其他高貴の御陪席に當らせられたり、
陸軍大學校としての殿下は凡て一般學生と
同様、全學科の訓練に努めさせられ、敬
室に於ては教授又は教官に對する御熱心等
も数多く發せられ、研究極めて御熱心との
御事なるが、學則に依る第二外國語の選擇
に於ては特に露西語を選ばせられたる御
なり、殿下には陸軍大學校第一學年生の御
資格にて廣野野砲兵第五聯隊へ御入隊、約
四十日間軍務に御精勵遊ばさるゝ御事とな
り、御入隊に先ち陸軍大學校の夏季休暇を
利用し、七月三十日妃殿下御同伴にて東京
御出發、日光、輕井澤、名古屋、岐阜地方
を御旅行遊ばされたり。

【高松宮】二年十月三日遠洋航海より御歸京
遊ばされたる宣仁親王殿下には、御休憩の
御暇もなく、直に滿洲の賑に上らせられ、
十一月二日御歸京、越年後は更にスキー御
練習勞々雪の北海御視察の恩恵を以て、
月十七日上野御遊幸北海遊へ成らせられ、
瀧手山山バラダイス・ヒュッテ等に御成り
の上、附近の山々を御踏遊ばされ、同月
二十七日御歸京遊ばされたり、二月一日殿
下には御遊幸「八雲」より遠洋航海「八雲」

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【科學者としての聖上】聖上陛下が會き科學
者にすまはすことは國民の普く拜承する處
なるが、東宮の御時代に於て既に學界未知
の程々海老を御見せられ、次いで「イザレ
ラ」と稱する一種一屬の變形歯を御見（明
和三年二月學士院に於て發表）あらせられ
たる陛下には、最近更に二種の變形歯を御
御見遊ばされ、徳川生物研究所に於て究明
の結果、全く世界最初の御見なることの實
證を得、乃ち爾餘とも御見者に在はします
陛下に因みイムベリアルの語を冠して、一
は「イムベリアル・イムベリアル」、他は「ラ
ト・デル・ド・バリア・イムベリアル」。

【大體御慶事】大體御慶事の爲め四年六
月内閣官房に專任職員四人増置され、同時
に、内閣に大體御慶事委員會設置せらるゝ
に際し、田中前首相以下各閣僚及び濱口現
首相以下各閣僚を別々に宮中千種の間にお
召され、御慶勞の御陪席を賜はりたるが、這
今上に於て折柄を御開かせられたるものにて
新舊閣僚悉く恩恵の有難きに感激せり。

【皇族御外遊】皇族御外遊には、皇族殿下
の御外遊を一定方針の下に行はせらるゝ、
内定し、五年五月高松宮殿下の御外遊より
實施する事となり、即ち今後御外遊期間

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

は一ヶ年以内とし、御希望の外國を中心と
して期間内に諸國の文物を御巡覽御歸國遊
ばさるゝ事とし、御外遊には成るべく妃殿
下を御同伴遊ばさるゝ、標榜御申す事とな
せるものにて、高松宮殿下の御外遊に對し
て「伊勢離宮御遊幸」伊勢神宮行幸時の御御泊
に便する新離宮御遊幸の儀は久しき間の懸
案となり居たるが、忽ち豫算六十萬圓を以
て五年度より三年繼續にて工事に着手する
ことに決定、場所は神宮内宮と神宮皇學館
との中間（約二萬坪）にて、建築の様式は純
日本風の木造平家様とせらるゝ、懸念あり。

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

【皇太子殿下】四年六月二十五日
上野御遊幸、同二十九、三十兩日旭川市に
おける飛馬六宮に御臨幸、次いで道内各地

將軍

我國武家政治の端は平清盛に發す。源氏に至りて其基礎確立し、北條氏に至りては即ち將軍の名を辭け、上に有名無實の將軍を推戴して、執權の名の下に政令を行ひ是利其を...

Table with columns: 鎌倉將軍, 在職期間, 年數, 人名, 在職期間, 年數, 人名, 在職期間, 年數. Lists names like 北條時政, 北條時義, 北條時國, etc.

歷代天皇

Large table listing Japanese emperors (天皇) with columns for name, reign period, and age. Includes names like 神武天皇, 孝德天皇, 孝元天皇, etc.

宮中席次

第一階一第一 大勳位(一)、菊花章頸飾 一、菊花大綬章... 第二階一第一 內閣總理大臣... 第三階一第一 勳章... 第四階一第一 勳章... 第五階一第一 勳章...

攝政、關白

上古に於ては天皇未だ幼沖に在せし時、母后、又は皇太子攝政られたるが、天安二年十一月、清和天皇九才にして即位し給ひ、外相太政大臣藤原良房を以て攝政とす...

皇室御服喪

父、母、祖父、祖母、兄弟姉妹、兄弟姉妹の父、兄弟姉妹の母、兄弟姉妹の父、兄弟姉妹の母、兄弟姉妹の父、兄弟姉妹の母...

Table with columns: 人名, 在職期間, 年數, 人名, 在職期間, 年數. Lists names like 藤原良房, 藤原實房, 藤原基經, etc.

皇 居

東京市神田區に位置する皇居の江戸城にして、康正二年(紀元二二二六)鎌倉管領上杉定正の家臣太田持資入道道灌の築ける處に基き、徳川家康之を遷す。本城十萬五千三百九十三坪餘、西城八萬二千八百七十七坪餘、吹上御苑十萬三千八百六十九坪餘、城内の殿舎廳々火災に遭ひ本城は文久三年(紀元二五二三)十一月の災後遂に再建築するに至らず。西城は同年六月の災後建築されたる物を存し、明治の御代に及ぶ。明治元年(紀元二五二八)十月十三日之を皇居と定めらる。同六年(紀元二五三三)五月五日後宮火を失し、全部焼失となる。今日の宮城は明治十七年七月御起工、同二十一年十月御竣工ありしものにして、總御建坪約一萬三千坪、内表御殿二千二百十坪九六五、外に奥御殿、警所、皇靈殿、神樂殿、神嘉殿、表御殿、建安府、建安府、建安府及び宮内省の廳舎あり。表奥兩殿及び宮内省は海西城の地に、警所、其他は凡て吹上御苑内に建設さる。二十二年一月九日先づ警所の御遷座あり、翌十一月兩陛下の御移御行はる。實に遷法儀式前儀に一月なり。

井に纏れぬ飾を張り、御床は寄木細工とし御内側の壁の張りは總て赤地の緞子を用ひ、御窓掛も赤地の緞子に金糸銀糸の御襦ひあり、御金具は黄金作なり。正面に高さ二尺、際三間に隔二間の玉座を設け、之に厚さ一寸の緋色の御絨氈を敷き、日つ金蔭繪に赤地の緞子を張りたる御肘突及び二脚の御椅子を備ふ。御座所は十間四方の御建物を四間に御仕切りあり。西南の御間には陛下出御の御間にて、御天井は白木の格天井作り、御壁には千羽雀の圖を描き、御床は花欄干の絨氈を敷き、御卓子、御椅子を備へらる。御床の間に常には鹿の角の御刀臺に、四五振の御太刀を掛けさせ給ふ。尚ほ東隣の御間には虎又は豹等の毛皮を敷き、其北の御間には石響像、銅像等の美術品押並べられ、西北の御間は近侍の八々の控所として定めらる。【御明殿、其他】以下の各御所は皆別棟に御造営ありて、何れも漆塗格天井に、寄木細工の御床を用ひ、周圍は御廊を廻らさる。而して隔の間に桐の木を御立あり、牡丹の間に牡丹の御飾を掛ける御鏡戸あり、千種の間に千種の御繪ありて、夫々御殿名の由来を示す。奥御殿―表御殿御廊下續きにあり、兩陛下御座の御殿なり。賢所―天照大神の御靈代として三種神鏡中の一たる神鏡を奉安せらるる所。内侍をして守護せしめ給ひたりしかば、昔は内侍所とも稱したり。三種の神鏡は皇孫瓊杵尊、皇孫瓊瓊杵尊、大御神の親しく授け給へる八咫鏡、草薙の劍、八坂瓊瓊杵にて、崇神天皇の御時より神威を畏ませ給ひて別に御鏡を造り殿内に留めさせらるるに至れること、史の傳ふる所なり。もとの御鏡は今伊勢大神宮に奉遷せらる。

皇靈殿―神武天皇以下御歷代の天皇、追尊天皇、皇妃、皇親の御靈を鎮祭し給へる所。神鏡―以前は八神殿と稱せらる。神皇正統記外七柱の御靈を祀らせ給ふ所なるを以て此名ありしが、今は天神、地祇八百萬神を奉遷し給ふ。神嘉殿―新嘗祭の御御覽祭させ給ふ所なり。建安府―明治二十七年後及び嘉慶後役の戦御品、記念品を御收蔵せらるる所、併せて戦死者の姓名、寫眞等を保存せらる。建安府―明治三十三年北清事件に關する、前同様の意義に成れる御遺物。建安府―明治三十七八年後に關して、前に同じ御意義に基き御遺物あらせられたるものなり。建安府―大正三年日露戦役に關する同様の記念物を藏せらるる所。御正門―通常二重櫓を申上ぐ。御正門外より望む御門内の櫓欄、水面高く架するを以て、舊時は欄脚を立てる能はず、下方に先づ櫓を架し、之に欄脚を立て、高く其欄を支へたるを以て、此名出でたるなり。北方に坂下御門あり、一般出下の出入に充てさせらる。尚ほ西北に乾御門、西南角に吹上御門あり。此外舊本城には内櫻田門、大手門、平川門、北詰櫓門等あり。櫻田院、内閣文庫等は大手門、内櫻田門間に設けらる。舊本城と舊西城の間には池あり、櫓を架し、亦御門と設けらる。判任官以上の官吏、有位者、有勳者にして、臨時御例の宮中宗儀、宴會等に召され、又は参拜、拜謁を許されたるものは、開門される場合に限り、二重櫓御正門通過を許さる。門外―各宮門を通過するには、皇族を除くの外何人とも雖も門鑑(宮内省官吏に限り御

舊時の皇居

太古は一代ごとに皇居を移させらるる風習なりしも、支那との交通開け、政府の規模大を爲すに至り、孝德天皇の頃より漸次一定の地に之を定めさせられんとするの傾向生じ、元明天皇に至りて奈良に平城宮成り、御七代の間に居させられたるも、桓武天皇更に山城に移りて平安宮を御造営あらせらる。此時まで皇居は時に山城、河内又は攝津に移りたることあるも、多くは大和の國境を出でず。平安御覽部の後、安徳天皇の御時、平清盛一たび攝津の福原に遷都を試みたることあるも、幾くならず再び平安宮に復させられ、明治天皇に及ぶまで一千餘年の間之を皇居とせらる。明治元年車駕東幸、江戸の稱を東京と改めさせられたるより、舊都を稱して京都と爲すに至る。然も御即位、大嘗會は必ず京都の舊皇居に於て御奉行のこと、皇親御親に御治定あらせらる。古來帝位を置かれたる土地略左の如し。

- 天皇宮 名 所在地
神武 敏達 橿原宮 大和國高市郡白檮村
崇峻 高天原宮 同 南葛城郡田原村
敏達 高天原宮 同 南葛城郡浮穴村
孝德 高天原宮 同 高市郡白檮村
孝德 高天原宮 同 高市郡白檮村
孝德 高天原宮 同 高市郡白檮村
孝德 高天原宮 同 高市郡白檮村
孝德 高天原宮 同 高市郡白檮村
孝德 高天原宮 同 高市郡白檮村
孝德 高天原宮 同 高市郡白檮村
孝德 高天原宮 同 高市郡白檮村

Table with columns for names (e.g., 景行, 成務, 仲哀) and locations (e.g., 志賀高穴, 長門國津浦郡坂本村).

Table with columns for names (e.g., 齊明, 天智, 天武) and locations (e.g., 飛鳥板蓋宮, 大和國高市郡高市村).

離宮、御苑
奉安殿宮―東京市赤坂區。もと攝津侯の邸地たり。青山御所と相連る。明治五年毀せられて離宮となる。明治六年皇居炎上の後同十二年御遷宮成るに至るまで、明治天皇の假皇居に於て御治政あらせられたるなり。昭和二年橋内西園寺に秩父宮御遷宮せらる。舊宮内の御苑には菊花を培養せられ、毎年秋期御親御の御催あり。明治四十一年離宮内に壯麗なる洋館(工費約二千萬圓に費約八千萬圓)御造営成り、東宮御所に充用せらる。御豫定なりしも、内部の設備尙ほ調はざるものありて空しく十有餘年を経過し、大正十一年英皇太子御來朝に際し、内部に大修築を加へて殿下の御旅館に充てしより初めて之が利用の途開け、同十三年一月今上御成婚に際し、更めて東宮御所と定められ、御即位後一年餘り此所に御座あらせられたり。

草せられたり。
榊原宮―京都府高野郡。舊姓高野御邸。書院、林泉、凡て天正年間(紀元二二三二―二五二)豐臣秀吉の小堀遠州に命じて造營せしむること、天下無比の名苑なり。明治十六年離宮となる。
修學院宮―京都府愛宕郡。明正天皇(紀元二二九〇―二三〇三)の頃徳川氏築く。西園寺宮―神奈川縣足柄下郡箱根町の湖畔塔ヶ島にあるを以て塔ヶ島離宮の稱あり。名古屋宮―名古屋市中區。舊名古屋城本丸。もと大永年間(紀元二二八一―二二八七)今川氏親築く。伊勢離宮―伊勢大飯郡御養村。伊勢大飯御養村に備ふるを以て新に御造營計畫され、昭和四年度以降三年に御遷宮を以て御造營の御豫定なり。

御用邸
泰山、宮の下、熱海、沼津、静岡、日光、同田内津、伊香保、鹽原、那須等に御用邸を備へらる。

宮内省(宮城内)

宮内大臣は皇宮の一切の事務につき輔弼の責に任じ、華族及び朝鮮貴族を監督す。侍從職一團近の事を掌る。式部職一團近の事を掌る。...

宮内官

高等官を分ちて八等となし、(一)高等試験行政科試験に合格したる者、(二)二年以上宮内委任官又は委任文官の職に在りたる者...

侍從長、式部次長、警備長、警備副長、警備主任、警備副主任、警備主任補、警備副主任補、警備主任補補、警備副主任補補...

Table listing various court officials with columns for name, rank, and salary. Includes positions like 侍從長, 式部次長, 警備長, etc.

祇儀 警備副長及び警備主任、共に別に名譽の稱號たるに止まる。警備副長、警備主任、共に京都皇宮内に在る者の名にして、臨時將軍入朝の節は此の警備副長に候するを例としたりとす。

御料地面積 (昭和二年末現在)

Table showing land area statistics for the Imperial Household Agency, categorized by type of land (宮殿地, 林地, 農地, 宅地, 雑地, 計).

世傳御料 (昭和四年九月現在)

Table listing hereditary estates (世傳御料) with columns for name, location, and area. Includes locations like 東京市麹町區, 東京市赤坂區, etc.

御獵場 (昭和四年九月現在)

Table listing hunting grounds (御獵場) with columns for name, location, and the types of animals hunted (鹿, 雉, 鴨, etc.).

宮内官吏人員俸給 (各年末)

Table showing salaries for court officials (宮内官吏人員俸給) by department and rank. Includes departments like 大官, 侍從, 式部, etc.

宮内高級官吏 (昭和四年九月一日現在)

Table of high-ranking palace officials. Columns include titles (e.g., 内大臣, 大納言), names, and birth dates. Includes sub-sections for 皇族御用掛 and 宮内省御用掛.

歴代内大臣

Table of former Ministers of the Interior (内大臣). Lists names, dates of appointment, and dates of resignation.

歴代樞密院議長

Table of former Presidents of the Privy Council (樞密院議長). Lists names, dates of appointment, and dates of resignation.

皇室技藝員

Table of Imperial Household Agency technicians (皇室技藝員). Lists names and their respective positions.

Main table of historical events and dates. Columns include year (年), number of days (年数), and specific dates in both the lunar and solar calendars (干支, 西暦).

日本曆、西洋曆、支那曆對照 (×開年)

Table of calendar correspondence between Japanese, Western, and Chinese calendars. Columns include year, month, day, and specific dates for various events.

縮印各國祝祭日

Table of abbreviated national holidays for various countries, including dates and names of the holidays.

華族

華族の稱は明治二年公卿、諸侯の稱を廢し之に代へ用ひられたるに始まる。久我、三條、西園寺、德大寺、花山院、大久保、三木、今出川、廣瀬、醍醐の九家は五攝家(近衛、九條、二條、一條、鷹司)に次ぎ、源時清、源朝光は華族を以て稱せらる。華族の名稱即ち此處に出でたるもの如し。その後明治十七年公、侯、伯、子、男の爵設けられ、從つて有爵者を華族とする中に定めらる。從つて有爵者を出で、國に大勞あるものに授けられ、宮内大臣之を奉ず。有爵者の婦は其夫の爵に相當する禮遇、名稱を享け、有爵者の家族にして曾祖父、祖父、父、推定家督相續人、其嫡長男子(嫡長男子なきときは庶長男子)戸主たりし者及び此等の種別者は華族の禮遇を享く。爵は男子の家督相續人之を襲く。有爵者及び其家督相續人は、(一)養父又は被相續人男系六親等内血族(但し他家より入りたるもの、實方の親族を除く)、(二)本家又は同家の家族若しくは分家の戸主又は家族、(三)華族の族稱を享くるものより養子するを得。凡そ華族の體面を汚辱する失行ありたるものは、滿狀に依り爵を返上せしめられ、華族の族稱を除かれ、又は其禮遇を停止若しくは禁ぜられ、有爵者の家族にして華族の禮遇を享けざるもの斯くの如き失行ありたるときは、華族の族稱を除かる。

爵位功勳

位各上下なりしが、明治二十年新に叙位條例制定せられ、正一位より從八位に至る十階となす。大正十五年位階令制定と同時に叙位條例廢止せられたるも、其内容には格別の變化なく、(一)國家に勳功あり又は表彰すべき功績ある者、(二)有爵者及び爵を襲ぐべきことを得べき相續人、(三)在官者及び在職者之に叙せられ、一位は親授、二位以下四位以上は勳授、五位以下は養授と定めらる。有位者は其位に相當する禮遇を享くるも、有位者たるの品位を保つこと能はず、又は其體面を汚辱する失行ありたるときは、滿狀に依り其禮遇を停止、若しくは禁止し、又は位を失はしめらる。

勳章

勳章は勳功及び功績ある者を賞する爲め、明治八年初めてこれを設けられたる。一等より八等に至り、當初は今日云ふ所の旭日章(及び桐葉章)一種に止まりたるが、同九年に至り大勳位菊花大綬章、大勳位菊花章追定せられ、越えて同二十一年勳一等旭日大綬章の上にも勳一等旭日大綬章追加せらる。と共に、勳一等より勳八等に至る勳章、勳一等より勳八等に至る、婦人の勳章あるものに當照せらる。寶冠章新に制定せられ、日つ大勳位に叙せられたるものに特關せらる。大勳位菊花章追定せらる。更に同二十三年に至りては、神武天皇登極紀元二千五百五十年に達せりとを以て將來武功勳章たるものに授與し、永く同帝の威烈を光にし、日つ忠勇を凝望せんとの趣旨にて、金鷄勳章創設せらる。本章は功一級より功八級に至り、將官の初叙は三級、佐官は四級、尉官は五級、准士官及び下士官は七級にして、武功を果せるに従ひ、佐官は逐次二級に至り、尉官は三級、准士官は五級、兵卒は六級に至る。尙ほ大正八年五月に至り、瑞寶章の授與範圍擴張せられ、婦人にも及ぼさるに至れり。年金一旭日章には年金を加贈せらる。場合あり、金鷄勳章には終身必ず左の定期の年受領期間通じて五年に滿たざる場合は、満了まで贈與せらる。

位階

御來用ひられたる大寶令の位階は親王四階一品、二品、三品、四品、諸王諸臣三十階正一位、正從二位、正從三位、正從四位各上下、正從五位各上下、正從六位各上下、正從七位各上下、正從八位各上下、大少初

記章 職役其他を記念する爲め記章を授け、各其の事に參與したるものに授與せらる。現存種類左の如し。

Table of medals and their descriptions, including names like '明治二十七年八年從軍記章' and '大正三十七八年從軍記章'.

褒章

紅綬、藍綬、紺綬、紺綬の五種あり。前三種は明治十四年の制定、紺綬は大正七年九月の追加に係り、黃綬は明治二十年の臨時制定に係る。褒章は本人に限り終身之を佩用することを得。紅綬章は自己の危険を顧みず人命を救助したるものに、藍綬章は學術技術上の發明、改良、著述、教育、衛生、慈善、防疫の事業、學校、病院の建設、道路、河港、堤防、橋梁の修築、田野の墾闢、森林の栽培、水産の繁榮、農商工業の發達に關し公益の利益を興し、成績著明なるもの、又は公共の事務に關し勞功顯著なるものに、紺綬章は公益の爲め私財を密附し、功績顯著なるものに贈與せられ、黃綬章は當時海防の急に際し、資を盡して其事業を援助せしものに對し臨時に贈與せられたるものとす。紺綬章は功績顯著なるものに贈與せらるべきもの、再度以上同様の實行ありて、褒章を賜はるべき時は其都度階級一階を賜與し、其綬に附加せしめらる。褒章(一)表彰せらるべきもの團體なる場合には褒狀を賜はり、(二)表彰せらるべきもの死したるときは遺族に之を與へ、追賞することあり、(三)褒章を受くるに準ずべき資格の行爲ありたるものにも、褒狀を授けらる。臨時勳章(一)及(二)及び(三)の者には褒狀に代へ、金銀木杯又は金員を賜與することあり。亦褒章を賜はるべきもの褒賞と共に、金銀木杯又は金員を賜はることあり。

Table of medals and their descriptions, including names like '明治二十七年八年從軍記章' and '大正三十七八年從軍記章'.

有爵者 (昭和四年九月一日現在)

Table with columns: 當主, 數代, 年爵受, 當主, 數代, 年爵受, 當主, 數代, 年爵受. Lists names and titles such as 奧田直元, 廣隆, 京極高, etc.

有爵者

八五

Table with columns: 當主, 數代, 年爵受, 當主, 數代, 年爵受, 當主, 數代, 年爵受. Lists names and titles such as 北條清賢, 舟橋, 藤谷, etc.

Table with columns: 伯, 侯, 公, 當主, 數代, 年爵受, 當主, 數代, 年爵受. Lists names and titles such as 久彌, 木久, 大久保, etc.

Table with columns: 子, 當主, 數代, 年爵受, 當主, 數代, 年爵受. Lists names and titles such as 伊伊, 井井, 井井, etc.

八四

Table of names and titles, organized in columns. Includes names like 伊藤, 井上, 安部, etc., with associated titles and dates.

Table of names and titles, organized in columns. Includes names like 鳴津, 津島, 津島, etc., with associated titles and dates.

Table of names and titles, organized in columns. Includes names like 東三, 尾崎, 島田, etc., with associated titles and dates.

Table of names and titles, organized in columns. Includes names like 大勳, 親王, 親王, etc., with associated titles and dates.

有 位 者、有 勳 者

八七

印は... 受附年一五以下の数字は... 他は明治、羅馬数字は昭和を示す。

高 級 有 位 者 (昭和四年九月一日現在)

勳一等旭日大綬章

Table listing names of individuals awarded the Order of the Rising Sun, 1st Class with Grand Collar, including names like 武彦, 恒憲, 春仁, etc.

勳一等瑞寶章

Table listing names of individuals awarded the Order of the Sacred Treasure, 1st Class, including names like 故能久親王, 故能久親王妃, etc.

華族戶數

Table showing the number of households in the aristocracy (華族) across different ranks and regions.

有位者人員

Table showing the number of officials (有位者) across different ranks and regions.

勳章佩用個數及人員 (昭和三年末)

Table showing the number of medals and personnel for various orders of merit as of the end of 1932.

有位者、有勳者

Table showing the number of officials and medal recipients for various orders of merit.

褒章受領者數

Table showing the number of recipients of Commendation Medals (褒章).

勳章褫奪人員

Table listing personnel whose medals were revoked (勳章褫奪人員).

外國勳章受領者 (每年允許數)

Table showing the number of foreign medals received (外國勳章受領者).

勳章贈與外國人 (每年贈與數)

Table showing the number of medals awarded to foreigners (勳章贈與外國人).

勳章年金受領者及年金 (各年末)

Table showing recipients of medal pensions and the amounts (勳章年金受領者及年金).

土地人口

位置

本邦の極南は臺灣高州府恒春郡恒春庄七星岩南端(北緯二十一度四十五分)にして、極北は根室支庁占守郡阿部嶋最北端(北緯五十度五十五分)なり。又極東は根室支庁占守郡占守嶋小泊崎(東經百五十六度三十分)にして、極西は高州府高州郡望安庄花嶼西端(東經百十九度十八分)なり。故に本邦は南北二十九度十分、東西三十七度十八分の間にある。本邦は九州、北海道、朝鮮、臺灣、樺太の七大島及び之に附屬せる千六百十有餘の小島より成る。

Table of geographical coordinates for various islands and regions including Hokkaido, Tohoku, Kanto, and Kyushu.

Table of major geographical coordinates for various prefectures and cities across Japan.

Table of geographical coordinates for various prefectures and cities across Japan, including detailed latitude and longitude data.

全版圖

本邦全版圖の面積は六十七萬三千八百九十五平方尺なり。此中内地の面積は三十八萬八千八百七十四平方尺にして、總面積の五割七分を占む。本邦領土發展の趨勢を略観せんに、明治二十七年まで、上記内地の面積あるに過ぎざりしが、二十八年に臺灣及び澎湖島を領有し、三萬五千九百七十二平方尺を増し、三十九年に樺太を得て、又三萬六千八百九十九平方尺を増し、更に四十三年に韓國を併合して、二十二萬七千方尺を加へたり。然れば二十七年まで、本邦領土發展の趨勢を略観せんに、明治二十八年に臺灣及び澎湖島を領有し、三萬五千九百七十二平方尺を増し、三十九年に樺太を得て、又三萬六千八百九十九平方尺を増し、更に四十三年に韓國を併合して、二十二萬七千方尺を加へたり。然れば二十七年まで、本邦領土發展の趨勢を略観せんに、明治二十八年に臺灣及び澎湖島を領有し、三萬五千九百七十二平方尺を増し、三十九年に樺太を得て、又三萬六千八百九十九平方尺を増し、更に四十三年に韓國を併合して、二十二萬七千方尺を加へたり。

大湖

大湖沼

Table listing names and locations of major lakes in Japan.

Table listing names and locations of major wetlands in Japan.

Table listing names and locations of various lakes and ponds.

土地人口

大原野

Table with 4 columns: 名稱 (Name), 所在 (Location), 高低 (Elevation), 面積 (Area). Lists various geographical features like 下概常呂, 北方野, 上野, etc.

Table with 4 columns: 名稱 (Name), 所在 (Location), 高低 (Elevation), 面積 (Area). Lists features like 帶美, 下野, 上野, etc.

Table with 4 columns: 名稱 (Name), 所在 (Location), 高低 (Elevation), 面積 (Area). Lists features like 名寄, 小野, 上野, etc.

主要山嶽

Table with 4 columns: 名稱 (Name), 所在 (Location), 高低 (Elevation), 面積 (Area). Lists major mountains like 山根, 大鼻, 小野, etc.

土地人

Table with 4 columns: 名稱 (Name), 所在 (Location), 高低 (Elevation), 面積 (Area). Lists geographical features like 風遊, 南野, 三野, etc.

Table with 4 columns: 名稱 (Name), 所在 (Location), 高低 (Elevation), 面積 (Area). Lists features like 裾雪, 越野, 大野, etc.

Table with 4 columns: 名稱 (Name), 所在 (Location), 高低 (Elevation), 面積 (Area). Lists features like 小朝, 加野, 赤野, etc.

主要火山

Table with 4 columns: 名稱 (Name), 所在 (Location), 高低 (Elevation), 面積 (Area). Lists volcanoes like 淡路, 島野, 鳥野, etc.

Table of mountain names, locations, and historical data. Includes columns for name (名山), location (所在), and altitude (海拔).

Table of mountain names, locations, and historical data. Includes columns for name (名山), location (所在), and altitude (海拔).

Table of mountain names, locations, and historical data. Includes columns for name (名山), location (所在), and altitude (海拔).

Table of mountain names, locations, and historical data. Includes columns for name (名山), location (所在), and altitude (海拔).

全國世帯人口 (國勢調査、單位千)

Table showing national household and population data by region and gender for the years 1926 and 1929.

Notes and footnotes explaining the data in the national household and population table.

人口増加趨勢 (内地)

Table showing population growth trends by region from 1905 to 1929.

Notes and footnotes explaining the population growth trends data.

地方別世帯及人口 (十四年國勢調査)

Table showing regional household and population data for 1926, categorized by region.

府縣別世帯及人口 (十四年國勢調査)

Table showing prefectural household and population data for 1926, categorized by prefecture.

土地人口

道府縣	世帯	人口	男女別人口	男女別人口率	昭和三年推計人口
山梨	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
長野	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
岐阜	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
愛知	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
三重	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
滋賀	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
京都	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大阪	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
奈良	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
和歌山	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
鳥取	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
徳島	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
香川	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
愛媛	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
高松	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
福岡	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
佐賀	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
熊本	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
鹿兒島	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
神戶	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大正九年計	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000

市	世帯	人口	男女別人口	男女別人口率	昭和三年推計人口
東京	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大阪	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
京都	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
名古屋	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
神戸	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
横濱	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
東京	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大阪	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
京都	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
名古屋	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
神戸	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
横濱	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
東京	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大阪	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
京都	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
名古屋	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
神戸	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
横濱	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
東京	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大阪	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
京都	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
名古屋	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
神戸	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
横濱	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000

市	世帯	人口	男女別人口	男女別人口率	昭和三年推計人口
甲府	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
山梨	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
長野	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
岐阜	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
愛知	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
三重	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
滋賀	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
京都	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大阪	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
奈良	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
和歌山	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
鳥取	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
徳島	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
香川	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
愛媛	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
高松	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
福岡	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
佐賀	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
熊本	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
鹿兒島	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
神戶	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大正九年計	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000

市	世帯	人口	男女別人口	男女別人口率	昭和三年推計人口
東京	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大阪	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
京都	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
名古屋	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
神戸	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
横濱	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
東京	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大阪	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
京都	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
名古屋	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
神戸	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
横濱	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
東京	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
大阪	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
京都	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
名古屋	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
神戸	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000
横濱	1,350	77,000	40,000	37,000	77,000

土地人口

九七

表中、×は前調査後増減ありたるもの、△は新に市制を施されたるもの、米

都市村落人口 (國勢調査)

Table showing population statistics for urban and rural areas, categorized by age group and sex. Includes columns for 'Urban Area' (大市町), 'Rural Area' (小市町村), and 'Total' (合計).

職業別人口 (九年國勢調査)

Table showing population by occupation, including categories like 'Agriculture' (農業), 'Industry' (工業), 'Commerce' (商業), and 'Public Service' (公務).

年齢別人口 (各年末、十四年は國勢調査)

Table showing population by age group, with columns for 'Male' (男) and 'Female' (女) across different age ranges.

人口每五歲別 (十四年國勢調査)

Table showing population in five-year age increments, categorized by sex and age group.

人口有配偶、無配偶別 (十四年國勢調査)

Table showing population by marital status, including 'Married' (有配偶者) and 'Unmarried' (無配偶者) categories.

本籍人口 (各年末)

Table showing population by place of origin (本籍), including 'Taiwan' (臺灣) and 'Other' (その他) categories.

内地本籍人口

Table showing population statistics for the Japanese mainland, including birth and death records.

棄兒失踪 (昭和三年)

Table showing records of abandoned children and missing persons, categorized by location and status.

同時事年鑑

Table showing statistics for various prefectures (e.g., 瀨田, 京都, 兵庫) across categories like 婚姻 (Marriage), 離婚 (Divorce), 出生 (Birth), 死亡 (Death). It includes columns for prefectures, genders (男/女), and specific counts.

夫婦關係繼續期間別離婚 (左側數字は千分比例)

Table detailing divorce statistics categorized by the duration of marital relationship (e.g., 一年未満, 一年以上一年以下, etc.), with separate columns for male and female percentages.

婚姻、離婚、出生、死産、死亡 (現在地別)

Table comparing marriage, divorce, birth, stillbirth, and death statistics across various regions, including historical data from the Meiji 7th year and averages for the Meiji 7-31 years.

明治七年乃至三十一年の婚姻離婚出生死産死亡は内地外に於ける計数を包含する。明治三十二年以後は内地のみをに於ける計数なり。

Table showing marriage, divorce, birth, stillbirth, and death statistics for specific regions like 朝鮮, 臺灣, 南洋, and 海外, categorized by year and gender.

三年中婚姻、離婚、出生、死産、死亡 (現在地別)

Table showing marriage, divorce, birth, stillbirth, and death statistics for three consecutive years across various prefectures (e.g., 北海道, 青森, 岩手, etc.), with columns for marriage, divorce, birth, stillbirth, and death.

年齢別婚姻數 (左側數字は比例)

Table showing marriage statistics by age group (e.g., 15-20, 20-25, etc.), including separate columns for marriage and divorce counts.

土地人口

父母の年齢と出生割合 (大正十四年)

Table showing birth ratios by parents' age groups (15-19, 20-24, 25-29, 30-34, 35-39, 40-44, 45-49, 50-54, 55-59, 60-64, 65-69, 70+).

海外在留邦人(各十月一日)

Table of Japanese residents abroad by region (Asia, Oceania, Americas, Europe, Africa) and gender.

海外在留邦人職業別 (昭和二年十月一日)

Table of Japanese residents abroad by occupation (Agriculture, Forestry, Fishing, etc.) and region.

外國旅券交付附人員

Table of foreign passport issuance personnel by destination (Asia, Oceania, Americas, Europe, Africa) and gender.

本邦在留外國人 (昭和二年末)

Table of Japanese residents of foreign origin by country (USA, Canada, Europe, etc.) and gender.

在留外國人職業別 (各年末現在)

Table of foreign residents in Japan by occupation (Agriculture, Industry, Commerce, etc.) and year.

氣象

各地氣溫、風速度、降水量、濕度記錄

Table with columns for location (地名), highest temperature (最高氣溫), lowest temperature (最低氣溫), maximum wind speed (最大風速度), maximum precipitation (最大降水量), and minimum humidity (最小濕度). Rows list various cities like Tokyo, Osaka, and others.

本表は昭和三年を終了とする記録にして、△印は氷點下なり。×印は梅雨起日二箇以上あるものにして、並には其最近のものを擧ぐ。以下二表亦同し。

昭和三年全國氣象摘要表

Summary table for the year 1932, showing average temperature (平均氣温), average annual precipitation (平均年上の降水量), highest temperature (最高月日), and lowest temperature (最低月日) for various locations.

各地霜雪期

Table detailing the frost and snow periods (霜雪期) for various locations, including the start and end dates for early and late periods.

六大都市及北海道、朝鮮、臺灣、樺太平均晴雨日數

Table showing the average number of sunny and rainy days for six major cities and other regions like Hokkaido, Korea, Taiwan, and Karafuto.

Table with columns for location (地名), total precipitation (降水量), average precipitation (平均降水量), wind direction (風向), and wind speed (風速). It lists various locations like Tokyo, Osaka, and others with their respective weather data.

本表は全園及び在外湖所、在地中主要なるもの及び最高最低気温、最大降水量、最大風速を示し、地中に於ける気象を簡潔に示すものにして、無風は重力及び海面の更正を施したるもの、日照時は雲間時数に對する比を百分率にて示したるものなり。

水害、潮害、暴風

Table detailing water damage, tidal damage, and typhoon damage. Columns include type of damage (種別), location (地名), and amount of damage (金額).

【新設観測所】東京天文台技師及川東郷氏は、昭和三年以來十八個の新設観測所を建設し、内三個は獨逸計測局に依り永久の設置を附せられることとなり、不取敢てOKYO七、同八、同一二として小惑星路上に記載する、事となる。

地震

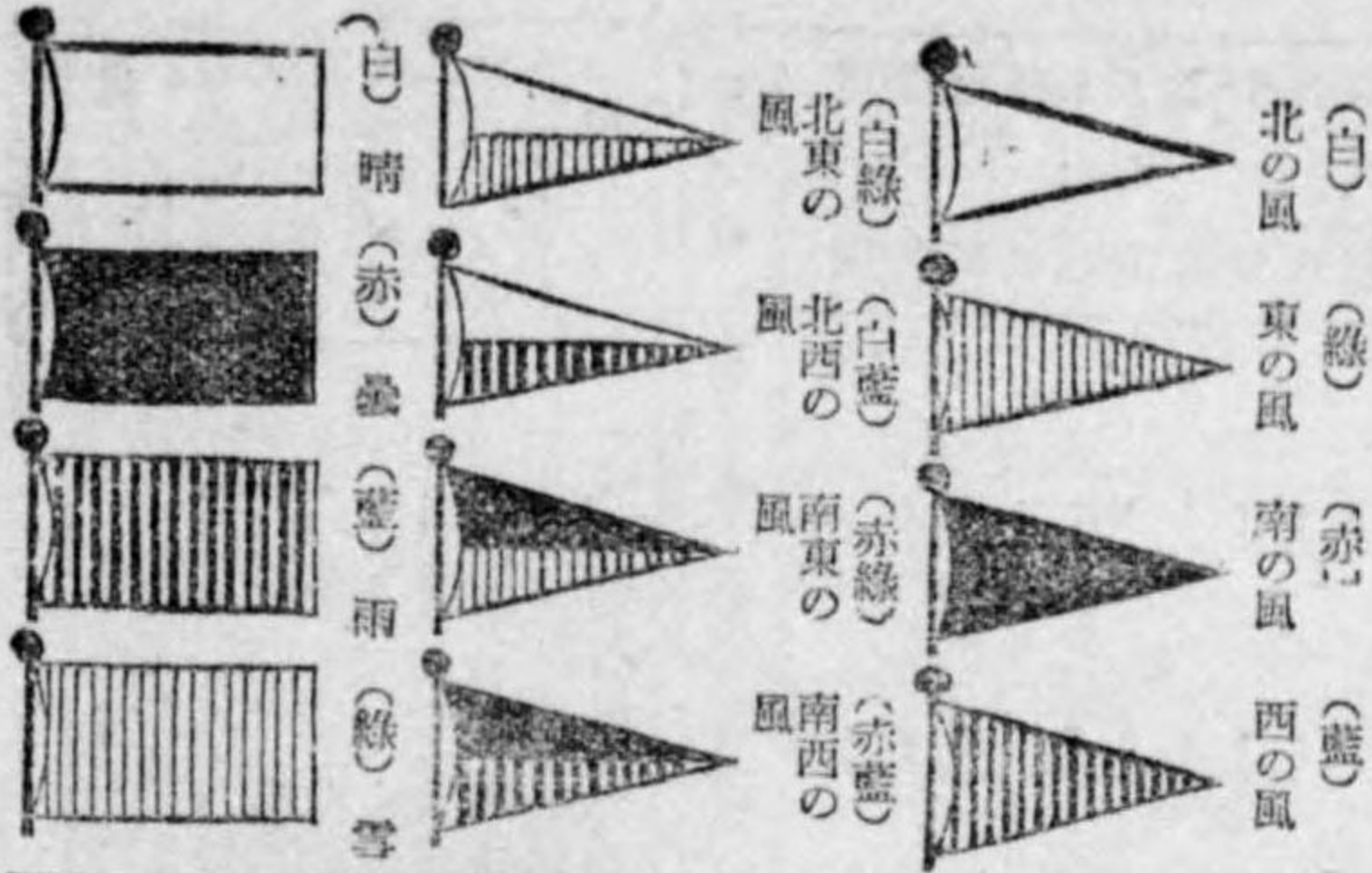
Table listing earthquakes with columns for date (年月日), time (時分), and location (震央地). It includes details for various seismic events.

Table listing earthquakes with columns for date (年月日), time (時分), and location (震央地). It includes details for various seismic events.

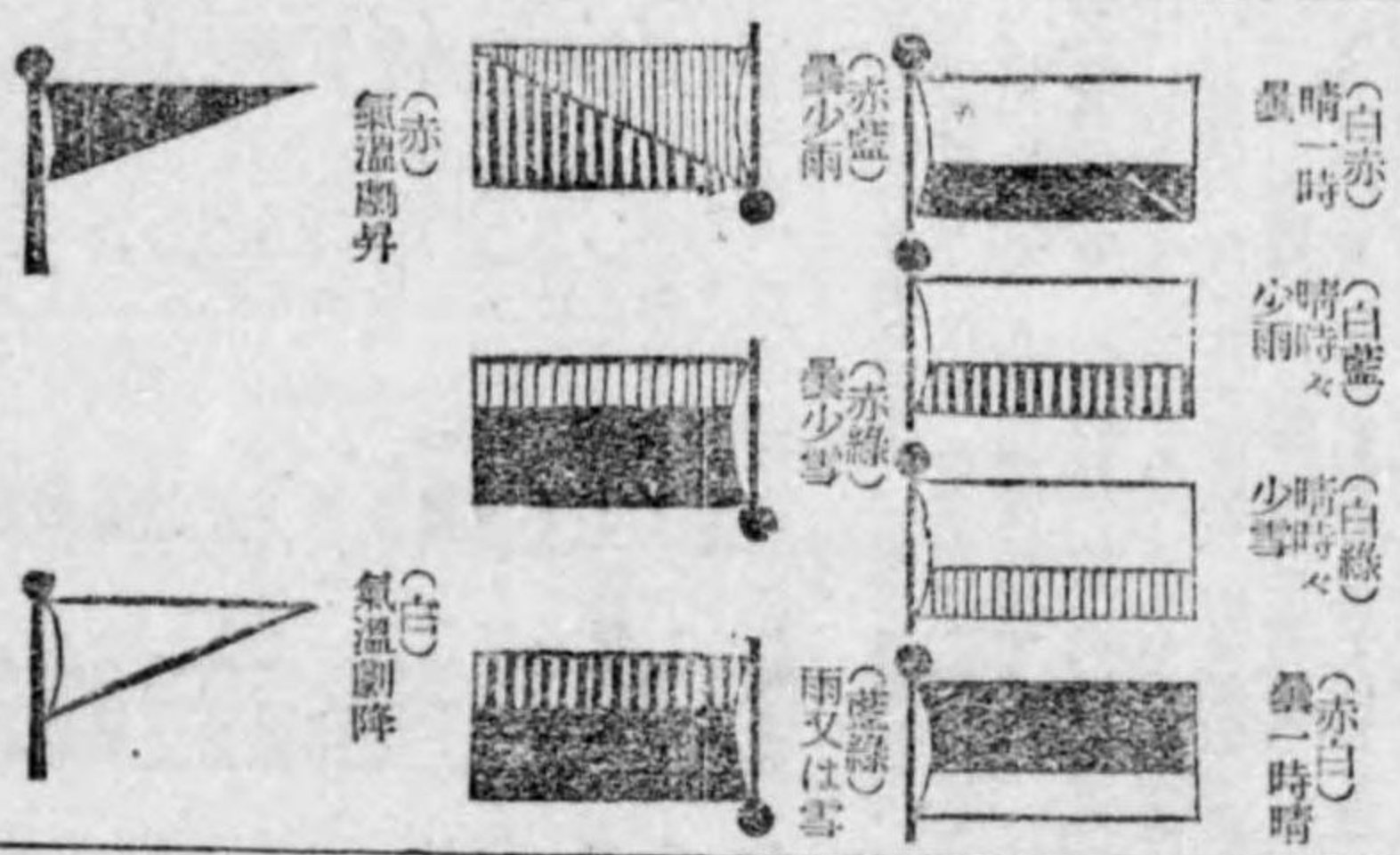
Table listing earthquakes with columns for date (年月日), time (時分), and location (震央地). It includes details for various seismic events.

天氣豫報

中央氣象臺は、毎日午後五時以前に於て全...

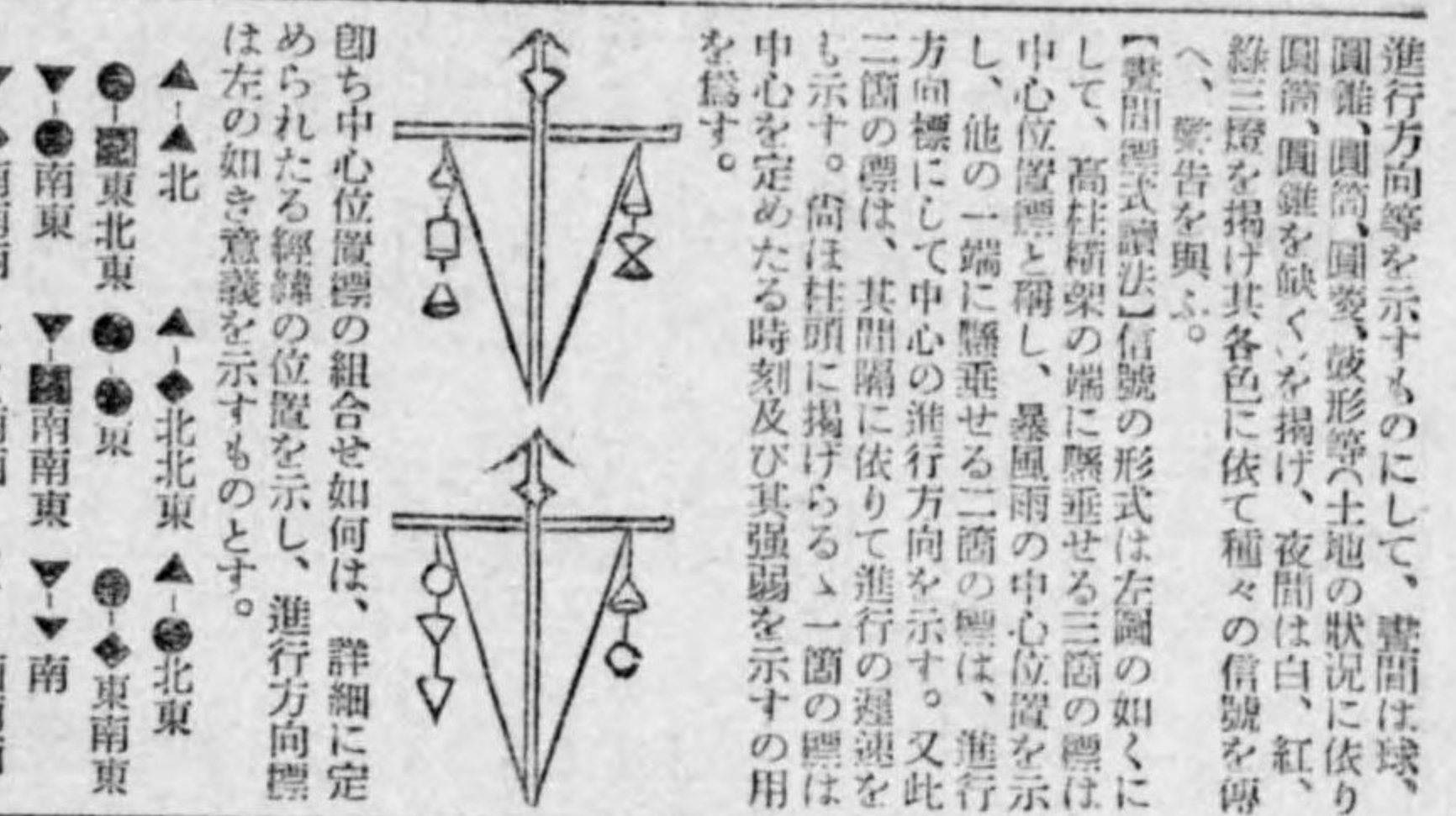


晴、曇、雨、雪の用語を重用する時は左の...

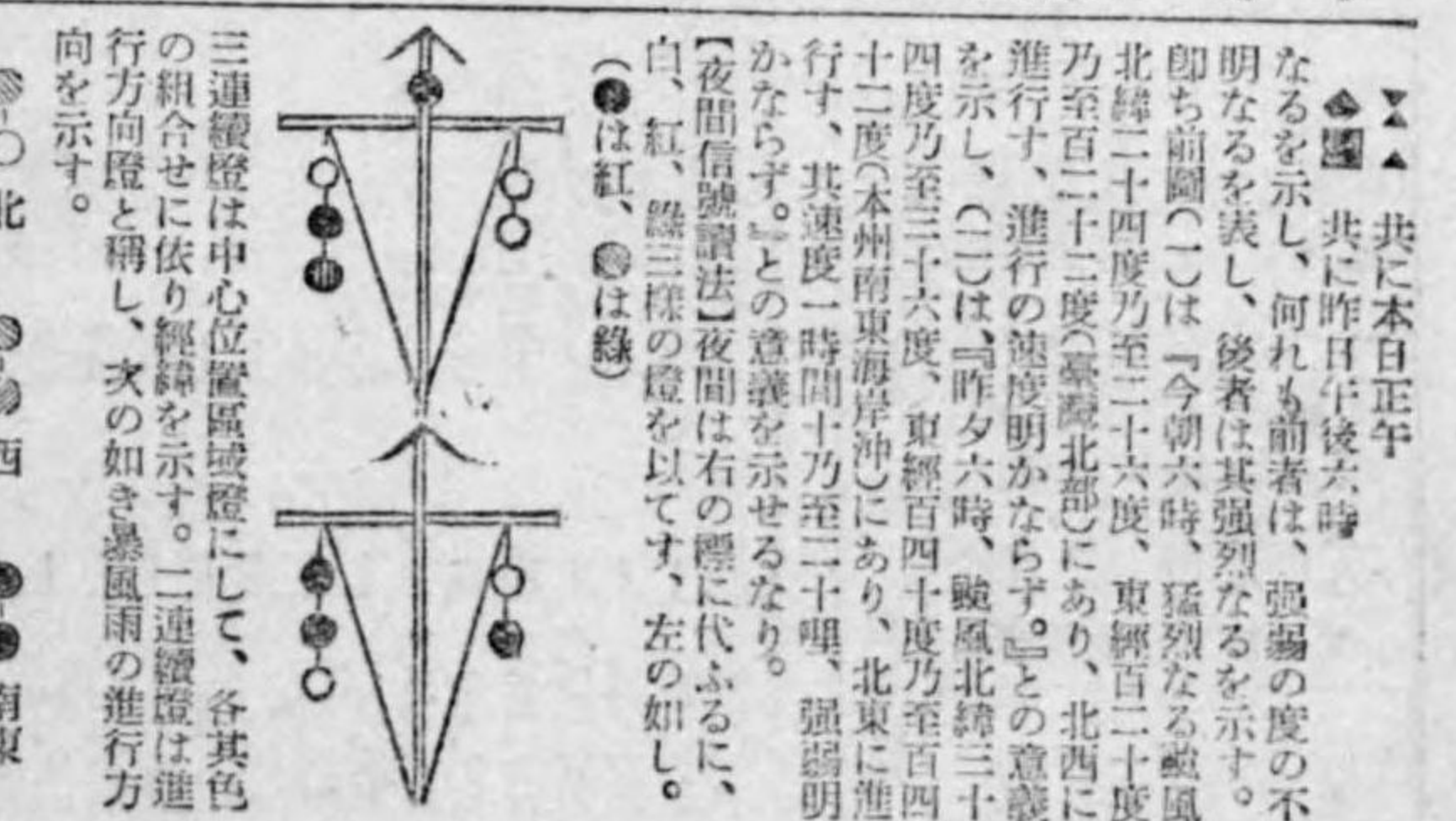


暴風警報

中央氣象臺の氣象區に對し發するものを全...



即ち中心位置標の組合せ如何は、詳細に定...



三連燈は中心位置標にして、各其色...

陰陽日對照表

Table with columns for months (January to December) and rows for various locations (Wakayama, Osaka, etc.) showing solar and lunar dates.

本表は明治五年の改曆前、文政十二年に至る大陰曆日...

帝國議會

議會開閉

貴族院、衆議院より成り、明治二十三年十一月二十五日初めて第一回議會開會され、以て今日に及ぶ。

開會式一勅令に由り、兩院聯合會にて之を舉行す。

議院の成立

議長、副議長勅任せられ、議員の議席及び部局定まる時は、茲に議院成立す。

行ふ。

議長一貴族院にありては皇族を主席とし、副議長を有する議員を次席とす。

議長一貴族院にありては皇族を主席とし、副議長を有する議員を次席とす。

議事

會議を分ちて委員會及び本會議とす。委員會は議案審査の爲めにし、凡ての案件は本會議の議決を以て確定す。

に代る。

全閣委員長一毎會開會の始めに之を選舉す。選舉の方法は無記名投票を以てし、貴族院にありては最多數を得たる者を當選人とす。

特別委員一事件を審査する爲めに設けられ、其定員を九名とす。

特別委員一事件を審査する爲めに設けられ、其定員を九名とす。

に依り、又は其同意

繼續委員一政府の要求に依り、又は其同意を経て、各議院は議會の閉會中、委員をして議案の審査を繼續せしむ。

議長一議長は延會を宣告するを得。但し緊急の議事は此限りに非ず。

議長一議長は延會を宣告するを得。但し緊急の議事は此限りに非ず。

るにあらざれば、委員の審査を經ずして議決する能はず。

勅諭一勅諭は通常一人以上の賛成者を持つて議決せらるるも、議案を發議し、又は修正する勅諭は、二十人以上の賛成を持つて議決せらるる。

第一讀會一議案の各議員に配付されたる後、少くも二日を隔て開かる。

第二讀會一第一讀會を終りたる後、少くも二日を隔て開かる。

第三讀會一第二讀會の後、少くも二日を隔て開かる。

第三讀會一第二讀會の後、少くも二日を隔て開かる。

現行法律と抵触する事項あるを窺見したる時は、此限りにあらず。

發言一極めて簡單なる發言、及び特に議長の許したる場合の外、凡て演壇に於て發言せんとするものは、會議の開始前豫め其氏名及び反對又は賛成の旨を、書記官に通告するを得。

反對者賛成者を交互に指名し發言せしむ。通告を爲さざる議員の發言は通告者の發言終りたる後於て許可せらる。議員は同一の議題につき二回發言するを得。但し質問、應答、注意の喚起は此限りにあらず。

委員長、報告者は其報告の趣旨を聲明する爲め、資格につき異議を申立てられたる議員、懲罰事由を以て告發されたる議員は辯明の爲め、數回發言するを得。

議長討論一議長自ら討論に預らんとするときは豫め之を通告し、議長討論に與りたるときは、此問題の表決に至るまで、議長に復するを得ず。

討論總局一議長之を宣す。發言者發言するも、討論總局の勸諭を提出する者あり、二十人以上の賛成あるときは、議長は議長に請ひ、討論を用ひずして之を決す。

修正案一議員の提出したる修正案は、委員會の提出したる修正案に先ち採決さる。同一議題につき數回の修正案あるときは、原案に最も適きものより採決し、其順序は議長之を定む。

を得。衆議院に於ては修正案、原案、共に過半數の賛成を得ざる場合に當り、議院之を廢棄すべからずと議決するときは、特に委員をして其案を起さしめ、之を會議に付するを得。

指名質問一表決に際しては、議長、先づ問題を可とする者を起立せしめ、其多少を認定して可否の結果を宣告す。

衆議院に二十人以上、貴族院に十人以上、書記官に議員の氏名若しくは番號を點呼せしめ、議員に起立して可否を表せしむ。

呼の結果につき仍ほ異議あり、定規(貴族院は二十人以上、衆議院は三十人以上)の賛成あるときは、記名投票に依りて表決せしむ。

記名投票一可とする議員は白色票、否とする議員は青色票に各々其氏名を記し、投票函に投入す。

無名投票一可とする議員は白球、否とする議員は黒球を特設の筒に入れたる函に投入し同時に其名刺を名刺函に投入す。

同時に其名刺を名刺函に投入す。議案審査一豫算案を數部に分割したる時は各部の審査を終りたるときは、總局につき議決の議事を爲す。

依り、議院之を可決(討論を用ひず)したるとき、若しくは政府の要求を受けたるときは、會議の公開を停む。

質問一議員、政府に對し質問を爲さんとするときは、三十人以上の賛成者を得て質問書に連署するを得。その質問につき、國務大臣の答復を領得せざるときは、議長は出席を求め、更に詳細の質問を爲すことを得。

質問に對する答復、若しくは答復を爲さざる理由につき勸諭を提出するものあり三十人以上之に賛成すれば之を議題と爲すことを得。

上奏一議院上奏せんとするときは、文書を奉呈し、又は議長を以て總代とし、謁見を請ひ、之を奉呈するを得。

建議一文書を以て政府に提出す。建議一議員の請願を受理するは議員の紹介に由る。請願は法人の外、總代の名義を以てするを得。

請願委員一請願を提出の順序に依り對し至急の審査を請求するときは、議長討論を用ひずして議院の決を採り、時日を限り請願委員に附託す。

請願委員一請願を提出の順序に依り對し至急の審査を請求するときは、議長討論を用ひずして議院の決を採り、時日を限り請願委員に附託す。

貴族院

貴族院の組織

(一)皇族、(二)公侯爵、(三)伯子男の各同... (四)國家に勲勞あり又は學識ある者の中より勲任せられたる者、(五)帝國學士院の互選に由り勲任せられたるもの、(六)北海道各府縣に於て土地或は工業商業に付き、多額の直接國稅を納むる者の中より一人、又は二人を互選して勲任せられたるもの等によりて組織する。皇族の男子は成年(滿二十歳)に達せらるれば議席に列せらる。公侯爵を有するものは議席に達すれば、必然議員たるを得。公侯爵議員は勲任を得て議席を辭するを得。又議員を辭したる者は勲任に依り再び議員となるを得。國家に勲勞あり學識ある者の勲任議員は終身なるも、身體又は精神の衰弱に因り職務に堪へざるに至りしときは、貴族院に於て其旨を議決し上奏勲任を請ふ。議員の定数は伯爵十八人、子爵六十六人、男爵六十六人、帝國學士院會員四人、多額納稅者六十八人、勲選議員百二十五名とす。貴族院は(一)天皇の諮詢に應じ、(二)議員の資格及び選舉に關する争訟を判決し、(三)院令を改正し、又は増補するときは貴族院の議決を経るべからず。

二階議員の選舉

選舉權—伯子男爵を有する滿三十歳以上の者は、皆その同階議員を選舉するを得。被選舉權—神官、諸宗の僧侶、教師の職にあるもの、外皆之を有す。失權者—(一)瘋癲白痴の者、(二)身代限り

多額納稅議員互選

互選資格—滿三十歳以上の男子にして、互選人名簿編製の期日迄引續き一年以上北海道、又は各府縣に於て本籍を定め住居し、及び納稅する者。家督相続に依り財産を取

兼る能はざる官職

貴族院議員の選舉に應じたる者は、宮内省中、左の部局の職務を兼ねるを得ず。侍從(式部卿、皇太后宮卿、東宮卿、大講堂(主禮儀)主馬寮(主禮儀)皇族家職、帝室會計寮、帝室會計寮、皇族家職)

議員一覽

(昭和四年九月一日現在)

Table listing members of the House of Peers, categorized by rank (皇族, 公侯爵, 伯子男爵, 多額納稅議員) and listing their names, birth dates, and other details.

貴族院議員一覽

一一七

選出別議員數(各六月末)
Table listing candidates for the Diet, categorized by political party (e.g., 皇族, 公選, 憲政, 進取, 立憲, 共和, 自由, 憲法, 憲政, 進取, 立憲, 共和, 自由, 憲法). Columns include candidate names, their constituencies, and their political affiliations.

選出別議員數(各六月末)

多額納税者納額
Table showing the number of high-income taxpayers and their total tax payments in various districts.

多額納税者納額
Table showing the number of high-income taxpayers and their total tax payments in various districts.

道府縣別(大正十年九月一日)
Table showing the number of high-income taxpayers and their total tax payments by prefecture/county.

道府縣別(大正十年九月一日)
Table showing the number of high-income taxpayers and their total tax payments by prefecture/county.

道府縣別(大正十年九月一日)
Table showing the number of high-income taxpayers and their total tax payments by prefecture/county.

道府縣別(大正十年九月一日)
Table showing the number of high-income taxpayers and their total tax payments by prefecture/county.

議員所屬別
Table showing the distribution of members of the Diet by political party.

議員所屬別
Table showing the distribution of members of the Diet by political party.

貴族院各派
Table listing members of the House of Peers and their political affiliations.

口内閣に入閣するに及び、改革派の機嫌
Text discussing political events, including cabinet changes and the formation of the reformist faction.

多額納税者一覽

(大正十四年六月一日調)
大正十四年九月十日執行の多額納税者一覽
(大正十四年六月一日現在)せられたる五
選有資格者六千六百名の内、税額五千圓以
上にするもの千二百二十八名、其所在氏名納
税額等左の如し。

Table listing taxpayers with columns for name (氏名), residence (住所), and tax amount (税額). Includes sub-sections for '東京府' (Tokyo Prefecture) and '東京市' (Tokyo City).

多額納税者一覽

Table listing taxpayers with columns for name (氏名), residence (住所), and tax amount (税額). Includes sub-sections for '大阪府' (Osaka Prefecture) and '大阪市' (Osaka City).

Table of business listings on the right page, including names like 取引員, 池田武吉, and various regional offices.

多額納税者一覽

Table of business listings on the left page, including names like 五十嵐基三, 北浦原, and various regional offices.

Table listing names and addresses of high-tax payers, organized by industry (e.g., 農業, 商業, 工業) and region (e.g., 山形縣, 秋田縣).

多額納税者一覽

Table listing names and addresses of high-tax payers, organized by industry (e.g., 農業, 商業, 工業) and region (e.g., 山形縣, 秋田縣).

Table of names and titles, organized by region (e.g., 關東, 關西, 中部, 近畿, 四国, 九州). Includes names like 小島, 森田, 松本, etc., and their respective positions or affiliations.

衆議院

衆議院の組織

一定の資格を有する選挙人に依りて選出された年齢三十歳以上の帝國臣民たる男子を議員とし、其定数四百六十六名。本院最大の権限は豫算の先議權を有するに在り。

議員の選挙

選挙権—帝國臣民たる男子、年齢二十五年(九月十五日現在)以上の者。被選挙権—帝國臣民たる男子にして年齢三十歳(同上)以上の者。失権者—左に掲ぐる者は選挙權及被選挙權を有せず。(一)禁治産者及び準禁治産者、(二)破産者にして復権を得ざる者、(三)貧困に因り生活の爲公私の救助を受け又は扶助を受ける者、(四)一定の住居を有せざる者、(五)六年の懲役又は禁錮以上の刑に處せられたる者、(六)刑法第二編第一章、第三章、第九章、第十六章乃至第二十一章、第二十五章、又は第三十六章乃至第三十九章に掲ぐる罪を犯し、六年未滿の懲役の刑に處せられ、其執行を終り、又は執行を受けるに及ばざるに至る迄二倍に相當する期間を経過するに至る迄の者、但し其の期間五年より短き時は五年とす、(七)六年未滿の禁錮の刑に處せられ、又は前號に掲ぐる罪以外の罪を犯し、六年未滿の懲役の刑に處せられ、其執行を終り又は執行を受けるに至る迄の者。

此外華族の戸主、現役の陸海軍人(入營せざる者及離休下士官兵を除く)、職時若くは事變に際し被召集中の者、兵籍に編入せられし學校生徒、志願に依り國民軍に編入せられし者等は選挙權及被選挙權を有せず。

選挙事務に關係ある官吏及び吏員は其關係區域内に於て被選挙權を有せず。在職の宮内官、判事、檢察、朝鮮總督府判事、關東、台灣總督府法院判官、同檢察官、同檢事、陸、海軍法官、行政裁判所長官、同評定官、會計検査官、收税官吏及び警察官吏は被選挙權を有せず。選挙區—中選挙區制に依り、府縣を基礎として、之を議員定数三名乃至五名の選挙區に分つ。投票區—特別の事情あるもの、外市町村の區域に依る。投票管理—市町村長。投票人名簿—市町村長は毎年九月十五日の現在に依り、其日迄引續き一年以上其の市町村内に住居を有する者の選挙資格を調査し、十月三十一日迄に選挙人名簿を調査し、選挙人名簿は十一月五日より十五日間總覽に供し、十二月二十日を以て確定す。選挙期—總選挙は議員の任期終りたる日の翌日之を行ふを例とす。但し特別の事情ある場合に於ては議員の任期終りたる日より五日以内之を行ふことを妨げず。議會開會中又は議會閉會の日より二十五日以内議員の任期終る場合に於ては、總選挙は議會閉會の日より二十日以後三十日以内に執行す。衆議院解散を命ぜられたる場合に於ては解散の日より三十日以内に行ふ。投票—一人一票。寫者に對する數字を文字と見做し有效とす。選挙人(一)湖川、湖邊のみを執行する船舶、總噸數二十噸未満又は積石數二百石未満の船舶及碇泊其の地構

權のみを以て運轉し、又は主として權を以て運轉する舟を除く外、日本船舶の船員又は其の船舶に乘務するの常況に在る者(船内從業中なる者)、(二)前號の船舶を除くの外、日本船舶にして總噸數五噸以上又は積石數五十石以上のもの、船員、又は其の船舶に乘務するの常況に在る者(船内從業中なる者)、(三)鐵道列車に乘務するの常況に在る者(乘務員、郵便取扱員、其の他の鐵道列車に乘務中なる者)、(四)陸海軍軍人演習召集中又は教育召集中なる者、(五)臨時乘員たる軍艦海軍勤務中なる者、(六)便宜當該管理者の管理する投票場所に於て投票することを得。投票所—市役所、町村役場又は投票管理者の指定したる場所。午前七時に開き、午後六時に閉つ。投票立會人—議員候補者は有権者中より本人の承諾を得、投票立會人一名を定め立會人はしむ。立會人三人に達せざるときは、投票管理者に於て三人に達する迄の立會人を選任す。開票立會人—投票立會人と同一手續に依り選任さる。無効投票—投票中(一)成規の用紙を用ひざるもの、(二)議員候補者ならざる者の氏名を記載したるもの、(三)一投票中二人以上の議員候補者の氏名を記載したるもの、(四)被選挙權なき議員候補者の氏名を記載したるもの、(五)議員候補者の氏名を記載したるもの、(六)議員候補者の氏名を自書せざるもの、(七)議員候補者の何人かを記載したるものを確認し難きもの、(八)衆議院議員の職に在る者の氏名を記載したるもの(再

選挙又は補選選挙の場合に無効)。選挙立會人—投票立會人と同一方法に依り選任さる。議員候補者—候補者は選挙期日の公布又は告示ありたる日より選挙の期日七日前迄に選挙長各選挙區内に於ける市長、支廳長又は官吏につき之を定めらるるに届出せざるべからず。有権者は右期日以内に候補者推薦の届出を爲すことを得。議員候補者の届出又は推薦届出には、候補者一人に付二千圓又はこれに相當する額の國債證券を供託するを要す。議員候補者の得票數其の選挙區内の議員の定數を以て有效投票の總數を除して得たる數の十分の一に達せざるときは、その保證金は政府に沒收さる。當選人—有效投票の最多數を得たる者を以て當選人とす。但し其の選挙區内の議員の定數を以て有効投票の總數を除して得たる數の四分の一以上の得票數を要す。同數は年長者をとり、同年は選挙長抽籤して之を定め。選挙區の議員定數を越えざるときは、其選挙區にては、投票を行はずして、届出でたる候補者を當選人とす。一人にて數選挙區の當選を承諾するを得ず。當選の告知を受けし日より二十日以内に當選承諾の届出を爲さざるときは當選を辭したるものと看做さる。【次點者當選】(一)當選人當選を辭したるとき、死亡するときは、又は被選挙權を失ひたるとき、若しくは選挙又は當選の効力に關し訴訟の結果更に選挙を行ふことなくして當選人を定め得るときは、法定數以上の得票數ある次點者を以て之を補充し(二)選挙に關する犯罪に依り當選無効となりたるときは、其當選承諾届出期限前にありては前項同様次點者を以て之を補充し、届出期限

選挙後においては、同籍者にして抽籤又は年輪の順位に依り當選人となり得ざりし者...

Table of election districts (選挙区) with columns for district number, name, and number of members.

五十人を超ゆるを得ず。運動員は實費償を受くることを許され、選挙事務員に限り報酬を受くる事を認めらる。...

兼る能はざる官職
國務大臣、内閣書記官長、法制局長官、各省政務次官、各省参事官、總理大臣及び各省大臣國務官を除く外の官吏及び待遇官吏は在職中議員を兼ねるを得ず。...

Table with columns for prefectures (道府縣) and candidates, listing names and political affiliations.

Table titled '第一回普通選舉成績' (First General Election Results) with columns for age groups (選挙年次) and political affiliations.

最近選挙投票者、棄権者

Table with columns for prefectures (道府縣) and candidates, listing names and political affiliations.

Table titled '各派得票数' (Party Vote Counts) with columns for prefectures (道府縣) and candidates, listing names and political affiliations.

Large table with multiple columns listing candidates, their political affiliations, and other details across various prefectures.

Table with columns for Prefecture (都府縣), Total Votes (總投票), Candidate (候補者), Party (政黨), and Votes (得票). Rows list various prefectures like 北海, 阿比, 山根, etc.

Table titled '各派當選比較' (Comparison of Candidates by Party) with columns for Party (政黨), Candidate (候補者), and Votes (得票). Includes a section for '最近選舉運動費' (Recent Election Campaign Expenses).

毎回選舉議員職業

Table showing the profession of elected members in each election. Columns include '選擧' (Election), '職業' (Profession), and '回数' (Number of times).

毎回選舉議員、人口、有權者比率

Table showing the ratio of population and eligible voters to elected members in each election. Columns include '選擧' (Election), '人口' (Population), '有權者' (Eligible voters), and '比率' (Ratio).

毎回選舉法違反件數

Table showing the number of violations of election laws in each election. Columns include '違反人員' (Violators) and '違反人員' (Violations).

議員黨派對勢

Table showing political party membership and election results for various parties like 民政黨, 新憲法同盟, etc.

衆議院解散一覽

Table detailing the dissolution of the House of Representatives, including dates and reasons for dissolution.

院內警察事項

Table listing internal police matters within the assembly, such as disciplinary actions and security incidents.

各政黨現狀

Textual analysis of the current status of various political parties, including their internal dynamics and public stance.

議會傍聽人員

Table listing names and details of parliament observers (傍聽人員) for the current session.

傍聽心得

Personal reflections and observations from a parliament observer regarding the proceedings and atmosphere.

Continuation of political analysis and commentary, discussing legislative processes and party strategies.

第五十六回帝國議會

開會前の情勢

田中内閣成立して約二ヶ年、議會を開くことと並に三回、しかも前回は衆議院の解散又は解散後の特別議會にして、田中内閣の政策は、未だ何等の試練を経ず、第三回日露の第五十六議會こそ、政友會内閣の政策を示すべき最初の議會なれ。議會召集に先づ政友會總會にて田中總裁は「我黨内閣の鼎の重きは、この議會の出来榮えによつて決定すべし。首尾よくこの議會を切抜け得ば國民の信望を得るを得ん」と激勵せり。

議會開幕

前記の情勢の下に第五十六議會は十二月二十四日召集され、同日兩院とも各議員部屬を定め、部長理事を互選して政府に議會の成立を通告す。依つて二十六日午前十一時貴族院にて天皇陛下親臨、御大禮後最初の開院式舉行され、僞混なる勅語を賜はる。衆議院は直に本會議を開きて答文を可決し、貴族院は二十七日の本會議にて答文を可決し、兩院議長參内、奉答す。同日衆議院は全院委員長に近衛文麿氏當選、貴族院全院委員長は近衛文麿氏に決す。尙ほ衆議院の常任委員長は友友、新黨、一新會の妥協によりて全部政友會獨占す。其の顔左の如し。

田中内閣の改修、木曾川、北上川改修費追加、小名瀨、土崎、宮古、浦戸、七尾、尾道、博多、舞鶴、名瀬の諸港の修築、門司、清水兩港の修築費及び關門海峽改良費は既定額に追加、北海道拓殖費は既定財政源に五百十五萬圓を増加す。(五)更に社會政策の施設として陸海軍兵卒の俸給増加費二百六十餘萬圓計上、兵卒並に陸兵の待遇改善等につき調査會を設置する經費計上、逓信従業員優遇八十萬圓、現業員休暇付與經費百餘萬圓計上。(六)青少年補習教育施設補助金二百萬圓を増し、更に拓殖省設置費を計上す。(七)國稅及び地方稅を通じて稅制整理を行ふべく、先づ地租營業稅收益を國稅より撤廢し、地方自治團體をして地方稅として、土地及び營業に對し、相當の課稅を爲さしめ、地方財政の基礎を鞏固にしてその健全なる發達を計り、以て地方分權の實を擧ぐるに資し、同時に國稅及び地方稅を通じて稅制の整理を行ひ、社會政策的稅制度を確立し、國民租稅負擔の公正を期す。地租及び營業稅收益を國稅より撤廢するは昭和六年なるも、成るべく速に土地及び營業の負擔を輕減せんことを期し、經過的施設として昭和四年分より田畑地租の稅率を引下げ、又營業稅收益の免稅點を引上げることをせり。之が爲め四年の歲入減地租にて四百十餘萬圓、營業稅收益にて七百六十餘萬圓、合計千八百十餘萬圓、五年度の輕減額千三百餘萬圓なり。(八)金輪出解禁は我國財界の最大懸案、之が解決には學國一致の努力を要す。政府の方針は成るべく速に解禁を實行するにあるも、實行には漸く弛緩の態度を要す。

政治白熱化

二十四日より貴族院共、國務大臣の演説に對する質問開始され、貴族院にては大内閣總理、高橋謙也、添田壽一氏等相續いで起ち、衆議院は永井柳太郎氏第一陣として首相に内閣を、齋藤隆夫、尾崎行雄氏其後をつけるも、攻手の氣勢は充分に據はり、然し二月一日の貴族院本會議にては、若槻首相と田中首相との一騎打、續いて二日には齋藤前首相起つて田中兼攝外相に對して外交の口實宣傳の害を説いて痛罵し、野野の攻防は正に白熱化したり。

【滿洲事件發表要求決議案】滿洲軍重大事件とは、昭和三年六月四日滿洲東京奉天鐵道交又點に於ける張作霖氏炸裂列車爆破事件を指す。其の發生原因が内外の疑念を招けること、我官憲の整備に疑義ありとて、民政黨は本會議、豫算總會を通じて盛に肉薄し、遂に一月三十一日民政、新黨、革新等より眞相發表の決議案を提出上程せるも、二十二の差を以て否決せられたり。

起するを要ひ、開會前院內大臣室にて濱口民政黨總裁、及び新黨の床次氏に會見を申込み、田中首相より「滿洲軍重大事件は國際關係に鑑み、國家のためこの際議場の問題とせられざるやう御配慮ありし、又たとひ議場の問題として御質問ありとするも、政府は目下折角調査中にて、唯だ調査中と申上ぐる外お答への仕儀なければ、豫め御諒解を乞ふ」と述べ床次氏は之に承諾を與へたるも、濱口氏は「折角の御申出でなるも、我黨が質問を爲すや否やは、この場合明言し難し」と拒絶し物別れとなる。

【施政演説】二十三日、貴族院に於ける恒例の三相施政演説要領左の如し。
田中首相(一)昨年十一月行はれたる御一代の大典、即位の禮及び大嘗祭を語りなく終せられたるは、一に御盛徳の然らしむる所、誠に御同慶に堪へず、諸君と共に謹んで即位の禮の當日煥發せられたる勅語の御主意を遵奉し、聖運の隆昌に實費せんことを期す。(二)一時御重體に拜聞せる英國皇帝陛下の御病狀が、昨今次第に快方に向はせられたりと承るは衷心より慶びとする所なり。(三)政府は時運の進路に伴ひ、國民の利福増進の爲め、新規の計畫を立て、中國人民思想の善導、精神の作興に注意し、産業貿易の振興を圖るために、財源の許す限り諸種の施設を全うし、國稅、地方稅を通じて根本的整理を行ひ、地方自治體の健全なる發達を期し、同時に社會政策上必要なる施設を爲せり。

田中兼攝外相(一)數年來の懸案たる排日移民法未だ解決に至らざるは遺憾なるも、其の解決は一日米兩國國民相互の了解にまつの外なし、(二)政府は一日も速に支那の和平統一、建設的大業を完成せんことを望み、一層自軍且つ穩健なる態度を以て支那に見えんとす。(三)政府は滿洲に於ける支那の領土主權を尊重し、門戶開放、機會均等の趣旨を確保徹底せしめ、以て内外人安住の地たらしめんことを切望す。故にこの地の靜謐を亂し、若くは我が重大なる權益を害するが如き事態の發生に對しては斷乎として之を排除するの覺悟を有す。

三王蔵相(一)産業振興には財源の餘裕少くも、出来るだけ之が實現に努め、幾多の新規事業を計上せり。農林、産工兩省所管に關する主なる者は露絲試驗場設置、水産講習所充實並に水産試験場設置、肥料改善、暗渠排水事業獎勵、用排水主要工事國營、桑園改良獎勵、民有林の造林促進、産業統計改善、線業試驗所設置、曹達反及人造製鹽業保護獎勵、貿易局設置等これなり。(二)運輸交通に就ては、鐵道建設の財源たる公債の發行額四千萬圓を八千萬圓とし、既定線路の繰上四十一線、新線の追加三十一線、既定線路の延長五線、既定計畫の變更三線を計し、従来の道路修助成經費を四百五十萬圓に増し、別に産業道路助成費として二百萬圓を計上せり。(三)尙ほ電信改良擴張既定額に七百萬圓を四、五年度に追加し、又電氣交換擴張計畫を修正し、設備補助金を増設し、終に全免することとし、昭和十五年迄迄二十ヶ年度間にその普及整備をなすの計畫を立て、總經費五億八千四百萬圓、五年度以降その財源の一部を公債によることとせり。補助航路の開設には南米航路東岸線及び西岸に改修を加へ、近東主要港寄航補助及びキヤノ寄航補助を創設せり。(四)治水、港灣修築には既定事業を續け、新に大野川、那賀川、

道徳を破壊して國民思想を感化せしむ。其罪斷じて許すべからず。茲に現内閣の引責處を促すため本案を提出する所以なり。
午後三時濱口總裁自ら陳願に立て提案理由を説明し、痛烈に田中内閣の失政を列擧して處決を迫る。然るに實否討論に入るや民政黨の工藤鐵男氏議事進行に名をかり、議場に於ける田中首相の不謹慎の態度を難詰し、民政黨之に聲援して騒ぎ立つれば、與黨亦怒罵を以て之に應じ、政友會の原野兵衛氏はこの混亂を見て、不信任案採決まで議事進行に關する發言を停止するの動議を提出したる爲め、議場愈々混亂に陥り亂舞、怒號の交響に夜に入り、元田議長の傳柔と相待つて遂に採決に入らず。かくて十日は日曜日拘はらず特に開議、民政黨は勢頭一日躍日につき本會議を開くべからず」との動議を以て戦を挑めるも、政友會側の無抵抗主義に戰國氣分を殺がれ、且つ前日の體態の非を覺つて議事妨害を止め、漸く記名投票に入り採決の結果、賛成一八五票、民政一七〇(缺席二)、無産七(缺二)、明政三(缺一)、無所屬四、革新一。
反對二四九票、政友二二七(缺五)、新黨二一(缺八)、一新六(缺一)、實同三、無所屬二。
即ち六十四票の差を以て不信任案は否決せられたり。
【首相優遇案】然るに貴族院に於ては、前年水野文相辭職にかゝる優遇問題に關し、共同聲明を發表したる關係もあり、これ亦政府に對する空氣鬱かならず、二月十三日優遇問題に對する各派交渉會を開

或は倒閣の具に供するが如きは考へは毫末もなし。従つて總理に對し九十五分を突きつけて切腹を迫ることは毛頭考へ得ず、故に閣議の意思は勿論なく、ただこれにより政府の將來の注意を促すものなり。質疑、討論の後、記名投票にて採決に入り、投票總數三二二票、賛成一七二票、反対一四九票、即ち二三票の大差を以て可決する。しかも政府は「閣議の意味なし」との言に依り、そのまゝ退閣することせり。

【久原義相閣議案】民政黨は更に貴族院の反対熱の高潮に達せる機をとらへ、三月七日衆議院本會議に久原義相の處決を促すの決議案を提出す。即ち

選任大臣久原房之助君は、露英手形に就て國家に損害を與へ、賣船契約に於て英國政府に對し背信の行爲あり。加之政治道徳を輕視し、國民思想を惡化せしむるの非行尠からず、斯の如きは國務大臣として補綴の重責に堪へざるものと認む。依て速に處決すべし。

上程とともに朝野兩黨互に妨害戦術をとり、議案大混亂の裏に採決に入り、賛成一七五票、民政、無黨、明政、革新、無所属の一部、反対二三八票、政友、新黨、一新會、實同、無所属の一部、即ち六十三票の大差を以て否決する。

【帝都不安決議案】折柄帝都を中心に露強姦、殺人、放火その他の警察事故頻發、之に對する警視廳の成績思はずからず、殊に警備初め警視廳警部が中央政治の高層政策に對して、其本分を疎かにするは、其罪最も重く、民政黨は二月二十六日の衆議院本會議に左の「帝都安寧秩序に關する決議案」を提出し上程す。

近時露賊横行し、帝都の不安其極に達す。本院は其責任を嚴明にし、速かに安寧秩序の回復を期す。

民政黨は警視廳監督其者の責任なると共に、内相の責任なりと糾弾、新黨俱樂部は修正案を提出し、兩院政友會の反對によつて否決せられたり。

【不戰條約批准案】不戰條約問題は何條約文中の第一條にある「人民の名に於て」實言すとの字句に關し、議會前編なくも物議を醸しつゝありしが、民政黨の議員より一月廿四日日本議會に於て質問あり、田中首相は之に答へて「不戰條約第一條のイン・ゼ・ネ・ムス・オブ・ユ・エ・は「君主が國家の爲に宣言せられ」と云ふ趣旨に解釋し、決して憲法に抵触せず」と辯じ、尾崎行雄氏之に満足せず、米國との公文書往復を公表せよと迫りしも、政府之を容れざる爲め、遂に尾崎氏一派は不戰條約批准案の決議案を提出す。即ち左の如し。

昭和三年八月二十七日を以て帝國政府が調印したる不戰條約の趣旨目的は、本院の最も尊く贊成する所なる。但し其第一條に明記するが如く「人民の名に於て」宣言せしむるのみならず、帝國憲法上重大の疑義を生ずるのみならず、我が獨特の國體觀念に誤解を來すの虞あり、然れども右條約の趣旨を速に承認することは、帝國の國是として當然のことなるを以て、政府は右條約に對し適當の措置を講じ、急速に御批准案の手続を採るべし。右決議す。

然し本決議案も政友、新黨、一新會、無所属の一部の反對によつて否決し去らる。

【其他決議案】曰く衆議院議員選舉法違反被告事件に對する不起訴請願の提出を求むる決議案(否決)、曰く議員山本官治君逝去に付院議を以て弔詞を贈るの件(可決)、曰く衆議院圖書館の設備を全くする爲の議院法改正案(可決)、曰く議院建築速成附屬設備の計費促進に關する決議案(可決)等。

【豫算案經過】田中内閣の政策を包含せる昭和四年度豫算案は、財政當局苦心慘澹の編成にかゝる。總豫算は歳入歳出各十七億五千二百八十餘萬圓。前年度に比し四千三百六十餘萬圓の増加なり。衆議院豫算委員會は二月九日を以て審査を了し、民政黨は「極端政策と兩院議案とを併せ行ひ、公債を以て彌補するが如きは財政の基礎を危くし、金融解凍と相容れず、寧ろ豫算を撤回し、編成をなすべし」と原案返付を主張し、政友會は無條件原案賛成、新黨クラブは「(一)金輸出解禁に付ては諸般の準備に努め、最近の機會に於て其實現を期すべし、特に各準備に反する事項は一切之を避くることを要す、(二)明年年度豫算は實行上出來得る限り經費の緊縮節約を圖るべし、(三)兩院議案財源を困難せんがため執りたる手段に甚だしく妥當を缺くものありと認む、依て之を修正し財政の難局を期すべし、(四)豫算外之を未然に防止すべし等の希望條項を附して之を賛成し、十二日の本會議に上程、民政黨の豫算返付の動議は八十二票の大差を以て否決する。次で閣議委員報告の原案を議題とし、採決の結果、政友、新黨、一新會、明政及び無所属の七名起立して可決、新黨クラブの政治的立場は右豫算案に對する政府支持に明白にせられたり。

四年度追加豫算二千七百六十一千三百二十三圓は、田中内閣の重要政策たる自作農耕作維持及び肥料管理法を含むものにて、民政黨は國際汽船の整理、支那事件費中の機密費と共に之を削除すべしとの修正案を提出したるも成立せず、原案通り可決となる。

【貴族院】衆議院に於ける豫算案の審議は比較的簡便に進みたるも、之に反し貴族院に於ては豫算を伴ふ法案にして、其門に行開へたるもの頗る多く、爲に豫算の審査遅々として進まず、しかも大正十四年議院法改正の結果、本院に在りても衆議院と同じく廿一日間内に其審議を了らざるべからざる關係上、遂に豫算案と關係法案との可分、不可分の議論を醸したるが、結局可分の區を下し、貴族院に一新例を作れり。即ち貴族院豫算總會は三月七日關係法律と切離して豫算案のみを可決し、次いで十六日の本會議にて豫算總會報告の通り可決、かくて豫算案全部成立(但し後法中改正案修正の爲め歳入豫算に廿五萬圓の減額となせり)。然るに追加豫算案に至つては關係法案の審議全く進まず、其間政府の瞭解運動も何の功なく、兩院議案を始め自作農、肥料管理、國際汽船整理、地方鐵道買收等凡て掘りつぶしとなり、政府の面目丸潰れとなれり。

【衆議院】地租減額は政友會多年の主張たり、且つ昭和三年の總選舉後、政府は實業同志會と政策協定をなし、營業收益税をも廢止に決したるを以て、兩院議案を提出あり。政府側は議案の目的に付、(一)稅額

【各派の議會報告】先づ政友會は曰く「國民代表の附たる衆議院に於て多數の支拂を受くる現内閣は、他の勢力によつて微動だもするものにあらず、民政黨か或は貴族院にすぎり、或は憲法を顛りとして内閣倒閣を圖るが如き言動に出づるは誠に笑止千萬と謂ふべし。次に民政黨は「我黨は一致結束よく平常の主張に則りて堂々進退し、議案は非常の活氣を呈す、貴族院に於て政府の重要法案が税を並べて擯り去られたるは、全く我黨の行動天下の共鳴を喚び、大衆意識の尖端が貴族院の硬心となりて現はれたるものなり。更に新黨クラブは曰く「田中内閣の手傷は決して小なりとせず、彼等は果して如何に今後の政局に處せんとするか、新黨クラブは朝野各派風潮の間に立ち、終始平靜謙遜の態度を持し、本會議に之に負ふ處は頗る大なり」と。

【重要案の運命】被擯重要案の第五十六議會も遂に會期延長のことなく、三月二十五日議

【當議會の成績】

【重要案の運命】被擯重要案の第五十六議會も遂に會期延長のことなく、三月二十五日議

豫算案經過

【衆議院】田中内閣の政策を包含せる昭和四年度豫算案は、財政當局苦心慘澹の編成にかゝる。總豫算は歳入歳出各十七億五千二百八十餘萬圓。前年度に比し四千三百六十餘萬圓の増加なり。衆議院豫算委員會は二月九日を以て審査を了し、民政黨は「極端政策と兩院議案とを併せ行ひ、公債を以て彌補するが如きは財政の基礎を危くし、金融解凍と相容れず、寧ろ豫算を撤回し、編成をなすべし」と原案返付を主張し、政友會は無條件原案賛成、新黨クラブは「(一)金輸出解禁に付ては諸般の準備に努め、最近の機會に於て其實現を期すべし、特に各準備に反する事項は一切之を避くることを要す、(二)明年年度豫算は實行上出來得る限り經費の緊縮節約を圖るべし、(三)兩院議案財源を困難せんがため執りたる手段に甚だしく妥當を缺くものありと認む、依て之を修正し財政の難局を期すべし、(四)豫算外之を未然に防止すべし等の希望條項を附して之を賛成し、十二日の本會議に上程、民政黨の豫算返付の動議は八十二票の大差を以て否決する。次で閣議委員報告の原案を議題とし、採決の結果、政友、新黨、一新會、明政及び無所属の七名起立して可決、新黨クラブの政治的立場は右豫算案に對する政府支持に明白にせられたり。

【貴族院】衆議院に於ける豫算案の審議は比較的簡便に進みたるも、之に反し貴族院に於ては豫算を伴ふ法案にして、其門に行開へたるもの頗る多く、爲に豫算の審査遅々として進まず、しかも大正十四年議院法改正の結果、本院に在りても衆議院と同じく廿一日間内に其審議を了らざるべからざる關係上、遂に豫算案と關係法案との可分、不可分の議論を醸したるが、結局可分の區を下し、貴族院に一新例を作れり。即ち貴族院豫算總會は三月七日關係法律と切離して豫算案のみを可決し、次いで十六日の本會議にて豫算總會報告の通り可決、かくて豫算案全部成立(但し後法中改正案修正の爲め歳入豫算に廿五萬圓の減額となせり)。然るに追加豫算案に至つては關係法案の審議全く進まず、其間政府の瞭解運動も何の功なく、兩院議案を始め自作農、肥料管理、國際汽船整理、地方鐵道買收等凡て掘りつぶしとなり、政府の面目丸潰れとなれり。

【衆議院】地租減額は政友會多年の主張たり、且つ昭和三年の總選舉後、政府は實業同志會と政策協定をなし、營業收益税をも廢止に決したるを以て、兩院議案を提出あり。政府側は議案の目的に付、(一)稅額

【各派の議會報告】先づ政友會は曰く「國民代表の附たる衆議院に於て多數の支拂を受くる現内閣は、他の勢力によつて微動だもするものにあらず、民政黨か或は貴族院にすぎり、或は憲法を顛りとして内閣倒閣を圖るが如き言動に出づるは誠に笑止千萬と謂ふべし。次に民政黨は「我黨は一致結束よく平常の主張に則りて堂々進退し、議案は非常の活氣を呈す、貴族院に於て政府の重要法案が税を並べて擯り去られたるは、全く我黨の行動天下の共鳴を喚び、大衆意識の尖端が貴族院の硬心となりて現はれたるものなり。更に新黨クラブは曰く「田中内閣の手傷は決して小なりとせず、彼等は果して如何に今後の政局に處せんとするか、新黨クラブは朝野各派風潮の間に立ち、終始平靜謙遜の態度を持し、本會議に之に負ふ處は頗る大なり」と。

【重要案の運命】被擯重要案の第五十六議會も遂に會期延長のことなく、三月二十五日議

【當議會の成績】

【重要案の運命】被擯重要案の第五十六議會も遂に會期延長のことなく、三月二十五日議

豫算案經過

【衆議院】田中内閣の政策を包含せる昭和四年度豫算案は、財政當局苦心慘澹の編成にかゝる。總豫算は歳入歳出各十七億五千二百八十餘萬圓。前年度に比し四千三百六十餘萬圓の増加なり。衆議院豫算委員會は二月九日を以て審査を了し、民政黨は「極端政策と兩院議案とを併せ行ひ、公債を以て彌補するが如きは財政の基礎を危くし、金融解凍と相容れず、寧ろ豫算を撤回し、編成をなすべし」と原案返付を主張し、政友會は無條件原案賛成、新黨クラブは「(一)金輸出解禁に付ては諸般の準備に努め、最近の機會に於て其實現を期すべし、特に各準備に反する事項は一切之を避くることを要す、(二)明年年度豫算は實行上出來得る限り經費の緊縮節約を圖るべし、(三)兩院議案財源を困難せんがため執りたる手段に甚だしく妥當を缺くものありと認む、依て之を修正し財政の難局を期すべし、(四)豫算外之を未然に防止すべし等の希望條項を附して之を賛成し、十二日の本會議に上程、民政黨の豫算返付の動議は八十二票の大差を以て否決する。次で閣議委員報告の原案を議題とし、採決の結果、政友、新黨、一新會、明政及び無所属の七名起立して可決、新黨クラブの政治的立場は右豫算案に對する政府支持に明白にせられたり。

【貴族院】衆議院に於ける豫算案の審議は比較的簡便に進みたるも、之に反し貴族院に於ては豫算を伴ふ法案にして、其門に行開へたるもの頗る多く、爲に豫算の審査遅々として進まず、しかも大正十四年議院法改正の結果、本院に在りても衆議院と同じく廿一日間内に其審議を了らざるべからざる關係上、遂に豫算案と關係法案との可分、不可分の議論を醸したるが、結局可分の區を下し、貴族院に一新例を作れり。即ち貴族院豫算總會は三月七日關係法律と切離して豫算案のみを可決し、次いで十六日の本會議にて豫算總會報告の通り可決、かくて豫算案全部成立(但し後法中改正案修正の爲め歳入豫算に廿五萬圓の減額となせり)。然るに追加豫算案に至つては關係法案の審議全く進まず、其間政府の瞭解運動も何の功なく、兩院議案を始め自作農、肥料管理、國際汽船整理、地方鐵道買收等凡て掘りつぶしとなり、政府の面目丸潰れとなれり。

【衆議院】地租減額は政友會多年の主張たり、且つ昭和三年の總選舉後、政府は實業同志會と政策協定をなし、營業收益税をも廢止に決したるを以て、兩院議案を提出あり。政府側は議案の目的に付、(一)稅額

【各派の議會報告】先づ政友會は曰く「國民代表の附たる衆議院に於て多數の支拂を受くる現内閣は、他の勢力によつて微動だもするものにあらず、民政黨か或は貴族院にすぎり、或は憲法を顛りとして内閣倒閣を圖るが如き言動に出づるは誠に笑止千萬と謂ふべし。次に民政黨は「我黨は一致結束よく平常の主張に則りて堂々進退し、議案は非常の活氣を呈す、貴族院に於て政府の重要法案が税を並べて擯り去られたるは、全く我黨の行動天下の共鳴を喚び、大衆意識の尖端が貴族院の硬心となりて現はれたるものなり。更に新黨クラブは曰く「田中内閣の手傷は決して小なりとせず、彼等は果して如何に今後の政局に處せんとするか、新黨クラブは朝野各派風潮の間に立ち、終始平靜謙遜の態度を持し、本會議に之に負ふ處は頗る大なり」と。

【重要案の運命】被擯重要案の第五十六議會も遂に會期延長のことなく、三月二十五日議

【當議會の成績】

【重要案の運命】被擯重要案の第五十六議會も遂に會期延長のことなく、三月二十五日議

議會後の政界

五十六議會閉會後の政界は、英國グロスタ
1公殿下の御來朝により、朝野を擧げて歡
迎に忙殺され、更に聖上陛下御西行幸の御
事ありて、全く無風帯となれる觀ありしも、
田中内閣の不入氣は益々甚だしく、不戰條
約の成行、滿洲軍大事件の解決、内閣改
造等、果して困難に進み得るや危まれ、政
府も極めて大事をとりて急がせ、聖上陛下
御還幸を待つて徐ろに解決せんとし、内面
的に種々制策する所ありたり。

【不戰條約問題】議會前民政黨の中村喜次郎
氏によつて火蓋をさられたる不戰條約問題
は、議會に於ては尾崎氏等の問題の字句難
語に對し、政府は「不戰條約第一條の「イン
ザ・ホームズ・オブ」云ふことは、君主が國
家の爲に宣言せられと云ふ趣旨に解釋して
決して憲法に抵觸せず」(一月二十四日衆議
院にて田中首相答辯)又「政府に於ても今
日は既に批准手續の手續をとるに至りたる
が、此條約文中に何等憲法違反となる條
項なしと信ず」(三月十五日衆議院にて田中
首相答辯)と答へて一時を糊塗したり。然る
に閣内閣員大多數の意氣は、該字句を不
適當なりと認め、政府は閣内閣員、議會、
諸外國の三方面に板挟みとなりてその處置
に窮し、倉富議長、平沼副議長、伊東閣員
官、二上閣長等と日夜交渉の結果、該字句
に對し解釋宣言を附して御諮詢を奏請する
事となれり。かくて、閣内閣員九名の精査委
員に附托し、伊東伯を委員長として六月十
七日第一回の精査委員會を開會、閣内閣員
倉富、平沼正副議長、伊東委員長、金子、
高井、石黒、石井、江木、齋藤の各委員出
席、政府側は田中首相、前田法制局長官、
吉田外務次官、松永、堀田兩局長出席、田

中首相は本條約交渉の顛末を説明し「政府
は米國と交渉して、この字句は人民を代表
するとか、代理するとかの意味を認めず、
國情により適當に解決する旨の覺悟を交換
して、然る後に條約を調印したる次第なる
が、調印後世上に疑義を醸したる次第なる
政府はこの憲法上の疑義を除くために宣言
書を付することとせり」と述べ、之に對し
石井、金子、高井、石黒、齋藤、江木の各
委員より熱烈なる質問あり、遂に石黒子の
問及に對し、前田法制局長官は、
政府としてはかくの如き議論ある場合に
この議論をそのまゝと爲し置くことは、
憲法上異常な事と爲し置くべきものとし
て、これを一掃するために今回の如き宣
言を附したり

漢口内閣の政綱

漢口内閣は親任式翌日の初閣議に於て直
ちに政綱の協議を開始し、先づ新内閣の
くぐべき政綱は政黨内閣の本義に立脚し、
鋭く迄も在野時代の主義政策に忠實なべ
きことの根本方針を決定し、(一)外交
政策特に對支外交の基調を闡明すること、
(二)内閣の編成せる四年度預算案は之を改
訂して實行預算を編成すること、(三)行政
財政の徹底的整理整頓を行ふと共に、實行
預算に於ても大節約を爲すこと、(四)金融
整理問題を中心とする財界對策を確立するこ
と、(五)統制停止、思想善導の根本方針を
確立すること等の條項を骨子として之を起
草すべき旨の申合せを爲し、爾來數次の閣
議を経て左記聲明書を決定、七月九日特
上奏御裁可を得たる後、直に漢口首相の名
を以て天下に發表せり。之より先、政府は
同月五日の閣議に於て、金解案を目標とす
る徹底的緊縮政策を決定し、別項記載(附
政の部參照)の如く前内閣の財政政策を根
本的に覆せる財政方針を發表せり。

茲に内閣成立の初に方り、政府が之より
實行せむとする當面の政綱を聲明す。現
内閣施政の方針は、立憲民政黨が累次發
表したる綱領政策等を綜合したるものな
り。唯事を行ふ自ら緩急あり、今茲に
其の最も緊急を要すと認むる諸點を明に
し、之れが實現を期す。
【政治の公明】政治の公明は立憲政治の根本
要件たり。政道晦昧にして百弊此に生ず。
政治をして國民思想の最高標的たらしむる
に於ては、政治上の多量の弊害は自ら一掃せ
らるべきなり。政府は専ら政治の公明を旨

政局急轉

【田中内閣瓦解】不戰條約を解決して辛くも
危機を脱せる政府は、第二の難關たる滿洲
軍大事件を解決し、之と前後して一舉に
内閣改組を斷行せんと企圖せり。然るに貴
族院後選第四分科の有志一揆實孝、大井成
元、江木實の諸氏は、先に議會に於ける陸
相、首相の言明を藉に滿洲軍大事件調査
結果の發表を迫り、政府はその發表を約し
たるが、該事件について西園寺公は風に事
件の責任者を厳正に處罰すべき意見を抱き
居り、田中首相も公に責任者處罰を傳へ、事
件に關する上奏の節も、その旨を伏奏した
る處に、白川陸相亦當初は首相の意に従
ひ、事件發表と同時に、責任者を處罰するの
考へたりしも、其後上原元帥等の元帥府の
巨頭、並に鈴木待從長等、政府發表の内
容を検し、事件そのもの、原因に日本軍人
の關係なきのみか、日本人全く無關係と稱
せらるに拘はらず、いやしくも責任が軍司
令官に及ぶ如きは、國軍の威信に對する重
大事にして、然も時の政府が敢て軍司
令官を處罰する如きは懸念を遺するものな
りとして激烈反對を唱へ、遂に牧野内府をう
ごかし、内府待從長、内府西公の會談、西
公待從長の會見となりて六月二十五、六日
より、漸進たる空氣低迷し、殊に白川陸相
が二十八日午前十一時參内して滿洲事件の
經過と、警備上の責任者の處罰に關し上奏
するや、前日首相の上奏との間に相違あり
とも傳へられ、形勢險惡となり、鈴木待從
長、牧野内府は、司令官の處分は當然陸相
の責任に屬するとの意見を述べ、こゝに政

とし、政治の基調を向上せしめ、以て機敵
の軍機を期せむとす。
【民心の作用】漸進世相の變遷に伴ひ、民心
漸く無佛放縱に流れ、思想動もすれば中正
を失する者を生ずるに至れるは、深憂に勝
へざる所なり。政府は益々國體觀念の涵養
に留意して、國民精神の作興に力め、經濟
政策の確立と相俟つて時弊の匡救に努め、
民心の一新を圖らんとす。
【綱紀の肅正】近時綱紀の弛緩漸く甚しきも
あり、爲めに國民思想上不良の影響を及
ぼすは蓋し已むべからざる所なり。今に於
ては綱紀を肅正するにあらずむば、民風
の類廢遂に濟ぶべからざるに到らむとす。
政府は遂く自ら警めて官紀を嚴肅にし、敢
て犯すなからむことを期す。苟くも犯す者
あるに於ては毫も假借する所なく其の非違
を匡し、以て風俗の振作人心の緊張に資せ
むとす。

【日支外交】日支の國交を刷新して善隣の誼
を敦くするは、刻下の一大急務に屬す。所
謂不平等條約の改廢に關し、我が國の支那
に對する友好的協力の方針は、蓋し關係特
別會議並に治外法權委員會の開かるゝに當
り、如實に證明せられたる所にして、政府
は爾來支那に於ける時局の進展に徴し、益
益同一方針を貫徹するの必要を認む。凡そ
兩國間の案件に付ては、双方共に自他の特
種なる立場を理解して同情的考慮を加へ、
以て中正公平なる調和點を求めざるべから
ず。從らに局部的利害に拘關するは大局
を保全する所以に非ず。輕々しく兵を動か
すは固より國威を毀損する所以に非ず。政
府の求むる所は共存共榮に在り。殊に兩國
の經濟關係に至りては、自由無碍の發展を

府は進退兩難に陥る。偶々首相は改組を一
舉に決行するため、二十八日閣僚の辭表を
訪問して入閣の應諾を求め、一日を期して
内閣改組の業を完成する企てなりしも、
滿洲軍大事件の責任者處罰に關する内
府、待從長、元帥府の意氣が、田中内閣總
辭職も止むなしとの見地より、前述の如き
強硬なる態度を示し來りたる爲め、田中首
相も今も授け出しの外なしとあきらめ、各
閣僚を個別的に招いて改組中止、總辭職の
止むなきを傳へたり。小川鐵相、久原鐵相
山本農相等は此の時局は一變の望みを前途
に察き、二十九日、三首相次いで西公を訪
ひ、政局打開の後圖を建議せるも反應なく、
かくて七月一日正式に臨時閣議を開きて總
辭職を決定し、二日田中首相參内、閣下は
辭表を繕呈するに至りぬ。田中内閣開政二
年餘、何等の治績なく無事の瓦解を遂げたり。

【漢口新内閣の編成】田中内閣は總辭職を二十
八日に決しながら、二日辭表繕呈に至るま
で其間五日を空費せるため、この間に(一)
政、新編成による床次内閣、(二)政、新編
派支持の平沼内閣、(三)政、新援助の齋藤
内閣など、例の中内閣内閣連動を極めた
るも、輿論は民政黨總裁漢口雄幸氏への大
命降下を期待するに一致したり。二日午前
十時田中首相參内辭表を繕呈するや、天皇
陛下には即刻牧野内府を召見せられ、次いで
鈴木待從長は駿河台の西園寺公邸に勅命を奉
じて差遣せらる。西園寺公邸勅使の後を追
うて午前十一時十五分參内拜謁仰付けら
れ、即時漢口民政黨總裁を後備内閣首班に
奏薦す。その結果大命は直ちに漢口氏に降

期せざるべからず。我國は支那の何れも地
方に於ても、一切の侵略政策を排斥するの
みならず、更に進んで其の國民的願望の達
成に友好的協力を與ふるの覺悟を有すと
雖、我國の生存又は繁榮に缺くべからざる
正當緊切なる權益を保持するは、政府當然
の職責に屬す。支那國民亦能く之を諒とす
べきことを信ず。帝國と列國との親交を増
進し、併せて相互通商及企業の振興を圖る
は、政府の重きを置く所なり。政治關係の
見地に對し經濟關係の考察を輕んずるは
深く戒めざるべからず。我國經濟關係の
を改善するは、主として通商及海外企業の
平和的發展に待つ。之れと同時に今日帝國
の列國間に於ける地位に顧み、進んで國際
聯盟の活動に協賛し、以て世界の平和と人
類の福祉とに貢獻するは、我國崇高なる使
命に屬す。政府は國際聯盟を重視し其目的
の遂行に鋭意努力せむことを期す。
【軍備の縮小】軍備縮小問題に至りては、今
や列國共に斷乎たる決意を以て國際協定の
成立を促進せざるべからず。其目的とする
所は單に軍備の制限に止まらず、更に進ん
で其の實質的縮小を期するに在り。本問題
に對する帝國の眞摯なる態度は、既に屢々
表明せられたる所なり。本件協定の企圖は
從來累次の難關に逢着せりと雖、世論の要
求益々熾烈にして、實行の機運亦漸く熟す
るの狀あり。此際列國何れも卒直に各國の
國情を參照し、等しく國家の安全を期する
の精神を基調とし、交誼妥協の誠意を以て
事に當らば、此世界的大事業の完成決して
難事に非ざるべきを信ず。
【財政の緊縮】戰時好景氣時代に割致せられ
たる浮華の弊風は、經濟的動及大震災災

に遭遇するも、多く減退する所なく、近時却て甚しき増加が如し。社会の指導的地位にある者宜しく率先して勤働力行、以て一世を奮勵するの覚悟あることを要す。即ち政府自ら中央地方の財政に對し一大整理案を提出し、依て以て國庫の整理と國民の消費節約とを促進せむとす。財政の整理を實現するに當り、陸海軍の經費に關しても國防に支障を來さざる範圍に於て、大に整理節約の途を講ずる所あらむとす。斯の如きは實に國民經濟の根柢を培ふ所以なるのみならず、又以て國家財政の基礎を鞏固にし、他日大に伸びんとするの素地を作る所以なり。若し夫れ整理案の全約に至りては、昭和五年度豫算編成に於て之が實現を期すべしと雖、現行年度に於ても亦極力之が實現を期すべし。

【國債の整理】國債の總額は世界の大國開始以來非常の勢を以て増加し、今や六十億の巨額を算す。而かも、現在の財政計畫に於ては、其増加は殆んど止まる所を知らず、爲に財政の基礎を薄弱ならしめ、財界の安定を脅威し、公債の信用を毀損すること實に甚しきものあり。依て政府は昭和五年度以降一般會計に於ては新規國債を打切るべく、特別會計に於ても其の年額を既定總額計畫の半額以内に止めむことを期す。又國債償還の歩合は之れを増加するの方針を執り、獨逸國より受領する賠償金は之れを國債償還に充當するの方針を樹つべし。斯くの如くにして國債の總額は昭和四年度末現在より増加せざることを期し、更に進んで其の總額を減減することに努むべし。但し法律上の義務に屬する既定の交付公債及借換差増等は前述の限りに在らず。地方債

に至りても又國債に準じ、極力之れが抑制を斷行せんとす。上述せる所昭和五年度以降のことに係ると雖、現行年度に於ても亦實行案の編成と相俟つて、出來得る限り整理案の成遂に努むべきは言を須むざる所なり。

【金融整理案】金融整理案は國家財政及び民間經濟の健全しを爲す上に於て絕對必要なる基本的要件たり。而かも之れが實現は甚しく遅延を容さず。上述財政整理案に關する諸項は、常に我財政經濟を匡救する上に於て必要なるのみならず、金融整理案に關する上に於て必要不可欠からざるの要件たり。政府は斯の如く諸般の準備を整へ、近き將來に於て金融整理案を斷行せむことを期す。是れ即ち我財界を安定し、其發展を致す唯一無二の方途なるを信す。

【社會政策確立】社會政策の確立、國際貨幣の改善、關稅の改正は共に現下緊要の時勢に屬す。政府は各事項別に學識經驗ある少數の委員を設け、其調査審議を託する所あらんとす。而して其の調査は何れも六月を超えざる期間内に之れを完了せしめむことを期す。

【教育の更新】教育機能の更新、社會政策的見地に基く中央地方稅制の整理、財政の緩急を圖りて實行すべき義務教育費の増額、農漁山村經濟の改善、金融制度の改善、殊に中小農工商に對する金融機能の整備等、自餘諸多の政策に至りては、機に臨み事に應じ、更に聲明實行する所あるべし。今や時局内外の情形頗る重大なるの秋、幸に學國の協力に依頼し、此の難局を打開し、以て安謐を實現せむことを期す。

濱口内閣成立以後

【即時解散要求と政府】山内閣崩壊の結果政黨少數黨の手に歸したるに就ては、憲政の常道に照り、濱口内閣は即時議會を解散して國民に問ふべしとの論、政黨の一角に噴進され、輿論内に在りても選舉の牽引上之に實するもの少からず、即ち山内閣崩壊の後の承けて、國民的好感の潮時に乘じたる今こそ絶好の機會たり、且つ政府の緊縮政策は地方民の喜ばざるどころに於て、しかも失業者層の憂ふべき事難も豫想され、斯る事情の下に於て修々通常議會を待つは得策にあらず、寧ろ政黨の陣容を整理する今の場合、一舉に奇蹟を博するの策を採るに若かずとて、頻りに政府の決意を促す所ありたるが、政府としては衆議院を解散するが爲め議會を召集するは憲政上疑義あるのみならず、議會を召集せずして衆議院を解散することも法令上疑はしく、内閣に在りては選舉準備も整はず、旁ら定石通り通常議會を待つて難處を決するの外なしといふに歸決し、其のまゝとなれり。

【第一控室有志聲明】第一控室所屬の非政黨議員尾崎、大竹、中西、久野、稚尾、山崎、小島、鶴見諸氏は、濱口内閣成立の直後、即ち七月八日衆議院内に會合、時局に關し意見交換の結果、左記聲明書並に主張を發表し、追つて非政黨新聞團體の目論見なりといふ。

聲明書

一、吾人は既成兩大政黨の外に立ち、穩健中正なる輿論を代表し、政争の苛酷に巨るを防止し、國策遂行の圓滑ならん事を期す。
二、吾人は現内閣の聲明せる財政緊縮、外

交刺新、綱紀革正は之を肯定し、輿論の統一を援けて之が貫徹を圖るべし。特に左記各項を要す。
主 張
一、政府は萬難を排除して財政の根本的緊縮を斷行すべし。
二、政府は列強との國際協調を圖り、公明なる主義に依り、對支問題解決の基礎となすべし。
三、政府は階級間の衝突を緩和するため社會政策を徹底的に實行し、租稅制度を改革すべし。
四、政府は事務官の位置を安固ならしむる爲め、急速に保障方法を確立すべし。
五、政府は思想取締に關する嚴刑濫罰主義を避け、思想動搖の根源を除去すること努力すべし。

【小會派の集議運動】床六次郎氏の新政友會と合同し、田中清立氏一派の憲政一新會は解散するなど、小會派は漸次消滅の運命をたどり、殘る革新黨、國民同志會、明政會、小會派などの去就も問題となり來りたるが、革新黨の大竹貞一、明政會の鶴見祐輔、無所属の尾崎行雄氏等は、既に別記の如く濱口内閣成立の直後衆議院開會支持を圖るに現せる共同聲明を發表して其の態度を明白にしたるに對し、小寺謙吉、太田信次郎、河野正義諸氏と田中清立氏一派および無所属の堤清六、増野勳助氏等は反民政的態度を保持して種々策動し、その間小泉策太郎氏は解散回避を目的とする第三黨組織の意圖あるやに傳へられ、政治季節の近くに從ひ小會派を中心として種々の運動起らんとする模様なり。

【憲政一新會解散】憲政一新會は政變以來去就に迷ひ、屢々會合を開き協議を重ねたる

無産黨の動靜

無産黨の戦線統一運動は、結局左右兩翼の對立となり、大體に於て前者は舊労働系、後者は社會民衆黨を中心として夫々兩翼の結核に入り、而して中間諸派は漸次兩翼の何れかに整理せらるべき運命に在るがごとく、しかも其の行路は決して坦々ならず、三年末期舊労働系幹部の結核禁止以來左

労働大衆黨の結核禁止と労働大衆黨の幹部

【労働大衆黨の結核禁止】労働大衆黨の幹部は三年九月既報聲明發表以來、合法的大衆黨統一の方針の下に新黨準備會を組織し、職權統一の問題に就ては「實に可能性最も大なる日労働大衆の合同實現に努め、且つ無産大衆黨其他諸政黨の全階級職權統一への参加の爲に努め、他大衆黨との共同闘争の展開に益々邁進すること」に決定、十二月二十二日より本所公會堂に於て結核大會議を開し、全國代表議員三百餘名出席、諸般の議事を進めたるが、其の三日目出席、二十四日に至るや、臨時黨首に依りて突如集會解散を命ぜられ、同時に内務大臣より結核禁止の厳命に接せり。

【日本大衆黨の成立】三年七月舊労働大衆黨の非階級を以て組織せられたる無産大衆黨は、既に成立當時より日労働大衆の合同を進むるの解決せられざるが、十二月に入るや、兩黨の合同談判に交渉し、之と共に従來農民は農民への同情を保持して新界の最右翼に依れる日本農民黨もまた年來の主張を捨て、日労働大衆の合同を支持し、折柄九州民衆黨及び中部民衆黨よりも同様の申込あり、茲に中間五黨の合同成立し、十二月二十日之が結核を爲すに當りて更に信州大衆黨及嶺南自由民衆黨の二黨を加へたる七黨の合同成立し、茲に日本大衆黨の成立を見るに至れり。かくて本黨は「更に幾されたる餘の無産政黨をも含めたる全合同に依る單一無産黨の實現を期しつゝ、之が促進の柏車たらんとす」といへるも、舊日本農民組合と無産大衆黨とは、其指導精神に於て相當隔りあるのみならず、舊労働黨の内閣それ自身相対する二大潮流の交錯するを以て忽ち内閣を來し、結核半端ならざるを以て記すが如き分裂沙汰を見るに至れり。

労働大衆黨の結核禁止と労働大衆黨の幹部

【労働大衆黨の結核禁止】労働大衆黨の幹部は三年九月既報聲明發表以來、合法的大衆黨統一の方針の下に新黨準備會を組織し、職權統一の問題に就ては「實に可能性最も大なる日労働大衆の合同實現に努め、且つ無産大衆黨其他諸政黨の全階級職權統一への参加の爲に努め、他大衆黨との共同闘争の展開に益々邁進すること」に決定、十二月二十二日より本所公會堂に於て結核大會議を開し、全國代表議員三百餘名出席、諸般の議事を進めたるが、其の三日目出席、二十四日に至るや、臨時黨首に依りて突如集會解散を命ぜられ、同時に内務大臣より結核禁止の厳命に接せり。

【日本大衆黨の成立】三年七月舊労働大衆黨の非階級を以て組織せられたる無産大衆黨は、既に成立當時より日労働大衆の合同を進むるの解決せられざるが、十二月に入るや、兩黨の合同談判に交渉し、之と共に従來農民は農民への同情を保持して新界の最右翼に依れる日本農民黨もまた年來の主張を捨て、日労働大衆の合同を支持し、折柄九州民衆黨及び中部民衆黨よりも同様の申込あり、茲に中間五黨の合同成立し、十二月二十日之が結核を爲すに當りて更に信州大衆黨及嶺南自由民衆黨の二黨を加へたる七黨の合同成立し、茲に日本大衆黨の成立を見るに至れり。かくて本黨は「更に幾されたる餘の無産政黨をも含めたる全合同に依る單一無産黨の實現を期しつゝ、之が促進の柏車たらんとす」といへるも、舊日本農民組合と無産大衆黨とは、其指導精神に於て相當隔りあるのみならず、舊労働黨の内閣それ自身相対する二大潮流の交錯するを以て忽ち内閣を來し、結核半端ならざるを以て記すが如き分裂沙汰を見るに至れり。

労働大衆黨の結核禁止と労働大衆黨の幹部

【労働大衆黨の結核禁止】労働大衆黨の幹部は三年九月既報聲明發表以來、合法的大衆黨統一の方針の下に新黨準備會を組織し、職權統一の問題に就ては「實に可能性最も大なる日労働大衆の合同實現に努め、且つ無産大衆黨其他諸政黨の全階級職權統一への参加の爲に努め、他大衆黨との共同闘争の展開に益々邁進すること」に決定、十二月二十二日より本所公會堂に於て結核大會議を開し、全國代表議員三百餘名出席、諸般の議事を進めたるが、其の三日目出席、二十四日に至るや、臨時黨首に依りて突如集會解散を命ぜられ、同時に内務大臣より結核禁止の厳命に接せり。

【日本大衆黨の成立】三年七月舊労働大衆黨の非階級を以て組織せられたる無産大衆黨は、既に成立當時より日労働大衆の合同を進むるの解決せられざるが、十二月に入るや、兩黨の合同談判に交渉し、之と共に従來農民は農民への同情を保持して新界の最右翼に依れる日本農民黨もまた年來の主張を捨て、日労働大衆の合同を支持し、折柄九州民衆黨及び中部民衆黨よりも同様の申込あり、茲に中間五黨の合同成立し、十二月二十日之が結核を爲すに當りて更に信州大衆黨及嶺南自由民衆黨の二黨を加へたる七黨の合同成立し、茲に日本大衆黨の成立を見るに至れり。かくて本黨は「更に幾されたる餘の無産政黨をも含めたる全合同に依る單一無産黨の實現を期しつゝ、之が促進の柏車たらんとす」といへるも、舊日本農民組合と無産大衆黨とは、其指導精神に於て相當隔りあるのみならず、舊労働黨の内閣それ自身相対する二大潮流の交錯するを以て忽ち内閣を來し、結核半端ならざるを以て記すが如き分裂沙汰を見るに至れり。

行政官廳

内閣

内閣は國務大臣を以て組織され、總理大臣これに首班として機務を奏宣し、旨を承けて行政各部の統一を保持す。閣議に附せらるべき事項は、(一)法律案及び豫算、決算案、(二)外國條約及び重要なる國際條件、(三)官制又は規則及法律施行に係る勅令、(四)諸省間主權限の爭議、(五)天皇より下附せられ、又は帝國議會より添致されたる人民の請願、(六)豫算外の支出、(七)勅任官及地方長官の任官及び進退等にして、各省主任の事務と雖も、高等行政に關係し事務の稍重きものは亦總て之に附屬する。事の軍機命令に依り奏上するものは、天皇の旨に依り之を内閣に下附せらるるの件を除く外、陸軍大臣、海軍大臣より内閣總理大臣に報告せしめらる。各省大臣の外、特旨に依り國務大臣として内閣員に列せしめらるることあり。

内閣所属部局 内閣には官房及び總務、統計、印刷の三局を置き、書記官長及び各局長を置く。(一)書記官長は總理大臣を佐け機密文書を管理し、内閣の庶務を統理し、所部の職員を監督し、列任官以下の進退を專行し、(二)各局長は總理大臣の命を承けて局務を掌理す。法制局(和田倉門内) 内閣に隸し、總理大臣の命に依り法律命令案を起草し、之が制定、廢止、改正に付意見を具申し、各省大臣より閣議に提出する法律命令案を審査し意見を具へ、又は修正を加へて、内閣に上申するの任に當る。實務局(内閣門内) 内閣に隸し、勅位、勳章及年金、記章、褒章、其他賞件に關する事務を掌る。

各省通則

各省官制通則 大要左の如し。大臣 各省大臣は主任の事務につき其責に任ずると同時に、國務大臣として天皇輔弼の責に任ず。政務次官 各省一人。大臣を佐け、政務を參畫し、帝國議會との交渉事項を掌理す。事務次官 各省一人。省務を整理し、各局部の事務を監督す。參事官 各省一人。大臣の命を承け、帝國議會との交渉事項、其他の政務に參與す。局長 各省とも省務を分掌する爲め若十の局を設け、各局に局長一人を置く。局長は大臣の命を承け、其主務を掌理し、局中各課の事務を指揮監督す。總務官 大臣の命を承け、機密事務を掌る書記官 大臣の命を承け、大臣官房の事務を掌り、又は各局の事務を助く。其他の吏員 以上の外、各省には屬を置き上官の指揮を受け、庶務に従事せしむ。其他各省は必要に従ひ特別の職員を置く許される。勅任官 以上の内、大臣は親任にして、政務次官、次官、參事官、局長を勅任とす。秘書官、書記官は委任、屬は列任たり。特別職員中にも亦々勅任官を有す。

各省組織

外務省(麹町區霞ヶ關一丁目) 並細部、歐米、通商、條約の四局に分たる。外に情報部及び文化事業部の設けあり。内務省(麹町區大手町一丁目) 神祕、地方警備、土木、衛生の五局に分たる。外局に社會局、中央職業紹介事務局及復興局あり。大藏省(麹町區大手町一丁目) 主計、主税、理財、銀行の四局に分たれ、外に預金部を

行政官廳

勳章及年金、記章、褒章、其他賞件に關する事務を掌る。(一)人の資力及物の資源の統制、運用計畫に關する事項の統制の事務、(二)前號の計畫の設定及び施行に必要な調査及び施設に關する事項の統制の事務、(三)前二號の統制の爲に必要な事項の執行の事務を掌る。【資源調査法】第五十六條 前號の協賛を経て、四年四月資源調査法公布さる。全文左の如し。

第一條 政府は人的及物的資源の調査の爲必要あるときは個人又は法人に對し之に關する報告又は實地申告を命ずることを得。前項の資源調査の範圍、方法其他必要なる事項は命令を以て之を定む。第二條 當該官吏又は吏員は人的及物的資源の統制運用計畫の設定及施行に必要な資源調査の爲必要なる場所に入入り、検査を爲し、調査資料の提供を求め又は關係者に對し質問を爲すことを得此の場合には其の證據を携帯すべし。第三條 工業的發明に係り其他特殊なる業務上の秘密に關する事項又は設備に對し命令に定むるものには第一條の報告若しくは實地申告を命じ又は前條の規定に依り検査を爲し、調査資料の提供を求め若しくは關係者に對し質問を爲すことを得。第四條 第一條の規定に依り報告又は實地申告を命ぜられたる者營業に關し成年者と同一の能力を有せざる未成年者若しくは政治者なる場合又は法人なる場合には其の法定代理人又は理事、業務執行する

社員、會社を代表する社員、取締役、業務擔當社員其他法令の規定に依り法人を代表する者に於て報告又は實地申告を爲すの義務を有す。第五條 第一條の規定に依り命ぜられたる報告若しくは實地申告を爲したる者は二百圓以下の罰金に處す。第六條 第二條の規定に依る當該官吏又は吏員の職務執行を拒み、妨げ若しくは隠蔽し、調査資料の提供を爲さず若しくは虚偽の調査資料を提供したる者は五百圓以下の罰金に處す。第七條 當該官吏若しくは吏員又は其の職に在りたる者本法に依る職務執行に關し知り得たる個人又は法人の業務上の秘密を漏洩し又は濫用したるときは二年以下の懲役又は二千圓以下の罰金に處す當該官吏又は吏員第三條の規定に違反したるとき亦同し。職務上前項の秘密を知得したる他の公務員又は公務員たりし者其の秘密を漏洩し又は濫用したるとき前項に同じ。

特別任用

判任文官たるには、(一)中學校又は文部大臣に於て之と同等以上と認めたる學校を卒業したるもの、(二)高等試験普通科試験を受くることを得るもの、(三)專門學校令に根據し、法律學、政治學、行政學又は經濟學を教授する學校に於て三年の課程を履修したるもの、(四)普通試験に合格したるもの、(五)高等試験に合格したるもの、(六)二年以上文官の職にありたるもの、(七)四年以上雇員たるもの、其何れかの資格を具備するを要す。特別任用の有無に拘らず、任用さるるを得る高等官の官職左の如し。自由任用 内閣書記官長、法制局長官、各省政務次官、各省參事官、内務省警備局長、警視總監、貴族院書記官長及び秘書官等は、何等資格を問はず自由任用され、且つ初叙又は再任の場合に於ける官等の制限を受くることなし。餘額任用 一次に(一)製鐵所長官、復興局長官、海外駐劄財務官、專賣局長官、内閣印刷局長、造幣局長、專賣局長、千住製鐵所長、臺灣總督府專賣局長(何れも勅任文官)は其の職務に必要な學識、技能及び経験を有するもの、(二)外務理事官、外務省警備、土木事務官、復興局事務官、都市計畫地方委員會事務官、職業紹介事務局事務官、慶長院事務官、神宮御土長、造幣官、主税局事務官、專賣局事務官、警備官、管財局事務官、稅務監督官事務官、司稅官、關稅官、陸軍事務官、陸軍監獄長、海軍事務官、海軍監獄長、司法省事務官、裁判所書記長、供託局事務官、典獄、典獄補、航空研究所事務官、農林理事官、産業組合事

文官任用

官吏には親任官、勅任官、委任官、列任官の別あり、前三者を通じて又高等文官と稱す。高等文官は親任を除くの外九等に別たれ、一等及び二等を勅任とし、他を委任とす。列任官は四等に別たれ、親任式を以て任ぜらるる官、及び特別の規定あるものを除くの外、其各官に任ぜらるるには左の資格を具備するを要す。初めて高等文官に任ぜ

るもの、官等は、特別の規定あるもの外、六等以下に制限さる。列任官には何等の制限なし。勅任文官は(一)一號委任官たる資格を有するものにして、一年以上勅任文官の職にありたるもの、又は委任文官として、二年以上高等官三等の職にありたるものより任用さる。勅任文官たる資格を有せざるもの、二年以上勅任文官の職にありたるもの、又は委任官として、二年以上高等官三等の職にありたるもの、高等試験委員の銜を経て之に任用さる。陸海軍將官は、各其部内の勅任文官に任用さるるを得。【勅任待遇】高級の委任文官にして、引續き五年以上高等官三等に在職し、功績顯著なる者は、特に勅任官の待遇と爲すことを得しめらる。委任文官たるを得るものは、(一)高等試験行政科試験に合格したるもの、(二)高等試験外交科試験に合格し、二年以上外交官又は領事官の職にありたるもの、(三)二年以上判事又は檢察官の職にありたる者、(四)裁判所構成法に依り判事、檢察官又は司法官試験たる資格を有し、二年以上陸、海軍法務官、朝鮮總督府若しくは南洋廳の判事若しくは檢察官、又は臺灣總督府法院、若しくは關東廳法院の判官、若しくは檢察官の職にありたるもの、其何れかの資格を有するものなるを要し、二年以上委任文官の職にありたる者は、文部省内の委任文官に限り任用さるるを得。【委任待遇】列任文官にして、引續き五年以上一級俸を受けて在職し、事務熟練、優等なるものは、特に委任官の待遇と爲すを得しめらる。

特別任用

判任文官たるには、(一)中學校又は文部大臣に於て之と同等以上と認めたる學校を卒業したるもの、(二)高等試験普通科試験を受くることを得るもの、(三)專門學校令に根據し、法律學、政治學、行政學又は經濟學を教授する學校に於て三年の課程を履修したるもの、(四)普通試験に合格したるもの、(五)高等試験に合格したるもの、(六)二年以上文官の職にありたるもの、(七)四年以上雇員たるもの、其何れかの資格を具備するを要す。特別任用の有無に拘らず、任用さるるを得る高等官の官職左の如し。自由任用 内閣書記官長、法制局長官、各省政務次官、各省參事官、内務省警備局長、警視總監、貴族院書記官長及び秘書官等は、何等資格を問はず自由任用され、且つ初叙又は再任の場合に於ける官等の制限を受くることなし。餘額任用 一次に(一)製鐵所長官、復興局長官、海外駐劄財務官、專賣局長官、内閣印刷局長、造幣局長、專賣局長、千住製鐵所長、臺灣總督府專賣局長(何れも勅任文官)は其の職務に必要な學識、技能及び経験を有するもの、(二)外務理事官、外務省警備、土木事務官、復興局事務官、都市計畫地方委員會事務官、職業紹介事務局事務官、慶長院事務官、神宮御土長、造幣官、主税局事務官、專賣局事務官、警備官、管財局事務官、稅務監督官事務官、司稅官、關稅官、陸軍事務官、陸軍監獄長、海軍事務官、海軍監獄長、司法省事務官、裁判所書記長、供託局事務官、典獄、典獄補、航空研究所事務官、農林理事官、産業組合事

一時賜金給與擴張
從來文官死亡賜金を給與せらるる遺族の範圍は、配偶者、子、父母、孫、祖父母及び兄弟姉妹にして、同一戸籍内に在る者に限られたりしが、四年五月文官俸給令改正の結果、上記の遺族なき場合は、實家に在る遺父母、家督相繼人、戸主の順位に依り賜金の半額を之に給せらるる事となり。

拓務省新設

四年六月八日拓務省官制公布即日施行(同時に内閣拓務局廢止)せられ、拓務大臣は朝鮮總督府、臺灣總督府、關東廳、樺太廳及び南洋廳に關する事務を統理し、南滿洲鐵道株式會社及び東洋拓殖株式會社の業務を監督し、又海外事項に關するものを除くの外移殖民に關する事務及び海外拓殖事業の指導獎勵に關する事務を管理し、且つ其事務に付外務大臣を経て領事官を指揮監督する事となる。従つて從來内務省社會局に屬したる移殖民に關する一切の事務は拓務省に移管せらるる事となり、四年度社會局豫算中左記六百六十七千圓は凡て拓務省に引繼がれた。

渡航獎勵費三百二十五萬圓(人員一萬五千九百六十八人分)△渡航手数料金廢止に依る報償金三十八萬五千圓(人員一萬一千八百八十八人分)△海外移住官俸獎勵費四萬三千圓△移殖民團體助成費九千五百圓△朝鮮移住獎勵費三萬七千八百圓△移住組合貸付金百七十萬圓△生産資金の貸付金五十萬圓△移住組合補助費十三萬圓

【拓務省新設聲明】(一)朝鮮、臺灣、樺太、關東州及南洋群島等の統治に關する事務の統括機關は、從來其の組織十分ならずして、此等地域の統治に關する實務の大綱を統べ、時に應じ宜を制し、其繁榮と福祉の増進と

文官俸給

委任官を除く外、高等官を分ちて九等とし、委任官及び一、二等官を勅任官とし、三等乃至九等を委任とす。高等官の俸給は前に定むるものを除くの外左表に依る。判任官の俸給は若干の例外あるも、十一級に區分され、月額四十圓より一日六十圓に至る。但し年功あるものは新に二百圓まで上げ給せらる。

Table with columns: 官職, 年俸. Rows include 總理大臣 (12,000), 各官廳長 (8,000), 判任官 (7,500), 勅任官 (6,500), 內閣書記官長 (6,500), 各省局長 (6,500), 各官廳長 (6,500), 內務局長 (6,500).

文官俸給

を關するに於て關所多し。内閣總理大臣は此地域の統治實務を統括するの任に在るも他方に於て各大臣の首班として行政各部の統一を計り、庶務整理の衝に當るを以て、到底専心して此等地域の利害に關し十分なる考慮を加へ、國策の樹立及進行を關する主務の大臣を置き、以て中央に於て此等地域の利害を代表せしめ、一層之が統治事務の進捗を圖ることなれり。(二)圓滑なる海外移住を圖り、之が獎勵保護指導等に當るは、其關係する所屬汎なるが爲、行政機關多岐に分れ、事務の聯絡統一に於て全からず、更に我邦現下の要務なる海外に於ける應般企業の指導、獎勵、助成等に至つては之に關する行政の機能を更に發揮せしめ、以て國運發展の要に應ずるの急務に切なるものあり。是れ拓務省の重大なる本務として、移殖民に關する事項及海外拓殖事業に關する事項を整理せしめ、以て我國民の海外に於ける平和的發展に資せむとする所以なり。(三)拓務省設置に關し、一部朝鮮在任者の間に誤解ありしが如きを以て、此の機會に一言せんとす。朝鮮の民人は均しく帝國臣民にして、一視同仁、秋毫の差異あることなく、各其の所得、其の生に安じ、齊しく休みの澤を享くべきこと、日韓併合の詔書及朝鮮總督府官制改革の詔書に明かたり。今回拓務省の設置に伴ひ、之をして朝鮮總督府に關する事務を統理せしむることとなりたるは、即ち如上の聖旨に違ひ、朝鮮民人の福利を増進せしめんとするに存し、固より朝鮮を植民地視せんとするものにあらず。要は主務の大臣を置き、内地其他の地域と十分の連絡統一を保かし

め、且つ中央に於て朝鮮の利害を代表せしめ、以て朝鮮民人の向上發展を助長せしめんとするに外ならざるなり。乃ち拓務省官制の公布に際し茲に之れが設置の趣旨に就て一言す。

【拓務省根本方針】

- 一、朝鮮に關する問題 當面の問題として、朝鮮産業政策の樹立、鐵道の敷設、港灣の改良等運輸交通の完備を期し、將來の問題としては、朝鮮統治上政治的、經濟的見地より朝鮮人の福祉増進のために諸施設に努め、内地人、朝鮮人間のあらゆる點に關し、共助を目標として將來の根本政策を樹立すること。
二、臺灣、樺太其他の地域に關する問題 全地域を通じて統一ある方針の下に政治經濟の運用を期すること、例へば(イ)臺灣に於ける諸般の産業開發改善に關する諸方針樹立、臺灣と南洋地方住民の國籍關係を明確圓滑にすること、(ロ)樺太に於ける經濟政策、殊に森林政策の樹立及び樺太を中心とする對露關係の解決、(ハ)關東州に關しては人口食糧問題の見地より、米鹽苛性曹達等の産業の振興並に阿片の取締、(ニ)南洋諸島は砂礦、機織等重要産物に對する諸施設を完全ならしむること、特に南洋諸島は委任統治たる關係上、國際關係を充分考慮すること。
三、移殖民及び海外拓殖に關する問題(一)實際問題として現在、外國に於て實行し居れる移民保護官、移民監督官の制度を研究し大體同様の官吏を置き、移民收容所について教育、検査準備知識等を充分にし、移民取扱方針の改善、移民船舶の諸設備を充分にするため關係方面と協賛すること、及び移民の先行地に關し詳細的確に調査し、

要求移民の種類即ち勞働移民、企業移民を選定することに就き、民間の海外協會、移住組合等と協力すると共に、本省より内地及海外に調査官を派遣すること。(二)海外拓殖の根本方針としては、平和的發展と經濟發展の兼及及經濟資源の自由開放の二を目標として進むこと。(四)内國移住問題 内地人の北海道、樺太、朝鮮、臺灣等に對する移民に就ては、從來其所管區にしして、不統一を極め、移住者に種々の不便及び不平を與へたる弊あり、然るに内地移民は人口食糧問題の一助としても、大に之を獎勵する必要があるを以て、其移住を便ならしむる爲め從來の缺陷を補ふこと。

五、海外拓殖關係に於ける金融機關 我國は天然資源に乏しく、工業原料、殊に羊毛、麻、鐵礦、石油、ゴム、染料の類は大部分は之を海外より輸入し、日本の輸入總額の五割以上は此等に依つて占めらるるの現状なり。従つて海外に於ける確實優良なる原料生産地と圓滑密接なる關係を保つこと國民生活上の最大急務にして、之が爲には我資本家企業家が海外に於て拓殖事業を営むるに必要なる金融機關の設備を充實せざるべからざるに金融機關の設備を充實せざるは統區々にも、其作用も部分的のもののみなるを以て、此際此等金融機關の整備を必要とす。
六、網紀肅正問題 殖民地に於ける網紀問題は、政治上、社會上の問題としても嚴に之を戒しめざるべからず、拓務省は、動もすれば利權問題との關係を生ずる政務多く、此の點に付ては細心の注意を充ふること必要なるを以て、此際各新領土殖民地等の主腦者に對し、網紀問題に關する特別の手配方に付き内意を傳ふることを。

Table with columns: 官職, 年俸. Rows include 大特命全權公使 (6,500), 大特命全權公使 (6,500), 大特命全權公使 (6,500), 大特命全權公使 (6,500), 大特命全權公使 (6,500), 大特命全權公使 (6,500), 大特命全權公使 (6,500), 大特命全權公使 (6,500), 大特命全權公使 (6,500), 大特命全權公使 (6,500).

Table with columns: 官職, 年俸. Rows include 各廳技師 (4,500), 各廳技師 (4,500), 各廳技師 (4,500), 各廳技師 (4,500), 各廳技師 (4,500), 各廳技師 (4,500), 各廳技師 (4,500), 各廳技師 (4,500), 各廳技師 (4,500), 各廳技師 (4,500).

Table with columns: 官職, 年俸. Rows include 第一號 (1,000), 第二號 (1,000), 第三號 (1,000), 第一號 (1,000), 第二號 (1,000), 第三號 (1,000), 第一號 (1,000), 第二號 (1,000), 第三號 (1,000), 第一號 (1,000).

文官恩給

(一)文官、(二)教育職員、(三)警察職員、(四)待遇職員(判任官待遇以上の神宮司職職員、神宮司補職職員、官國幣社の神職、監獄の保健技師、保健技師、教師、教師、作業技師、感化院職員、矯正院職員及び地方自治職員令に依り判任官以上の待遇を受ける者)にして、勅令を以て指定されたるもの、前に以上の外國庫より俸給又は給料を受ける待遇職員にして、勅令を以て指定されたるものを公務員とし、公務員及び准公務員(準文官及び準教育職員)を謂ふ。並に其遺族は恩給を受ける権利を有す。

額給せらる。

【增加恩給】公務の爲に不具痾疾となれる者に對し、普通恩給に加へ支給する、恩給に對し、普通恩給の階級及び不具痾疾の程度に對し、普通恩給の階級原因に對しては年額二百四十圓乃至二千八百八十圓、職階又は職階に準ずべき公務の傷病原因に對しては年額三百圓乃至三千六百圓給せらる。公務員に準ずべき者に給すべき増加恩給の年額、亦之に準せらる。

在職年二以上の官職を併有する場合

其併有する在職年は、年數計算に關し、利益なる一官職の在職年に依り、退職したる後再就職したるときは、前後の在職年は之を合算す。警察、監獄職員等の恩給給付に付其在職年を計算する場合は、十年に達する迄は警察監獄職員以外の在職年は其三分二に當る年月數を以て之を計算す。特殊の時、特殊の場合に於て特殊の職務に服するときは、在職年一月に付、半月乃至三月加算する。失職、失格(一)恩給を受ける権利は、之を給せらるべき事由の生じたる日より七年間請求せざる時は時効に因り消滅す。(二)年金額たる恩給を受ける権利を有する者死亡し、又は死罪、無期、若しくは六年以上の懲役、又は禁錮の刑に處せられたるとき、及び國籍を失ひたる時は、其權利消滅す。(三)職階、懲罰又は教員免許狀取消等の處分に因り退職し、又は禁錮以上の刑に處せられたるときは、其權利消滅す。恩給を受ける権利は、之を消滅し、又は確保に供するを得ず。又國稅徵收法及び之に準ずべき場合に於ては、之を控押するを得ず。

恩給法改正成行

現在恩給の支給額は勸業年金と合せて約一億三千万圓に上り、豫算に比し五億圓を増加するの程に達し、十年前此五億圓の増加に當り、しかも向は年額三百萬圓乃至五百萬圓を増加するの趨勢に在り、即ち恩給は國庫の叫ばるる所以にして、田中内閣は歴代政府の此の悩みを解決せんとして、遂に行政制度審議官の審議を経て恩給法改正案(受恩給年額の延長、一萬圓以上所得者の恩給停止、出陣軍人に對する特別規定の改正其他)を作成し、第五十六議會の協賛を求むる當なりしと重要法案出稿の折柄、通過の見込みなしとして中止したれば、液口内閣に於て更めて本案の解決を圖る事となれり。

歴代内閣

Table with columns for Cabinet Ministers (Prime Minister, Foreign Affairs, Internal Affairs, Army, Navy, Justice, Education, Agriculture, Commerce, Postal, Railway) and their names and dates of office. Includes names like Mori Arimasa, Kitamura Tokuomi, and others.

歴代内閣

欠

國

防

沿革

海軍—徳川幕府多年鎖國の政策を保持せる爲め、嘉永元年米艦二隻來航、條交を求むるに至れる當時には未だ我邦に海軍の種子もなし。爾後蘭國及び英國より軍艦の寄贈を受け、且つは之を購入して安政四、五年の交に至り漸く歐米の式に依る海軍建設の曙光を窺む。維新後、明治政府に於て鋭意これが建設を圖り日清、日露の兩戰役を経て海軍力次第に充實し、大正七年には艦艇八隻、巡洋艦六隻を基本とせる所謂八六艦隊編成案の議會通過を見、同九年第四十三特別議會に於て右八六案を八八に引直すの新計畫可決されたが、十一年二月華盛頓條約の結果、遂に右計畫を一擱し、六西計畫に止むることとなる。

陸軍—明治四年四月、鹿兒島、高知、山口の三藩より數大隊の兵を徵集して親兵とし別に東京、大阪、熊本、仙臺の四鎮營を置かれたるに始り、明治六年一月更に名古屋、廣島の二鎮營を増設す。明治十七年、從來の親兵、六鎮營を近衛、第一乃至第六師團に改編し、東京に二鎮營、仙臺、名古屋、大阪、廣島、熊本に各一鎮營を置く。明治十七八年戰役後、更に六鎮營の増設に著手し、旭川、弘前、金澤、姫路、善通寺小倉に各一鎮營を置く。明治三十七八年戰役後再び六鎮營の増設に著手し、高田、宇都宮、豊橋、京都、岡山、久留米に各一鎮營を置き、大正四年又朝鮮に二鎮營を増設し、都合二十一鎮營となる。然るに歐洲大戰後海軍と相待つて軍備縮小に努むることとなり、大正十一年以來之を實施し、十三年末現在兵員約二十三萬六千人と

なれるが、十四年度以降三ヶ年繼續を以て此内更に四鎮營、兵員約三萬七千人を減ずる事となり、十四年五月高田(第十三)、豊橋(第十五)、岡山(第十七)、久留米(第十八)の四師團司令部を廢止し、小倉の第十二師團司令部を久留米に移す。

兵役

陸海軍は憲法に依り天皇之を統帥せらる。國民にして満十七歳より満四十歳に至る男子(現在には内地人及び樺太人に限る)は總て兵役に服する義務を有す。満二十歳を以て壯丁の徵兵適齡とし、徵兵検査に合格せるものは、兵役に服せしめらる。志願に由りては満十七歳より現役に服することを得。六年の懲役又は禁錮以上の刑に處せられたる者は兵役に服するを得ず。兵役に適應せざるものは兵役を免除さる。

服役—區分左の如し。

- 現役 陸軍二年、海軍三年
- 常備 陸軍四年、海軍五年
- 後備 陸軍五年、海軍十年
- 補充 陸軍一年、海軍二年
- 補充 陸軍二年、海軍三年
- 補充 陸軍三年、海軍四年
- 補充 陸軍四年、海軍五年
- 補充 陸軍五年、海軍十年

【現役期間】(一)現役兵中輾轉卒は概ね二月、看護卒及び磨工卒は一年六月、補助看護卒は三月の在營を以て除除せしめられ、現役兵にして青年訓練所の訓練、又は

之と同年以上の訓練を修了したるものは、歩兵科(戰車兵を除く)に在りては六月、其他の陸海軍兵(輾轉卒、看護卒、磨工卒補助看護卒を除く)に在りては六十日以内、右訓練を受けざるものは四十日以内在營期間を短縮さる。(二)陸軍現役兵にして下士又は憲兵上等兵たらんことを志望したるものは、任用又は採用の見込あるもの限り、二年を限り現役期間を延長在營せしめらる。

【現役免除】在營中本人に依るにあらざれば家族(戸主を含み、本人と世帯を同じうするものに限る)が生活を爲すこと能はざるに至りたるときは現役を免除さる。但し故意に其の事故を作爲したるときは此限に在らず。

【短期現役兵】年齢二十五歳までに師範學校を卒業したるもの(小學校の職に就くの資格を失ひたるものを除く)の現役は五月、但し師範學校の教職を修了せざるものは七月とし、之を短期現役兵と稱す。短期現役兵は陸軍にありては歩兵科、海軍にありては兵科に屬し、現役を終りたる後直に第一國民兵役に服す。

【師範候補生】服役に先ち、配屬將校を附したる學校(研究科、選科等の別科を除く)を卒業し、又は配屬將校を附したる高等學校高等科、又は大學令に依り大學豫科の第一學年の課程を修了し、若くは配屬將校を附したる專門學校又は高等師範學校(専攻科を除く)、其他陸軍大臣に於て高等學校高等科と同年以上と認めたるもの、第一學年の課程を修了したるものにして、整備役及び

後備役士官たるの希望を有し、修業期間中食料、被服、裝具等の費用を自擔するもの(年齢十七年以上二十八歳未満なるを要す)は師範候補生を志願し、其本務に必要な勤務及び軍事學を習得したる上、士官に任ぜらるゝの資格を獲得するを得。各部師範候補生は上記の外更に左の資格を具備せざるべからず。

- 一、經理部師範候補生 法律、經濟又は商業に關する學科を教授する專門學校又は陸軍大臣に於て之と同年以上と認めたる學校を卒業したるもの。
- 二、衛生部師範候補生 醫師免許證を有し若くは之を受くべき資格あるもの、又は藥劑師免許證を有し、若くは之を受くべき資格あるもの。
- 三、獸醫部師範候補生 獸醫免許證を有し又は之を受くべき資格あるもの。

【下士任用】下士に任用せられたるもの

【下士任用】下士に任用せられたるもの

濃浪の爲第七艦隊の杉と衝突、双方損傷を受けたるも幸に乗員には死傷なかりき。

【沈没艦艇引揚】我國サルベージ界の權威者下甸完成、御大禮艦兵式に於て初演奏を爲す。

【陸軍新軍制】陸軍省は、陸軍省令第一二二號を以て、陸軍新軍制の施行を命じ、四月十二日施行す。

【水陸兩用自動車】陸軍省は、陸軍省令第一二二號を以て、水陸兩用自動車の製造を命じ、四月十二日施行す。

現役將校定限年齢

Table listing military ranks and their corresponding age limits. Columns include rank (e.g., 大將, 中將), position (e.g., 主計中將, 造船中將), and age limit (e.g., 六十五歳).

武官の進級・停年

Table detailing the promotion and retirement rules for military officers. It lists ranks (e.g., 大將, 中將) and the corresponding years for promotion and retirement.

軍人恩給

Table detailing the pension and benefits for military personnel. It lists ranks (e.g., 大將, 中將) and the corresponding pension amounts.

増加額給一公務の爲め傷病を受け、又は疾病に罹り、失格原因なくして退職したる者に、普通恩給に加へ年金として給する。其額は文官と共通にして、退職當時の官等、傷病の原因及び不具傷疾の程度に依り等差あり。(文官恩給参照)

傷病 下 兵 卒
甲 一、一〇〇、〇〇〇
乙 一、一〇〇、〇〇〇
甲 一、一〇〇、〇〇〇
乙 一、一〇〇、〇〇〇

甲は職期又は之に準ずべき公務、乙は普通公務に因る傷病なり。
一時恩給一以上の軍人在職中一年未満にして退職したる者に給する(但し下士以上として在職一年未満なる時は此限りにあらず。其額は退職當時の官等及び在職年数に依り等差あり。各階の最低、最高額を示せば左の如し。)

Table with columns: 階級 (Rank), 最低 (Minimum), 最高 (Maximum). Rows include 親任 (Direct Appointment), 將官 (General), 佐官 (Staff Officer), 信官 (Communications Officer), 官相 (Official), 信官 (Communications Officer), 佐官 (Staff Officer), 大尉 (Major), 中尉 (Captain), 少尉 (Lieutenant), 大士 (Senior Sergeant), 中士 (Sergeant), 少士 (Junior Sergeant), 大卒 (Senior Soldier), 中卒 (Sergeant), 少卒 (Junior Soldier).

航空勤務者保護賜金

軍用航空機に乗じ航空勤務中、自己の重大なる過失に因らずして死産し、又は傷病を受け、之が爲め三年内に死亡し、若しくは不具傷疾となりたるものは、當分の内別掲一時賜金の外、左の保護賜金給與する。不具傷疾者保護賜金を受けたる後死亡したる場合には、其受けたる金額、死産者保護賜金の額に達せざる者に限り、其金額を賜與する。

Table with columns: 身分 (Status), 死産者保護賜金 (Death Benefit), 不具傷疾者保護賜金 (Benefit for those with no injuries). Rows include 高等官 (Senior Official), 見習士官 (Trainee Officer), 判任官 (Appointed Officer), 兵卒 (Soldier), 雇員 (Employee), 職工 (Worker).

元帥府

元帥府は軍事上に於ける最高顧問にして、元帥府に列せらるる陸海軍大將には、特に元帥の稱號と共に元帥佩刀及び元帥徽章を賜はる。(附則九〇)

軍事参議院

軍事参議院は帷幄の下に在り、重要軍務の諮詢に應ずる機關にして、諮詢を待つて参議院を開き、其意見を上奏す。参議官は元帥、陸海軍大將、参謀總長、海軍軍令部長並に特に軍事参議官に親補せられたる陸海軍將官等にして、参議院議長には、参議官中最高故參の者を以て之に充てらる。(附則九〇)

守正 王 菊地慎之助 白川義則

海軍軍令部

國防、用兵に關する事を掌る。部長は天皇に直轄し、帷幄の職務に參じ、國防、用兵に關することを發議し、親裁の後之を海軍大臣に移す。戰時大本營を置かれざる場合にありては、作戰に關することは本部長之を傳達す。(附則九〇)

加藤 寛治 末次 信正

参謀本部

國防及び用兵の事を掌る。参謀總長には陸軍大將、若しくは陸軍中將中より之に親補せられ、天皇に直轄し、帷幄の軍務に參贊し、國防及び用兵に關する計策を掌り、参謀本部を統轄す。陸軍大學校及び陸地測量部は參謀總長の管轄に屬す。(附則九〇)

武蔵 信義 井上 義太郎 鈴木 孝雄 田中 重雄 金谷 範三 山下 源太郎 博 恭王 竹下 清 安田 晴助

教育總監部

陸軍教育の進歩を規畫し、所轄學校(軍醫、獸醫、經理の各學校、大學校を除く)陸軍部内該學校の教育を掌る。總監は大中將より之に親補せられ、天皇に直轄す。總監部を本部及び陸兵、砲兵、工兵、陸軍兵各監部に分つ。(附則九二)

大將 鈴木 連一 中將 岡本 連一 少將 建川 俊次 少將 廣瀬 清助 少將 石井 英橋

東京警備司令部

司令官は陸軍大將又は中將に親補せられ、天皇に直轄し、帝都及び其附近(荏原、豊多摩、北豐島、南足立、南葛飾五郡、横濱市、川崎市及び橋本町)の警備に任じ且つ東京衛戍司令部の職務を行ふ。軍政及人事に關しては陸軍大臣の風度を受く。(附則九三)

中將 長谷川 直敏

軍人恩給受領人員金額

海軍年俸は調査なし。金額は千圓単位。

Table with columns: 階級 (Rank), 人員 (Personnel), 金額 (Amount). Rows include 大正一四 (Taisho 14), 昭和元 (Showa 1).

特別勤務者一時賜金 (一)軍用航空機に乗じ航空勤務中、若しくは軍務上の必要に依り軍用に非ざる飛行機又は領空に墜落中、自己の重大なる過失に因らずして死亡し、又は傷病を受け、不具傷疾となりたる時、(二)潜水艦に在りて勤務する者、自己の重大なる過失に因らずして死亡し、又は傷病を受け、若しくは疾病に罹り不具傷疾となりたる時、(三)化學兵器に關する研究の爲め、其試驗製造、検査及び取扱に従事し、直接其の危害を受ける虞ある陸海軍人、軍屬、囑託者

Table with columns: 身分 (Status), 金額 (Amount). Rows include 親任官 (Direct Appointment), 高等官 (Senior Official), 佐官 (Staff Officer), 信官 (Communications Officer), 官相 (Official), 大尉 (Major), 中尉 (Captain), 少尉 (Lieutenant), 大士 (Senior Sergeant), 中士 (Sergeant), 少士 (Junior Sergeant), 大卒 (Senior Soldier), 中卒 (Sergeant), 少卒 (Junior Soldier).

Table with columns: 身分 (Status), 終身自用 (Personal Use), 終身業務 (Business Use), 其他 (Other). Rows include 親任官 (Direct Appointment), 高等官 (Senior Official), 佐官 (Staff Officer), 信官 (Communications Officer), 官相 (Official), 大尉 (Major), 中尉 (Captain), 少尉 (Lieutenant), 大士 (Senior Sergeant), 中士 (Sergeant), 少士 (Junior Sergeant), 大卒 (Senior Soldier), 中卒 (Sergeant), 少卒 (Junior Soldier).

及び職工にして、自己の重大なる過失に因らずして該勤務從事中之が爲め死産し、又は傷病を受け、若しくは中程に罹り、不具傷疾となりたる時は、一時賜金給與する。其金額左の如くにして、本人死亡の場合に遺族に給する。傷疾に因り三年以内に死亡したる者に、不具傷疾の爲め一時金を受けざりしもの亦同じ。

Table with columns: 身分 (Status), 金額 (Amount). Rows include 曹長 (Sergeant Major), 海軍一等下士官 (Navy 1st Petty Officer), 海軍二等下士官 (Navy 2nd Petty Officer), 海軍三等下士官 (Navy 3rd Petty Officer), 海軍一等兵 (Navy 1st Soldier), 海軍二等兵 (Navy 2nd Soldier), 海軍三等兵 (Navy 3rd Soldier), 陸軍一等兵 (Army 1st Soldier), 陸軍二等兵 (Army 2nd Soldier), 陸軍三等兵 (Army 3rd Soldier), 陸軍一等卒 (Army 1st Soldier), 陸軍二等卒 (Army 2nd Soldier), 陸軍三等卒 (Army 3rd Soldier).

Table with columns: 身分 (Status), 終身自用 (Personal Use), 終身業務 (Business Use), 其他 (Other). Rows include 曹長 (Sergeant Major), 海軍一等下士官 (Navy 1st Petty Officer), 海軍二等下士官 (Navy 2nd Petty Officer), 海軍三等下士官 (Navy 3rd Petty Officer), 海軍一等兵 (Navy 1st Soldier), 海軍二等兵 (Navy 2nd Soldier), 海軍三等兵 (Navy 3rd Soldier), 陸軍一等兵 (Army 1st Soldier), 陸軍二等兵 (Army 2nd Soldier), 陸軍三等兵 (Army 3rd Soldier), 陸軍一等卒 (Army 1st Soldier), 陸軍二等卒 (Army 2nd Soldier), 陸軍三等卒 (Army 3rd Soldier).

陸軍造兵廠

(小石川區小石川町) 總務部、作業部、技術部、會計部、工廠及び直轄製造所を有し、陸軍所要の兵器の考案設計、兵器其他の軍需品及び一般火藥類の製造、修理及び此等製品の検査を行ふ。且つ海軍所要の火藥の製造、修理を行ふ。東京、王子、名古屋及び大阪に工廠を、小倉及び平塚に直轄製造所を置く。長官は陸軍大臣に隷す。(附則九二)

武官人員俸給

Table with columns: 階級 (Rank), 人員 (Personnel), 年俸 (Annual Salary), 海軍人員 (Navy Personnel). Rows include 大正一四 (Taisho 14), 昭和元 (Showa 1).

海軍

帝國艦艇數 (各年末)

Table showing the number of imperial ships by year (明治, 大正, 昭和) and type (駆逐艦, 潜水艦, 水雷艦, 特務艦). It includes a detailed list of ship names and their specifications.

海軍區 軍港、要港

全國の海岸及海面を分ちて三海軍區とし、各海軍區に軍港を置き、其軍港領守府之を管す。軍區劃及び軍港所在地左の如し。

Table detailing the three naval districts (第一, 第二, 第三) and their respective ports and administrative offices.

志願兵徵募區

徵募區 第一 第二 第三. 志願兵徵募區. 各軍港に海兵團ありて軍港の警備及び陸上の防火を掌り、各軍港及び要港部に防備隊ありて海面防禦の事を掌り、海兵團所にあらざる時は、當該軍港又は要港の警備及び陸上防火を兼掌す。又各軍港、其他要港地に海軍航空隊ありて、空中防禦に關する事を掌り、軍港所在地の航空隊は尚ほ海面防禦に關する事を分掌す。

艦艇一覽表 (四年九月十日現在、×印は進水年月)

Large table listing various types of ships (巡洋艦, 戰艦, 水雷艦, etc.) with columns for name, displacement, speed, main gun, and construction details.

軍港要港職員

Table listing the staff of military ports and key ports, including names and ranks.

艦隊司令官

舞鶴要港部司令官 中將 鳥巣 玉樹. 大湊要港部司令官 少將 濱野 英次郎. 鎮西要港部司令官 中將 原 敏二郎.

大使館附武官

在佛國大使館附 中佐 三浦 省三. 在伊國大使館附 中佐 丹羽 正朝. 在希臘大使館附 中佐 小池 正朝.

海軍軍人數

Table showing the number of naval personnel by rank (種別) and status (現役, 預備, 後備).

艦種	艦名	排水量	速力	主砲	年	月	日	工	年	月	日	工	製造所
一等海防艦	淺間	九,八五〇	三三・五	二十〇	明治	元	〇	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
一等海防艦	八雲	九,六五〇	三三・〇	二十〇	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
一等海防艦	吾妻	九,二七〇	三三・〇	二十〇	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
一等海防艦	出雲	九,八六〇	三三・五	二十〇	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
一等海防艦	春日	七,七〇〇	三〇・〇	二十〇	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	日進	三,〇〇〇	二二・五	一〇	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	滿洲	三,〇〇〇	二二・五	一〇	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	對馬	三,〇〇〇	二二・五	一〇	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
一等水雷艦	宇治	三,〇〇〇	二二・五	一〇	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	伏見	一,八〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	鳥羽	一,八〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	嵯峨	一,八〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	多摩	一,八〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	田原	一,八〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	比良	一,八〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	保津	一,八〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	熱海	一,八〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
計	十一隻(内未成二隻)												

艦種	艦名	排水量	速力	主砲	年	月	日	工	年	月	日	工	製造所
一等海防艦	海風	一,二〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
一等海防艦	山風	一,二〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
一等海防艦	浦風	一,二〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
一等海防艦	磯風	一,二〇〇	一八・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	江風	一,〇〇〇	一六・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	谷風	一,〇〇〇	一六・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	峰風	一,〇〇〇	一六・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	同級外十四隻(津風、沖風、島風、灘風、矢風、羽風、沙風、秋風、夕風、太刀風、帆風、野風、波風、沼風)												
二等海防艦	神風	一,〇〇〇	一六・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	同級外八隻(朝風、春風、松風、旗風、追風、疾風、朝風、夕風)												
二等海防艦	陸月	一,〇〇〇	一六・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	同級外十一隻(如月、彌生、卯月、草月、水無月、文月、長月、菊月、三月、月、望月、夕月)												
二等海防艦	吹雪	一,〇〇〇	一六・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等海防艦	同級外十一隻(白雪、初雪、深雪、叢雲、霧雲、白雲、波雲、波雲、波雲)												
二等海防艦	計	六十九隻(内未成十五隻)											
二等水雷艦	櫻	一,〇〇〇	一六・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	櫻	一,〇〇〇	一六・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外九隻(櫻、梅、桐、桐、桐、桐、桐、桐、桐)												
二等水雷艦	桃	一,〇〇〇	一六・〇	六	明治	三	三	〇	明治	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外三隻(櫻、梅、桐)												
二等水雷艦	計	六十九隻(内未成十五隻)											

艦種	艦名	排水量	速力	主砲	年	月	日	工	年	月	日	工	製造所
二等水雷艦	若竹	九〇〇	二二・五	十二	大正	二	〇	〇	大正	二	〇	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外七隻(吳竹、早苗、早蕨、朝顔、夕顔、芙蓉、菊)												
二等水雷艦	計	五十隻											
二等水雷艦	第一號	七〇〇	二二・〇	十二	大正	二	〇	〇	大正	二	〇	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外五隻(自第二號至第六號)												
二等水雷艦	第七號	七〇〇	二二・〇	十二	大正	二	〇	〇	大正	二	〇	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外五隻(自第八號至第十二號)												
二等水雷艦	計	十二隻											
二等水雷艦	伊號第一	一,九七〇	三三・〇	二十	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外四隻(自第二至第五)												
二等水雷艦	伊號第二十一	一,四〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外三隻(自第二十二至第二十四)												
二等水雷艦	伊號第五十一	一,四〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外一隻(第五十二)												
二等水雷艦	伊號第五十三	一,四〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外十四隻(第五十四、第五十八、第六十三、末成第五十六、第五十七、第五十九、第六十、第六十一、第六十二、第六十四、第六十五、第六十六、第六十七)												
二等水雷艦	計	二十六隻											
二等水雷艦	呂號第一	六〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外一隻(第二)												
二等水雷艦	呂號第三	六〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ

艦種	艦名	排水量	速力	主砲	年	月	日	工	年	月	日	工	製造所
二等水雷艦	同級外二隻(第四、第五)												
二等水雷艦	呂號第十一	七〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外一隻(第十二)												
二等水雷艦	呂號第十三	七〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外十二隻(自第十四至第二十五)												
二等水雷艦	呂號第二十六	七〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外二隻(第二十七、第二十八)												
二等水雷艦	呂號第二十九	七〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外三隻(自第三十至第三十二)												
二等水雷艦	呂號第五十一	七〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外八隻(自第五十二至第五十九)												
二等水雷艦	呂號第六十	七〇〇	二二・〇	十二	大正	三	三	〇	大正	三	三	〇	英國アロ
二等水雷艦	同級外八隻(自第六十一至第六十八)												
二等水雷艦	計	四十五隻											

現在兵力(一)砲艦七隻、飛行艦隊一隊、(二)偵察艦三隻、氣球隊一隊、(三)佐世保二隊、(四)大村二隊、飛行機數五百基、人員士官七百、下士官兵五千八百にして五年度より館山に航空隊新設の豫定なり。

陸 軍

衛 戍 地

陸軍軍隊の永久一地に駐屯するを衛戍と稱し、當該軍隊に於て其地の警備及び陸軍の秩序、軍紀の監視並に陸軍に屬する建築物等の保護に任ず。衛戍勤務は東京に在りては先任師團長、要所所在地(師團司令部所在地を除く)に在りては要務司令官、其他に在りては其地駐屯團長(總兵隊長を除く)の高級團長(朝鮮軍司令官及び臺灣軍司令官を除く)衛戍司令官となり、之を管轄す。衛戍勤務執行の區域を衛戍地と稱し、其地名を冠して某衛戍地と呼ぶ。其聯大隊衛戍地左の如し。

Table listing military units and their garrison locations. Columns include unit number, location, and garrison details.

陸 軍

Table listing military units and their garrison locations. Columns include unit number, location, and garrison details.

Table listing military units and their garrison locations. Columns include unit number, location, and garrison details.

Table listing military units and their garrison locations. Columns include unit number, location, and garrison details.

師團	旅團	聯隊	大隊	中隊	小隊	班	隊員數
近衛第一師團	近衛第一旅團	近衛第一聯隊	近衛第一大隊	近衛第一中隊	近衛第一小隊	近衛第一班	...
近衛第二師團	近衛第二旅團	近衛第二聯隊	近衛第二大隊	近衛第二中隊	近衛第二小隊	近衛第二班	...
近衛第三師團	近衛第三旅團	近衛第三聯隊	近衛第三大隊	近衛第三中隊	近衛第三小隊	近衛第三班	...
近衛第四師團	近衛第四旅團	近衛第四聯隊	近衛第四大隊	近衛第四中隊	近衛第四小隊	近衛第四班	...
近衛第五師團	近衛第五旅團	近衛第五聯隊	近衛第五大隊	近衛第五中隊	近衛第五小隊	近衛第五班	...
近衛第六師團	近衛第六旅團	近衛第六聯隊	近衛第六大隊	近衛第六中隊	近衛第六小隊	近衛第六班	...
近衛第七師團	近衛第七旅團	近衛第七聯隊	近衛第七大隊	近衛第七中隊	近衛第七小隊	近衛第七班	...
近衛第八師團	近衛第八旅團	近衛第八聯隊	近衛第八大隊	近衛第八中隊	近衛第八小隊	近衛第八班	...
近衛第九師團	近衛第九旅團	近衛第九聯隊	近衛第九大隊	近衛第九中隊	近衛第九小隊	近衛第九班	...
近衛第十師團	近衛第十旅團	近衛第十聯隊	近衛第十大隊	近衛第十中隊	近衛第十小隊	近衛第十班	...
近衛第十一師團	近衛第十一旅團	近衛第十一聯隊	近衛第十一大隊	近衛第十一中隊	近衛第十一小隊	近衛第十一班	...
近衛第十二師團	近衛第十二旅團	近衛第十二聯隊	近衛第十二大隊	近衛第十二中隊	近衛第十二小隊	近衛第十二班	...
近衛第十三師團	近衛第十三旅團	近衛第十三聯隊	近衛第十三大隊	近衛第十三中隊	近衛第十三小隊	近衛第十三班	...
近衛第十四師團	近衛第十四旅團	近衛第十四聯隊	近衛第十四大隊	近衛第十四中隊	近衛第十四小隊	近衛第十四班	...
近衛第十五師團	近衛第十五旅團	近衛第十五聯隊	近衛第十五大隊	近衛第十五中隊	近衛第十五小隊	近衛第十五班	...
近衛第十六師團	近衛第十六旅團	近衛第十六聯隊	近衛第十六大隊	近衛第十六中隊	近衛第十六小隊	近衛第十六班	...
近衛第十七師團	近衛第十七旅團	近衛第十七聯隊	近衛第十七大隊	近衛第十七中隊	近衛第十七小隊	近衛第十七班	...
近衛第十八師團	近衛第十八旅團	近衛第十八聯隊	近衛第十八大隊	近衛第十八中隊	近衛第十八小隊	近衛第十八班	...
近衛第十九師團	近衛第十九旅團	近衛第十九聯隊	近衛第十九大隊	近衛第十九中隊	近衛第十九小隊	近衛第十九班	...
近衛第二十師團	近衛第二十旅團	近衛第二十聯隊	近衛第二十大隊	近衛第二十中隊	近衛第二十小隊	近衛第二十班	...

近衛野砲兵聯隊は野砲重砲兵第四旅團に、野砲兵第一聯隊及び騎砲兵大隊は野砲重砲兵第三旅團に、野砲兵第三聯隊は野砲重砲兵第二旅團に屬す。第十師團には敢化隊(砲隊)の設けあり。滿洲及び臺灣に在る常備團隊は本表外とす。

平時兵力

兵種	聯隊(大隊)數	中隊數
步兵	七十聯隊之六旅團	...
騎兵	二十五聯隊	...
砲兵	四聯隊	...
野砲	八聯隊	...
重砲	一聯隊	...
工兵
輜重
電信
航空
高射砲

航空部隊

飛行第一聯隊	飛行第二聯隊	飛行第三聯隊	飛行第四聯隊	飛行第五聯隊	飛行第六聯隊	飛行第七聯隊	飛行第八聯隊
中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	中隊
中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	中隊	中隊

主要部隊職員

師團長	旅團長	聯隊長	大隊長	中隊長	小隊長	班長
近衛第一師團長	近衛第一旅團長	近衛第一聯隊長	近衛第一大隊長	近衛第一中隊長	近衛第一小隊長	近衛第一班長
近衛第二師團長	近衛第二旅團長	近衛第二聯隊長	近衛第二大隊長	近衛第二中隊長	近衛第二小隊長	近衛第二班長
近衛第三師團長	近衛第三旅團長	近衛第三聯隊長	近衛第三大隊長	近衛第三中隊長	近衛第三小隊長	近衛第三班長
近衛第四師團長	近衛第四旅團長	近衛第四聯隊長	近衛第四大隊長	近衛第四中隊長	近衛第四小隊長	近衛第四班長
近衛第五師團長	近衛第五旅團長	近衛第五聯隊長	近衛第五大隊長	近衛第五中隊長	近衛第五小隊長	近衛第五班長
近衛第六師團長	近衛第六旅團長	近衛第六聯隊長	近衛第六大隊長	近衛第六中隊長	近衛第六小隊長	近衛第六班長
近衛第七師團長	近衛第七旅團長	近衛第七聯隊長	近衛第七大隊長	近衛第七中隊長	近衛第七小隊長	近衛第七班長
近衛第八師團長	近衛第八旅團長	近衛第八聯隊長	近衛第八大隊長	近衛第八中隊長	近衛第八小隊長	近衛第八班長
近衛第九師團長	近衛第九旅團長	近衛第九聯隊長	近衛第九大隊長	近衛第九中隊長	近衛第九小隊長	近衛第九班長
近衛第十師團長	近衛第十旅團長	近衛第十聯隊長	近衛第十大隊長	近衛第十中隊長	近衛第十小隊長	近衛第十班長
近衛第十一師團長	近衛第十一旅團長	近衛第十一聯隊長	近衛第十一大隊長	近衛第十一中隊長	近衛第十一小隊長	近衛第十一班長
近衛第十二師團長	近衛第十二旅團長	近衛第十二聯隊長	近衛第十二大隊長	近衛第十二中隊長	近衛第十二小隊長	近衛第十二班長
近衛第十三師團長	近衛第十三旅團長	近衛第十三聯隊長	近衛第十三大隊長	近衛第十三中隊長	近衛第十三小隊長	近衛第十三班長
近衛第十四師團長	近衛第十四旅團長	近衛第十四聯隊長	近衛第十四大隊長	近衛第十四中隊長	近衛第十四小隊長	近衛第十四班長
近衛第十五師團長	近衛第十五旅團長	近衛第十五聯隊長	近衛第十五大隊長	近衛第十五中隊長	近衛第十五小隊長	近衛第十五班長
近衛第十六師團長	近衛第十六旅團長	近衛第十六聯隊長	近衛第十六大隊長	近衛第十六中隊長	近衛第十六小隊長	近衛第十六班長
近衛第十七師團長	近衛第十七旅團長	近衛第十七聯隊長	近衛第十七大隊長	近衛第十七中隊長	近衛第十七小隊長	近衛第十七班長
近衛第十八師團長	近衛第十八旅團長	近衛第十八聯隊長	近衛第十八大隊長	近衛第十八中隊長	近衛第十八小隊長	近衛第十八班長
近衛第十九師團長	近衛第十九旅團長	近衛第十九聯隊長	近衛第十九大隊長	近衛第十九中隊長	近衛第十九小隊長	近衛第十九班長
近衛第二十師團長	近衛第二十旅團長	近衛第二十聯隊長	近衛第二十大隊長	近衛第二十中隊長	近衛第二十小隊長	近衛第二十班長

要塞司令官

(昭和四年九月十日現在)

東京要塞司令官	中將 榎田 良逸
大阪要塞司令官	中將 榎田 良逸
神戶要塞司令官	中將 榎田 良逸
名古屋要塞司令官	中將 榎田 良逸
京都要塞司令官	中將 榎田 良逸
大津要塞司令官	中將 榎田 良逸
...	...

大公使館附武官

(昭和四年九月十日現在)

英國大使館附	步兵大佐 前田 利徳
米國大使館附	步兵大佐 渡 久雄
佛國大使館附	步兵大佐 中岡 彌高
伊太利國大使館附	步兵大佐 岡田 實
支那公使館附	步兵大佐 佐藤 三郎
...	...

徴兵成績

Table showing military conscription performance by year (大正一三, 一四, 一五, 昭和二) and category (種別). Categories include 前年、當年、檢査人員、甲種、乙種、丙種、丁種、戊種、家族の自活不能、在外、在學、逃亡、犯罪、疾病、不出頭、身障、遺失、計.

徴兵已避者教育別

Table showing education levels of those who have avoided military service (教育程度) by year (昭和二年) and category (種別). Categories include 大專卒業、專門學校、中等學校、高等小學校、計.

壯丁教育程度

Table showing education levels of conscripts (教育程度) by year (大正一五, 昭和二) and category (種別). Categories include 高等小學校、中等小學校、初等小學校、不就職、計.

憲兵隊人員

Table showing personnel of the Military Police (憲兵隊人員) by year (大正一三, 一四, 一五, 昭和二) and rank (年次). Ranks include 將官、上長官、士官、准士官、下士官、兵卒、傭人、其他、計.

軍馬購買數

Table showing the number of military horses purchased (軍馬購買數) by year (大正一五, 昭和二) and type (種別). Types include 乘馬、鞍馬、計.

外

交

(世界の外交に就ては世界の都に掲出せり)

不戦條約問題

戰爭地帯に關する條約は一九二八年八月二十七日、米國の招請に應じてたる十四箇國が佛國巴里に於て調印を了し、米國は直に世界四十八箇國に參加勸誘状を發し、三十七ヶ國の加入確定を得たり。

の自衛權、國際聯盟規約、ロカルノ條約及び本條約文中の字句に關する考究を重ねたる結果、五月二十六日附を以て米國政府に對し左の趣旨の回答を發せり。

【日米覺書】右の如き交渉を繼續する間に、列國は何れも本條約に贊同する有様なるを以て、憲法上意義なしと解釋せらるゝ字句に拘泥せず、大局上條約に贊同する事に決し、唯後日の言證として七月十六日在米澤田代理大使をしてケロッグ合衆國々務長官に左の覺書を交附せしめたり。

る字句は、日本國皇帝陛下が「其の人民の代理者として」署名せらるゝ、意に非ざるものと了解せらるべき旨を述べたり。

て制限を加へるのみにて、南洲の如き緊切なる利害關係に何等除外を加へざる形勢あり、政府の失態を指摘して譲らざるが極力南洲の紛糾に努め、調停後十箇月を経たる一九二九年六月宣言文を附して南洲諸國を計りたること、期待せる如く遺憾に満ちたる結果、列國注視の問題も調停に満ちたる字句は我國に關係なしとの宣言文を附して六月二十七日調停書を呈請することを得たるが、内山全權は此の爲め、南洲諸國官をも引致辭職するに至れり。

宣 言

【批准書】批准書は六月二十七日に行はせられ、直ちに御批准書を米國に送附し、寄託の手続を執り、同時に出張大使に訓電してスチムソン國務長官に大要左の如き公文を手交せしめ、留保的宣言書の瞭解を求めたることを宣言す。

【批准書】批准書は六月二十七日に行はせられ、直ちに御批准書を米國に送附し、寄託の手続を執り、同時に出張大使に訓電してスチムソン國務長官に大要左の如き公文を手交せしめ、留保的宣言書の瞭解を求めたることを宣言す。

【批准書】批准書は六月二十七日に行はせられ、直ちに御批准書を米國に送附し、寄託の手続を執り、同時に出張大使に訓電してスチムソン國務長官に大要左の如き公文を手交せしめ、留保的宣言書の瞭解を求めたることを宣言す。

るものなることを承認すると同時に、本條約の規定する處に及び、右の旨を案國政府より御批准書に對し傳達の手続を執るべきことを致しに回す。

多難な日支交渉

昭和二年の漢口、南京事件以來、日支間には懸案山積せるにも拘らず、交渉停頓し、三年南京政府の全支統一成功後、兩者の感情全く阻隔せる爲め容易に交渉開始の氣運を招來する事なかりしが、國民政府が新外交方針として滿期に達せる條約の廢棄、關稅自主を斷行せんとするに及び、漸く日支の接近を見る事となれり。

【條約廢棄と關稅自主】日支通商條約は大正十五年十月訂結期に達して以來、兩國合意の上改訂延期を繰返して來れるものなる處、王外交部長は三年七月十九日新方針に基き、日支通商條約の廢棄及臨時辦法の適用を我に通告せるが、我政府は一方的廢棄を不法とし、八月七日、日支條約第二十六條を條約の有効なる事を主張せり。然れども支那側は強硬にして譲らず、八月十四日には條約無効の第二次覺書を提示し來れる外、對列國自主前關稅條約の締結に努力し、又關稅的排日行動を起す等對日率制を試み、芳澤公使に對しては非公式に三年十月一日より過渡税率として差等税率を實施し、四年一月一日より關稅自主を實行する旨を洩せり。之に對し我政府の意向は差等税率に依る協定税率の實施には反對せざるも、右の如き差等税率の實施は認む

關稅協定成立

日支の總括的條約交渉は前記の事情にて決裂に終れるも、關稅交渉は兩國とも財政上又貿易上の見地より、何れも事實問題として速に解決するの有利なるを認めれば、前記諸懸案とは別個に商議する事とし、交渉を繼續せり。

【協定成立】その結果厘金及び子口半稅の廢止については種々異論ありたるが、互讓の末十二月八日の如く意見の一致を得、(一)差等税率は關稅協定成立せる七種差等税率たること、(二)實施期日は昭和四年(民國十八年)二月一日とす、(三)實施條件たる不償價債務は民國十八年度以降の關稅收入より支拂ふこと、(四)實施條件の一たる厘金廢止については未だ最終決定に到達せざるも、結局現行輸入正稅の半額たる子口半稅は之を將來増額せず、現狀の二分五厘の儘引續き存続し、其他の厘金の性質を帯ぶる厘金は一切之を廢止すること。斯くて關稅の實際的條約交渉は略ぼ終了に近きたるに拘らず、支那側は内政上並に既に列國と關稅條約を締結せる事情等により公文の交換を躊躇すると共に、十二月七日には王部長の名を以て新稅率法を二月一日より實施する旨、日、英、米、佛、伊其他列國に通告せり。然れども矢田總領事は右の如き通告は一方的なる故を以てその受理を拒絶し、且つ協議繼續を要求したる結果、四年一月十九日漸く兩者の諒解成り、國民政府は即日公文を矢田總領事に手交せるを以て、帝國政府は批准御裁可を経て三十日之が回答文を發し、關稅協定は二月一日より完全に有効となれり。右の日支交換公文は支那側の同意なき限り公表し得ざるものなるを以て、外務省は左の公示により支那改訂輸入税率の承認を公表せり。

外務大臣 男爵 田中 義一

【新關稅と不償價債務】右協定により關稅收入を以て擔保せらるべき不償價債務借款の細目は、關係國會議に於いて決定せざるも、

濟南事件解決

三年五月事件突發以來軍事交渉によつて解決せんとしたるも、不可能なる爲め、之を總括的條約交渉に移したる處、三年十一月二十二日山東撤兵問題によつて又々交渉は全く停頓の有様なりしが、四年一月關稅協定成立するに及び、其態度漸く緩和し、王部長は一月十九日聲明書を發表し、事件解決の意ある事を表明したれば、芳澤公使は同月二十四日上海に至り王部長と會見、翌日より交渉を開き、前後五回の商議を重ねたる結果、二月四日の最後の意見により、漸く日支懸案中の最難關たる濟南事件解決に關し兩者の意見一致を見、日支外交常道に復せるを思はしめたり。然るに八日の第六次會議に於て(一)共同調査委員會設置(二)責任問題及び損害賠償消滅に關する意見相違せる爲め、又も交渉停頓し、支那側は交渉決裂せりとし、且つ決裂の罪は日本側にある旨盛んに宣傳せり。其後芳澤、王兩當事者は局前打開の目的を以て歴次非公式折衝を重ねたるが、田中政府の對議案策と國民政府の第三次代表會議に對する對内策とは相持つて事件解決の障礙となり、容易に瞭解を得るに至らず。三月に至り兩政府とも調停助けの見込つきたる爲め漸く双方歩み寄り、共同委員會設置の懸案についても折衷案を作成し、三月二十四日、全く意見一致したるを以て協定案に御調印を了し、同月二十八日正式調印と共に芳澤、王兩氏間に左の如き協定公文の交換を行ひ、漸く事件の解決を見ることとなれり。

【日支共同聲明】日支兩國政府は昨年五月三日濟南に於て發生せる事件が、兩國國民傳來の友誼に鑑み、極めて不幸悲愴の出來事

山東撤兵

【撤兵】山東撤兵問題は五月二十八日迄と決定したる故、派遣軍は四月十八日より撤兵開始の豫定にて歸還準備を整ふると共に、谷田參謀長、中尾中佐以下二名(支那側は山東交涉員崔士傑以下三名)を引隨委員に任命し、山東省政府主席孫良誠との間に引隨交渉を開始せり。

【支那側の懸念】然るに支那側に於ては濟南が馮系山東領袖を阻止する爲め、鄭州會議に於ける馮派との了解を無視して接收事務を中央に收めれば、引隨事務に手違ひを生じ、所定期間内の撤兵は不可能となり、依つて支那側に引隨の督促を行はる所、國民政府は四月十六日附公文を以て左の如く撤兵延期方を懇請し來れり。

【撤兵延期】任に當れる孫良誠軍が約三萬餘なるに對し、山東の現狀を見るに懸念甚重なり、其他雜色軍多數の爲め、山東の整備を同時に引續く事は兵力上より

云ふも頗る困難なる問題にして、是非共中央より處置する必要あるのみならず、若し強ひて之を引續ぐに於ては過渡的に警備不十分の區域を生ずる恐れあり、完全なる保障を期し難きを以て暫く撤兵を延期せられん事を乞ふ。

【帝政府の抗議】然るに接收完了期につき支那側が五月二十五日を固守する爲め、帝政府は芳澤公使をして「五月二十日迄に接收を爲さざる場合は協定期間たる同二十七日迄に撤兵を完了すること不可能なり。然る場合は其の責任は全然支那側に在り」と嚴重抗議せしめ、其の結果支那側も之に従ひ、五月四日正式引渡を開始し、派遣軍は五月十一日濟南より撤退、同十九日青島全市の接收を終了し、二十日を以て全部隊の撤退を完了せり。

南京事件解決

昭和二年三月二十四日國民革命軍の南京占領に際し勃發せる南京事件に對しては、日、英、米、佛、伊五國の政府は共同聲明を發表し、強硬なる抗議を提出したるが、其後五國の歩調揃はず、三年七月米國の和解成立より、各國何れも年内に解決を告げ、我國のみ停頓の有様なりしが、四年四月十六日漸く協定成立假調印の運びに至り、五月二

日南京に於て正式調印を了せり。その公文は左の如く、日本は事件に際し警察のこともかりし爲め、其他諸國の如く遺憾の旨を表示せず。

【來稿譯文】以書翰啓上致候。陳者一昨年三月二十四日發生せる南京事件に關し、本部長は茲に特に貴公使に對し、國民政府は中日兩國人民固有の友誼を増進せんと欲するが爲に、該事件を速に解決するの準備を有することを聲明致候。茲に本部長は國民政府の名義を以て、本事件に於て日本國領事館官吏及其他の日本人に對して加へられた侮辱非禮且其財産上の損失及身體上の傷害に對し、極めて誠懇の態度を以て貴國政府に向つて深く遺憾の意を表示致候。該事件は調査の結果完全に共產黨が國民政府南京建都以前に於て煽動して發生せしめたるものなることを實證し得たりと雖も、國民政府は之に對し責任を負ふべく候。國民政府は在支日本人の生命財産に對しては既に其の拘縛せる政策に基き、數次軍民長官に對し懲罰的に切實なる保護方を通告し居れるが、現在共產黨及び其中日人民に關する友誼を破壞すべき惡勢力は既に消滅したるに依り、國民政府は今後外國人の保護に於ては自ら力を盡し易かるべく、國民政府は特に責任を負ひて日本人の生命財産及其正當なる事業に對し、再び同様の暴行及煽動は之を發生せしめざるべきことを併せて聲明致候。尙ほ本部長は當時共產黨の煽動を受け、此の不幸なる事件に參加したる黨派軍隊を既に解散したること、並に國民政府が既に切實なる辦法を履行し事件に關係ある兵卒及其他の關係者を處罰したることを茲に併せて貴公使に通知致候。國民政府は國際公法の一般原則に從ひ日本國

漢口事件解決

昭和二年四月三日、漢口日本人租界に於て日本水兵と支那人車夫との間に發生し、我々軍隊をして暴行阻止のやむなきに至らしめたる事件については、武漢政府に嚴重抗議し將來の保證を要求する所ありたるが、武漢政府が之を容れざる爲め、中央政府に解決を要求し、四年五月二日漸く安協成立、正式調印を了せり。その交換公文左の如し。

【來稿譯文】以書翰啓上致候。陳者民國十六年四月三日漢口に於て發生せる事件に關し、茲に本部長は國民政府の名義を以て貴公使に對し左の如き聲明致候。本件は調査の結果共產黨の煽動に依り發生せるものなる

ことを實證せられたるが、國民政府は中日間の友好關係に益み本件を以て頗る遺憾となす。就ては日本領事館長、海軍軍人及在留民が身體上及財産上受けたる損害に對し、國際公法に準據し合理且必要なる範圍内のものは之を賠償すること、爲すべく、尙ほ中日調査委員會を組織し、日本人民の受けたる損失を實地に調査し、正確なる賠償額を審査決定すること、致度、尙ほ本事件發生の當初に於て中國人民にして傷害を受けたる者に對しても相當の撫恤を與へられ、以て本件を圓滿に解決すること致度、右御了承の上何分の遺憾も無き程度、此段照會得貴意候。敬具（中華民國十八年五月二日國民政府外交部長王正廷、日本帝國特命全權公使芳澤謙吉啓）

【往稿譯文】以書翰啓上致候。陳者一昨年四月三日漢口に於て發生したる事件に關し、本日附貴翰を以て御覽の趣恐致候。依て本部長は日支調査委員會を設置し、其委員は双方より選定し、各日本人の受けたる身體上及財産上の一切の損害を審査決定し、以て賠償に備へんとする提議に對しては同意を表明致候。本部長は國民政府に於て前記の責任を最短期間内に履行せらるゝに於ては、漢口事件に依り發生せる各種問題は根本的に解決を告ぐるものと認定致候。此段回答得貴意候。敬具（昭和四年五月二日日本帝國特命全權公使芳澤謙吉、國民政府外交部長王正廷啓）

日支條約問題

事實上の承認を解し、法律上の承認は條約收訖後之を行ふ意向なりしが、四年四月多年の日支懸案一通り解決し、條約廢棄問題も支那側が遺憾を默許したる形なりしかば、周圍の事情は急速に國民政府正式承認に決し、四年六月三日芳澤公使は南京大禮堂に於て國民政府首席蔣介石氏に圖書捧呈式を行ひ、事實上と共に法律上の承認をも完了せり。

三年七月十九日國民政府より日支通商條約は既に滿期となりたるの故を以て廢棄する旨の通告ありしに對し、帝國政府は之を不當とし、廢棄を撤回せざる限り條約改訂交渉に應じ難き旨回答、爾來兩國間に公文の往復ありしが意圖一致せざる故、八月十四日附國民政府の第二次通牒に對し帝國政府は回答を見せられたる處、四年四月國民政府は條約廢棄撤回を默許したるを以て帝國政府は同月二十六日左の回答を交付し、正式に條約改訂交渉に應ずることなれり。

【帝國政府の覺書】日本帝國公使は、日支通商條約に關する昭和三年八月十四日附國民政府外交部覺書に對し、帝國政府の訓令に基き左記の通國民政府に回答するの光榮を有す。一、國民政府は専ら日支通商航海條約第二十六條支那本文を引用して、該條項の意味は十年の期間満了後六箇月内に若し孰れか一方の提議を行つた改訂を聲明し、且既に改訂の商議を實行したる場合は、該條約は再び其の効力を延長せざるの趣旨なりと爲し、尙北京政府時代に於て大正十五年十月二十日附公文を以て日支通商航海條約の改訂を申出で、同時に條約に規定する六箇月間に新條約完成せざ

國民政府承認

國民政府承認の問題は關稅協定成立以來種々の議論あり、外務當局は協定成立を以て

支那は固定税率を適用する事を要求し、尙原大台等々の回収を企図するもの、如し。然もその交渉開始も迫りたるを以て日本側は關係各省、日本經濟聯盟、日華實業協會、大阪日華經濟協會、各商工團體所等官民聯合にて慎重なる具體的協議を重ねつつあるが、六月二十一日開催の關係八省會議の對支方針は略左の如く決定せり。(一)關稅自主權は承認するも同時に互惠税率を實施すること、(二)治權撤廢は治外法權會議の勸告案に基き漸進的主義をとる、(三)内外航行權は相互主義を原則とし、大體基調とし、英佛の主張する均一主義には反對す(五)内地雜居に付ては居住、營業の自由等に相互主義を執る。

日支未了案件

【支那問題】支那に於ける鐵道建設問題、滿洲問題等は古きは二十年來の懸案として、條約實施の問題にかゝり、最近發生せるものとしては、排日運動、朝鮮人問題等あれど、張作霖の暴死以來交渉の相手とすべき首魁者なく、從つて交渉は凡て行詰りの有様なり。諸問題中鐵道の問題については昭和三年春張作霖との間に新滿洲五大鐵道協定の假設印を行ふ所あり。之によれば四年五月十五日迄に一切の工事準備の完了を要すべきを以て、日本側は應々其の實行方を張學良に督促し、五月十五日迄に責任ある回答なき時は滿鐵隊を派し工事に着手するの已むなきに至る旨を警告せり。之に對し、張學良氏は四年三月二十九日に至り、滿鐵總理事に對し該契約履行不可能を聲明したる爲め、滿鐵幹部外關係者は合議の末、

阿片協定及條約

阿片の不當使用及生阿片の生産制限を以てヘーグ阿片條約を一層有効ならしめんとする國際會議は、大正十三年十一月よりジュネーヴに開かれ、その第一阿片會議に於て大正十四年二月十一日採擇せる協定及議定書、並に第二阿片會議に於て同十四年二月十九日採擇せる條約及議定書は、何れも昭和三年七月二十六日御批准せられ、同年十二月二十八日公布せられたり。その要領左の如し。

第一阿片會議は阿片煙膏の使用が一時的に許容せらるる國、即ち日、英、支、佛、葡、蘭、暹の七ヶ國より成り、大正十三年十一月三日より同十四年二月十一日迄開催。大要左の如き協定及議定書を作成せり。

【協定】阿片煙膏の製造、國內取引及び使用の漸次且つ有効なる禁止を實行する爲、前記國際阿片條約に對する補充的條項として大體左の如き協定を行ひたり。

一、阿片(生阿片及煙膏)の輸入、販賣及分配は政府の獨占事業とし、販賣を目的とする阿片煙膏の製造も速に獨占とすべし。

一、未成年者に對する阿片の販賣及阿片煙膏輸入禁止、煙膏の賣店及煙館の數を制限し、煙灰の賣買(獨占事業に賣渡せる場合を除く)を禁止すること。

一、阿片の輸出、通過及積換に關しては、吸引用阿片を輸入する地方よりの輸出を禁止し、通過積換は輸入國政府の發給せる證明書なき限り之を認めず。

一、阿片の使用を減少せしめ又不正取引の取締の爲に於ける各國關係官廳主任官の間

の直接通信及相互援助。

【議定書】右協定の効力を一層強固ならしむる爲め、第二阿片會議は不正取引防止の目的にて生阿片の生産、分配及輸出に對し有効なる取締を運ぶも五年以内に設くべき旨の議定書を採擇し、左の如く協定す。

一、罂粟栽培國が自領域よりの輸出を禁止又は制限し、以て阿片煙膏の一時的使用を許容せらるる國の消費減少に障害なからしむるに至れり、且つ、聯盟理事會任命の委員會が決議したる日より五年以内に阿片の使用を完全に禁止すべきこと。

一、栽培國が右の十五箇年間の何れかの時期に於て右の措置を取らざりし場合に、聯盟理事會が之を認めたる時は關係國は本議定書を廢棄する權利を有す。

一、阿片の不正取引を禁止する爲め、栽培國に對し誠實且有効なる協力を一切の關係國間に設定すること切に勸説す。

第二阿片會議(麻藥類の製造國及其原料の生産國、四十餘箇國より成り、大正十三年十一月十七日より同十四年二月十九日まで開催、米國及支那の脱退を見たるが、大要左の如き協定及議定書を作成せり。

【協定】一九二二年のヘーグ條約の企圖する目的を達成し、且つ其條項を完全強固ならしめ阿片の不正取引及濫用を防護する爲め大要左の如き條約を協定す。

一、原料たる生阿片及コカ葉に付ては其生産、分配及輸出の有効なる取締を確保する爲に法規を制定すること、且つ其の輸入を許可すべき地を制限すること。

一、藥品の國內取締に關しては其製造、輸出入、販賣につき許可制度を採用せしむること。

一、國際取引に關しては輸出入許可制度の原則を定め、輸出許可證の發給は輸入許可證の提出を要件とし、第三國に於ける通過積換も亦輸出許可證の原本の提出を必要とし、其他保證倉庫及自由港に關する規定は締約國及非締約國との間の取引には事情の許す限り、締約國に於て本條約を適用すること。

一、理事會の任命する任期五年の委員を以て構成する常設中央委員會を設置し、同委員會をして、原料生産、煙膏製造、輸出入、消費等に關する統計を締約國より提出せしめ、國際取引の趨勢を監視せしむ。

一、本條約の解釋又は適用に關し紛議の生じたる場合は、紛争國は理事會の任命する專門機關に意見を求めること、尙ほ解決せざるときは常設國際司法裁判所に附託すべし。

【議定書】條約を完全に有効ならしむる爲、左の如き補充的事項を約す。

一、議定書署名の日より五年以内に、阿片煙膏の一時的使用を許容せらるる地に於ける阿片使用の有効なる禁止の爲め、阿片の密輸を完全に防止すべきこと。

一、密輸防止の實行完全なりや否やは國際聯盟理事會の任命する委員會、右五年の期間の終に之を決定す。

新條約

【日匈通商協定】從來我國と匈牙利との通商關係を律し來れる大正八年十一月調印の平和條約の規定滿期となるに付、四年一月二十三日ブタペストに於て新に協定成立、二月一日より實施せる。同協定は通商關稅

封鎖中の日貨の如きは直ちに解除せしめると同時に、今後再び同様の不法行為なきやうすべし。市政府、公安局、衛戍司令部は等しく國民を保護し嚴重取締るべし。其後國民政府行政院も排日決議を期し、八月九日全國行政機關、商業團體等に對し左の如き排日取締令を發したるを以て、排日運動も或は終熄の氣運に至れるに非ずやと豫想せらる。

本命令到着後日貨輸入に對し各地檢約會は一切の検査又は抑留を爲す事を得ず。各地商會は責任を以て之を取締る爲す可し。但し國産品を成る可く多量に用ひ日貨販賣を出來得る限り少くする事は妨げず。

【臨時法院回收問題】二年七月、日支條約の滿期撤廢を日本に通告すると共に、臨時辦法を適用する旨を通告し、上海臨時法院に於ける排日關係訴訟に適用したる事件に關しては、直ちに我總領事をして嚴重なる抗議を爲さしめたる處、支那側も抗議を認め問題の上海地方法院及臨時法院のみならず全國法院に對し、對排日關係訴訟問題に對しては臨時辦法適用を中止すべき事を命じ解決せり。然るに四年に入ると治權撤廢運動の第一歩として上海臨時法院回收の議起り、外交部は公式に各國領事に對し大要左の如き照會文を送附し、法院回收の意あるを明示せり。

民國十六年一月一日より實施されたる上海臨時法院暫行章程は、孫傳芳と各國との間に締結したる協定は、信譽ものなるが右協定期間は本年十二月三十一日を以て滿期とし、今年六月三十日以前に支那側より廢棄の通告あれば廢棄し得るものなり。即ち國民政府は六月三十日以前に廢棄の意思あることを茲に明にし、貴國に照會するものなり。

【アビシニア條約】昭和二年六月アビシニア國首府アデスアバに於て調印せられたる我國とアビシニア國との修交通商條約は、日本語、アマリク語及佛語を正文とし、其のアマリク語は外務省其他にも解し得る者なき爲め、備置院に御諮詢あらせられたる儘保留され、一時外交當時者の責任問題たらんとせり。依つて政府は言語學の專家に依頼し、正確なる翻譯を求むることとなりたるが、濱口新内閣は一先御諮詢撤回を行へり。同條約は兩國間の居住、通商關稅に對し最惠國待遇を認め、有効期間は五ヶ年とし、日本の批准により効力を發生す。條文に疑點ある場合は佛語に依る定めなり。

【日彼通商條約交渉】我國と彼斯との修好通商條約は、治外法權問題に關し、他の一般條項に就て條文を製作する迄進捗せしが、昭和二年十二月最惠國待遇に關する一條項に就て兩國の意見乖離し、交渉頓挫の處、三月五月に至つて彼斯は治外法權、關稅自主權を回復し、列國と暫定條約を締結したる爲め、我國との交渉も著しく進展し、四年三月三十日暫定協定成立し、彼斯首府テヘランにて在波斯二極帝國代表と彼斯首相代表との間に公文の交換を了せり。同協定は外交官、領事官の待遇及日本國民の波斯國內に於ける居住につき、相互條件の下に完全なる最惠國待遇を許し、通商及び關稅について同様の措置を認むるものなり。

【日彼通商暫定取極】我國と西班牙との通商關係を律し來れる日西特別通商條約は、大正十一年十一月五日西班牙政府の廢棄通告ありたる爲め、十二年十二月以來彼我代表間に公文交換に依る暫定取極を以て特定の制限（大正十二年十二月以前に西班牙と條約を締結せる各國と同様の最惠待遇を與ふ）の下の同條約の効力を延長し來り。然るに右制限は通商關係の現狀を律するに適應せざるに至れるを以て、前記特別通商條約の完全なる相互の適用を恢復せんが爲め、駐西太田公使をして交渉せしめたる所、四年八月五日に至り西班牙首府マドリッドに於て特別通商條約の効力を恢復し、相互共無制限に最惠國待遇に均霑し得るの新暫定取極の公文交換を行ひたり。

【日英通商條約植民地適用】四年六月七日附の本邦駐英英國全權大使サー・ジョン・テリ一氏よりの通告に依り、日英通商航海條約及び同條約補足條約は補足條約の規定に基き、之を英國植民地保護領及び委任統治地域にも適用する事となりたり。

【日米仲裁條約改訂交渉】三年八月二十三日期限満了となる日米仲裁裁判條約の改訂交渉は、米國の大統領改選及び我國の政變に妨げられて中絶延期のところ、四年八月兩國の政情安定せるを以て近く正式の改訂交渉を行ふ事となり。

【日露漁漁紛争】四年度漁漁區劃に關し極東漁漁區の執れる態度に、漁漁、年限、其他に於て那人漁業者壓迫の形跡歴然たるものありしを以て、我當局は其不當を鳴らした、裁量取消を要求する外、嚴重交渉を續けたる結果、露國側も譲歩し、諸條件凡て前年通りとして、四月五日田圃に親實行はれたるが、嶋嶺一派が宇田圃一節名留の日に魯漁業の漁區七十八所を三百萬留の法外なる高値を以て落札したる爲め、日魯及び露水組合は之を不當とし、當局に陳情

【市民權と日本軍隊】ハワイ産日系市民山本千任氏は、曩に日本軍隊に入り、忠君愛國の宣誓をなしたるとの理由にて、市民權の喪失及入國拒絶を宣せられ、ホルル合衆國裁判所に控訴中の處、四年三月、前記の宣誓は歸化宣誓の形式に非ず、單に軍隊の律令に從へるに止まり、市民權制限の理由とならずの判決あり、同氏の辨訴となれり。

【企業移民制限】海外移民組合會は、昭和四年度のブラジル移民總數を一萬六千名とし、内労働移民一萬一千名、企業移民五千名の割當を以て計畫を進め來り、四年三月移民船出帆圖に入りて、出先官憲より企業移民は將來排日の氣運を助成する恐れありとの理由を以て、全渡航者の二割に制限すべき事の注意あり、乃ち五千の渡航準備者中より二千名を犠牲に供するの止むなきに至れるが、實際に於ては時期及び輸送の關係上渡航し得る者は千名に過ぎず【南米移民送還】二年十二月神戸を出帆せるブラジル移民二百七十三名中、十一家族、四十五名はリオデジャネイロ上陸後、ブラジル政府移民局よりトラホーム患者なりとの理由を以て入國を拒絶され、四年五月送還せられたり。仍て日本郵船及び移民關係當局は、送還者の詳細なる健康診斷書を政府に具申し、彼我診斷の相違に關する問題解決の爲め、ブラジル政府との協議を望ませり。

渉外雜事

【折務技師三名、技手十名を先づ南米に派遣す】我領事館に駐在せしむる事となり。昭和四年度に於ける駐在地は伯利西爾、亞爾然丁、秘魯の三地の豫定なり。

【日佛會館落成】二年九月以來工費八萬圓を以て駿河台に建築中なりし日佛會館は、四年四月竣工、同二十一日遷座式あり、ドビー佛國大使外國係者約五百名列席し盛大なる落成式を舉行せり。水造洋館三層建、總坪二百七十坪、二十八室にして、本館一階には約二百名を收容する講堂の設けあり。

【國際愛の村】武者小路氏の「新しき村」の産婆役たりし米良重穂氏は、暹羅國華人種を超越せる國際「愛の村」を南米ブラジル及びビルマに建設する計畫を樹て、先づ手近より同志を募りたる結果、日本供院岩本六段一家を初めとして共鳴者續出、四年五月第一回渡航者の出帆を皮切りとして愈々計畫の具體化を見る事となりたるが、「愛の村」は自給自足を目標とする生活本位の團體にて、彼地に於て未開墾地を買入れ、又は無償租借し、一區三十人家族の割當を以て開墾に従事し、一年餘りに自給自足の目的を達せしめる仕組なり、若干の入村費を徴する外は、開墾費、維持費、住宅等凡て主催者之を保證することとなり。

【巴里の佛教寺院】最近佛國に於てゾーメルグ大統領、ドウーメル貴族院議長を正副総裁とする日佛佛教會組織せられたるが、同會は日佛佛教文化交換の道場として、巴里に佛教寺院を創建する事となり、寺は純日本式、附屬會館は講堂、研究室、圖書室、留學生宿舎等に分れ、其工費豫算百五十萬圓は日佛兩國側にて折半し、之を負擔するものなり。

【支那文化研究所設立】南方文化事業委員會對支文化事業部は、文化傳播による日支親善關係の促進を目的とし、既に北京並に上海に研究所を設立せしが、我國にも之を設くる事となり、地を東京及び京都に相し、豫算各五十萬圓を以て昭和五年度迄に完成の豫定なり。

【白人會社】「人道の闘士」國際労働局長アルベル・トーマ氏は條約批准問題と労働狀況觀察の爲め、フイラン外交部長グイーアル秘書長、駐日アジヤ調査部長及書記一名を伴ひ、三年十二月五日神戸着同六日東京、籠崎、江東労働市場、農村、其他諸工場を視察し、各種講演會に臨み、衆議院議員と條約問題につき懇談を重ね、十六日には拜謁を賜り、二十二日返京歸西に向ひ、阪神地方の諸工場、社會施設につき視察を爲したる後三十日神戸出帆にて歸國せり。

【アゾノール氏來朝】「人道の闘士」國際労働局長アルベル・トーマ氏は條約批准問題と労働狀況觀察の爲め、フイラン外交部長グイーアル秘書長、駐日アジヤ調査部長及書記一名を伴ひ、三年十二月五日神戸着同六日東京、籠崎、江東労働市場、農村、其他諸工場を視察し、各種講演會に臨み、衆議院議員と條約問題につき懇談を重ね、十六日には拜謁を賜り、二十二日返京歸西に向ひ、阪神地方の諸工場、社會施設につき視察を爲したる後三十日神戸出帆にて歸國せり。

【伊藤主計射殺事件】四年四月十九日、我が山東派遣軍第六十八聯隊付二等主計伊藤右教氏が、濟南昇平街を通行中、便衣隊の爲め頭部を狙撃され、即死せる事件は、西田總領事を通じて泰安政府に嚴重抗議せり。

【治陵丸擱淺事件】四年四月十九日、瀧江中の日清汽船治陵丸は沙市下流五哩の地點に於て支那軍隊の爲め擱淺され、機關長は重傷を受け慘死、機艙の爲め乗船せし我海軍水兵一名、即死三名重傷一名輕傷、外に乗組員一名即死、重傷二名を出せる事件について、漢口總領事及び我海軍當局より直に支那側に對し嚴重抗議を提出せり。

【比良射擊】帝國軍艦比良は四年四月二十八日宜昌より漢口に下江の途中、宜昌附近に於て射撃を受けしが、應射下江せる爲め負傷者を出しに至らざりし事件は、漢口駐在の我官憲より支那側に嚴重抗議せり。

【折務技師三名、技手十名を先づ南米に派遣す】我領事館に駐在せしむる事となり。昭和四年度に於ける駐在地は伯利西爾、亞爾然丁、秘魯の三地の豫定なり。

【漢口津浦鐵路問題】國民政府は漢口津浦鐵路公...

【外交史編修事業】外務省は四年春、日本外...

【日本文化の家】東京の日本人會前書記長角...

日本書籍三萬巻を収め米人の研究に資する...

【日本守備隊射撃】四年八月六日夜演習...

【旅券下附手續改正】從來海外旅行者に對す...

除くと共に、要務のため度々旅行するもの...

【日亞拓殖創立】四年六月、前外務省書記官...

【邦人女子救済】我が外務省は支那人吳服...

外國旅券

外國旅券の下附を受けんとする者は、左の...

但し、移民にありては旅行とあるは渡航と...

日本と主要國間の條約締結年月

Table with columns: 相手國 (Partner Country), 條約名稱 (Treaty Name), 調印年月日 (Signing Date), 批准年月日 (Approval Date).

Table with columns: 相手國 (Partner Country), 條約名稱 (Treaty Name), 調印年月日 (Signing Date), 批准年月日 (Approval Date).

Table with columns: 對手國 (Opponent Country), 條約名稱 (Treaty Name), 調印 (Signature), 批准 (Approval). Lists various international treaties such as '獨逸外四十二國國際無線電報條約' and '獨逸外九國國際河川條約'.

條約名の下に△印を附せるは有効期間満了し、●印を附せるは初めより其定めなく、孰れも一方の通告に依り所定期限(多くは一年内)に廢棄せらるるものなり。

外交官、領事官

Table listing diplomatic and consular officials. Columns include: 官名 (Official Name), 駐在地 (Station), 氏名 (Name). Lists titles like '特命全權大使' and names like '松平 恒雄', '安達 謙一郎'.

在外公館所在地

Table listing the locations of Japanese embassies and consulates abroad. Columns include: 大使館 (Embassy), 領事 (Consul), 駐在地 (Station), 氏名 (Name). Lists locations like 'Greenwich, Paris, France' and names like '永井 松三', '長岡 鏡市'.

Table listing consulates in Japan. Columns include: 在 駐 (Location), Legation of Japan, Consulate General of Japan, etc. Lists cities like 'Bern, Suisse', 'Hankow, China'.

Table listing consulates in China. Columns include: 在 駐 (Location), Consulate-General of Japan, Branch Office of Consulate-General of Japan, etc. Lists cities like 'Szechwan, China', 'Hankow, China'.

在ノヴォシビルスク領事館 Consulate of Japan, 31 Yadvinskaya Ulitsa N.ovo-Sivinsk. U.S.S.R.
 在滿洲州領事館 (Manchuria) 支那滿洲里
 在ハートロムノスタ領事館 Consulate of Japan, Vorozh Ulitsa Petrovskaya, Kamshanka, U.S.S.R.
 在シベリヤ領事館 Consulate of Japan, No. 3030 Alexandrovskaya, Ulitsa, Manchuria.
 アレクサンドロフノスタ街第三〇九〇(號地)
 在列別哈爾領事館 (Tustshang) 支那黑龍
 江省列別哈爾縣神廟南方街北
 在長春領事館 (Chang-chun) 支那吉林省
 長春縣寬城子三通街
 在安東領事館 (An-tung) 支那吉林省
 安東縣安東鎮安東縣
 支那安東鎮安東縣
 在鐵嶺領事館 (Tieling) 支那遼寧省鐵嶺
 縣鐵嶺
 在撫順領事館 (Fushun) 支那遼寧省撫順
 縣撫順
 在鄭家屯領事館 (Cheng-chikun) 支那遼
 寧省鄭家屯
 在遼陽領事館 (Liaoyang) 支那遼寧省遼
 陽縣遼陽鎮遼陽縣
 在牛莊領事館 (New-chwang) 支那遼寧省
 營口縣營口
 在赤峰領事館 (Chih-feng) 支那內蒙古赤
 熱河道赤峰
 在張家口領事館 (Chang Kiatou) 支那直
 隸省張家口
 在奉天領事館 (Changfoo) 支那山東省烟台
 在福州領事館 (Fuzhou) 支那福建省福州
 在廣州領事館 (Guangchow) 支那廣東省
 廣州
 在汕頭領事館 (Swatow) 支那廣東省汕頭
 在廈門領事館 (Amoy) 支那福建省思明
 縣鼓浪嶼共同租界第百六十七號
 在汕頭領事館 (Swatow) 支那廣東省汕頭
 縣汕頭橋樑路山西路土名嶼嶼
 在雲南領事館 (Yunnan) 支那雲南省雲南
 府知安街第百零四號
 在河內領事館 (Metropole Hotel, Hanoi, Indo China.
 在印度領事館 Consulate of Japan, 26, rue Chaigneau, Saigon, Cochinchina.
 在曼谷領事館 Consulate of Japan, Srinawongse Road, Bangkok Siam.
 在暹羅領事館 Consulate of Japan, The "Dunbar Building," 12-13 Playe Street, Rangoon, Burma.
 在暹羅領事館 Consulate of Japan, Regentsealan No. 7 Suanbhaya, Java.
 在爪哇領事館 Consulate of Japan, Ho-

tel. de Ber. Medan, Sumatra.
 在泗水領事館 Consulate of Japan, Dw-archbas Building, No. 192, Hornby Road, Fort Bombay, Trifu.
 在巴達維亞領事館 Consulate of Japan, Gaffor Buildings, Main Street, Co-lombo, Ceylon.
 在巴達維亞領事館 Consulate of Japan, Rues Sultan at Amertien, Port Said, Egypt.
 在開羅領事館 Consulate of Ja-pan, Thomson Watson Building, 4 Adelphoy Street, Cape Town, British South Africa.
 在約翰内斯堡領事館 Consulate of Japan, 510 Union League Building, 2nd and Hill Streets Los Angeles, California, U.S.A.
 在波特蘭領事館 Consulate of Ja-pan, 813, Barnd of Trade Building, Portland, Oregon, U.S.A.
 在波特蘭領事館 Consulate of Japan, The Central Building, Seattle, Washington, U.S.A.
 在波特蘭領事館 Consulate of Japan, 1533 Tribune Tower 435 North Michigan Ave. Chicago, Illinois, U.S.A.
 在倫敦領事館 Consulate of Japan, 302 Yorkshire Building, 525 Seymour Street, Vancouver, British Columbia, Canada.
 在紐約領事館 Consulate of Japan, No. 918 Museum Temple Big, St. Charles St. New Orleans, La., U.S.A.
 在紐約領事館 Consulate of Japan, 60, Balia Vista, Panama City, Republic of Panama.
 在哈瓦那領事館 Consulate of Ja-pan, Mazatlan, Sinaloa Maximo.
 在墨西哥領事館 Consulate of Japan, 627 Casilla, Buenos Aires, Argentina.
 在聖保羅領事館 Consulate of Japan, Colm-ena 23, (Apartado 23) Lima, Peru.
 在巴拿馬領事館 Consulate of Ja-pan, Sao Paulo, Brazil.
 在巴拿馬領事館 Consulate of Ja-pan, Rio de Janeiro, Brazil.
 在倫敦領事館 Consulate of Japan, 1 Broad Street Place, London E.C. 2, England
 在柏林領事館 Handelskre-tariat der Kaiserlichen Japanische Botschaft, Kurfurstendamm 58 Berlin, W. 15 Deutschland
 在紐約領事館 Consulate of Japan, 165 Broadway, New York City, N.Y., U.S.A.
 在紐約領事館 Consulate of Japan, Sec-retario Comercial de al Legation del Japon, Casilla 1265 Buenos Aires, Argentina.
 在上海商務總局辦事處 上海四川路四八
 在ハルビン領事館 日本出張員 Delegation Japonaise, 1. Ehrnststrassvagen, Helsinkiors, Finlande.
 在サンクトペテロブルグ領事館 Consulado do Japo, Rua Dno Pedro 2nd No. 13, Santos.

在里斯本帝國出張員 (Agent Diplomatique Du Japon) M. M. Izawa. Largo General Pereira d'Eta, 46. Lisbonne, Portugal
 在佛里蘭帝國領事館 Bureau Imperial Japonais de la Societe des Nations, 24 rue la Greuze Paris, (16e)

France. 國際聯盟帝國事務所 Delegation Japonaise Aupres de la Societe des Nations, 39 Quai W. Wilson, Geneva, Suisse. 在歐洲國際聯盟代表 Delegation Japonaise du Travail International, Maison Royale, Geneva, Suisse.

列國大使館、大公使 (昭和四年九月五日現在)

國名	氏名	資格	大使館所在地
獨逸	フォン・シエン	臨時代理大使	神戶區永田町一〇一四
白耳義	ジー・ペリエー	同上	同上
伯利西爾合衆國	セー・エー・デ・ラト・レリス	同上	同上
米	エドヴァイン・ネザイル	臨時代理大使	赤坂區表町三〇の一
佛	ジャコブ・ブレイ	臨時代理大使	東洋區山下町一〇一
英	ボム・ジョーン・テイラー	特命全權大使	東洋區山下町一〇一
伊	ボム・ジョーン・テイラー	特命全權大使	東洋區山下町一〇一
主權共和國	アレキサンデル・トラヤノフ	同上	同上
土	ドクトル・マリウ・ルイス・デ・	代理大使	市外青山町七〇一〇
亞爾然	セ・リア・ノス	特命全權大使	市外青山町七〇一〇
智	セ・リア・ノス	特命全權大使	市外青山町七〇一〇
支	リ・ヴェラ	臨時代理公使	廣布區廣尾町二
丁	注	特命全權公使	廣布區水田町二〇二
西	ヘンリック・デ・カウフマン	特命全權公使	廣布區九の内仲通八
芬	メ・イ・ヴィー・エイ・ロ	臨時代理公使	廣布區市兵衛町一〇二
西	ドクトル・グスタフ・ジョン	代理公使	市外青山町七〇三
芬	ホセ・グアスケ・スキアフイ	特命全權公使	廣布區永田町二〇二
和	エー・レド・ルツ	臨時代理公使	市外有樂町一〇一
諾	ヨシク・ヘル・タイクサイラ	臨時代理公使	市外有樂町一〇一
秘	デ・マ・トス	臨時代理公使	市外有樂町一〇一
和	ギレルモ・マルチネス・ロドリゲ	臨時代理公使	廣布區內幸町太平ビル
和	スズラス・オケケンツキ	臨時代理公使	廣布區材木町五五

列國領事館所在地

國名	存置地	國名	存置地
獨逸	神戶、大連、京城	秘魯	神戶、名古屋、京都
白耳義	神戶、長崎、京城	希臘	神戶、長崎、京城
伯利西爾合衆國	神戶、長崎	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
米	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
佛	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
英	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
伊	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
主權共和國	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
土	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
亞爾然	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
智	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
支	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
丁	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
西	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
芬	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
西	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
芬	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
和	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
諾	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
秘	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城
和	神戶、長崎、京城	羅馬尼亞	神戶、長崎、京城

四年度預算

第五十六議會に提出せられたる昭和四年年度一般會計預算は、歳入出各十七億五千二百八十一萬圓、前追加額二千二百二十六萬圓、計十七億七千四百七十七萬圓にして、自作農創設案並に肥料管理案不成立の結果、之に伴ふ追加費五千一百一十萬圓削減となりたる外は、何等修正なく兩院を通過したるを以て、一般會計の施行預算は總額十七億七千三百五十六萬圓として公布せられたるも、但し稅案の審議未了に於ては、又歳法修正の結果前者に於て千八百八十四萬圓の歳入増、後者に於て千二百萬圓の歳入減となり、差引千六百六十四萬圓の歳入増となる。今この施行預算を以て、前年度執行預算と對比すれば、六千四百四十四萬圓の増加となり、更に追加預算千四百七十四萬圓を加へたる前年度預算に比すれば、四千九百六十九萬圓の増加となる。

【新規事業】石炭事は事實上田中内閣最初の豫算なるを以て、地租及び營業收益稅の國稅撤廢を企てたるに拘らず、各種の新事業を計上し、以て政友會の所謂積極政策實現に努めたり。即ち其の重要施設として掲ぐるものは、(一)產業振興に關する施設として、(二)試驗場設置、水産講習所充實並に水産試驗場設置、肥料改善、糞葉排水事業獎勵、用排水主要工事監督、桑園改良獎勵、民有林の造林促進、産業統計改善、綿業試驗所設置、普渡及人遺蹟遺棄保護獎勵、貿易局設置、(三)交通電信機關の整備普及に關しては、鐵道線路建設事業の基礎上、新線追加及延長、産業道路助成、航

空路設置、電信電報の改良擴張、(三)土木事業については、治水及港灣修築事業の繰上、既定費追加の外、大野川外五川及小名濱港外八港新築追加、北海道新築費の五百萬圓追加、(四)其他新省施設、陸軍軍兵卒給與增加、兵卒並に廢兵の待遇改善研究調査費等を計上し、新規事業費總額一億三千萬圓に上り、

【財源と節約】かくて歳入の膨脹を招かざるに拘らず、經常收入の財源不足による自然増收の減少と、兩院審議に因る經過的減收(不成功)の爲め、歳入に著しき不足を生じたるを以て、所得稅引上(不成功)、關稅増收、官物處分及び特別會計資金繰入等により補填せんとせざるも、尙ほ一億八千萬圓の不足あり、依つて従來普通財源に於て貯ひ來れる復舊費の一部を公債支辨(復興費とも九千九百萬圓)に移し、更に剩餘金九千九百萬圓を繰入れる等一杯の通り通りに計擬を合し、既定費に對しては僅に八百四十萬圓(削減七百五十四萬圓、繰延四十九萬圓)の節約、繰延を爲せるに過ぎず。各省別節約額左の如し。(單位千圓、×印繰延)

Table showing various budget items with columns for '既定' (Fixed) and '新規' (New) and their respective amounts in thousands of yen. Items include 國庫補助費, 補給費, 薪俸, 印刷費, 印刷局, etc.

四年度實行豫算

演目新内閣は組織早々金策案を目標とする徹底的緊縮政策を採用する方針を決定し、其の手段として田中内閣の下に編成されたる四年度預算に大削減を加ふると共に、(一)歳收案の放棄、(二)新規事業の不容認、(三)公債計畫の変更、(四)各會計應給負擔の廢止及び(五)電話計畫の変更等目標として財政計畫の直直しを斷行する事となり

Table for '四年度預算' showing '歳入' (Income) and '歳出' (Expenditure) for various departments like 經濟部, 臨時部, 總計, etc. It includes sub-categories like 經常部 and 臨時部.

Table for '四年度實行豫算' showing '歳入' and '歳出' for various departments, including adjustments like '公布豫算比較減' and '執行豫算'.

右に依りて見れば純粹の節約額は三千萬圓に達せず、些か物足りぬが、全體に於て我が財政史上(山本義久内閣當時の十三年度實行豫算整理額八千三百萬圓、加藤第一次内閣當時十二年度實行豫算整理額三千百萬圓)未嘗有の整理節約額を得べし。

Table showing '歳入' and '歳出' for various departments, including adjustments like '公布豫算比較減' and '執行豫算'.

五年豫算方針

四年度實行豫算に於て前記の緊縮を斷行せる演目内閣は、五年豫算に於ても極力緊縮を旨とし、大體十六億圓前後に食止る方針にて、(一)新規事業は一切之を認めざる、(二)四年度實行豫算に於て繰延したるものは全部六年度以降に繰延すること、(三)既定經費の徹底的削減を行ふこと、(四)繼續費中削減不可能なるものに就ては出來得る限り繰延を行ふこと、(五)一般會計に於ては各其の發行豫定額の半額以下に改訂すること、(六)植民地會計の借入金全廢すること等の根本的方針を決定發表せり。

